

第 25 回「県民健康調査」検討委員会

日 時： 平成 28 年 12 月 27 日（火） 13：00

場 所： ホテル福島グリーンパレス 2階 多目的ホール「瑞光」

配付資料一覧

次 第

出席者名簿

座席表

資 料 1 県民健康調査「基本調査」の実施状況について

資 料 2-1 県民健康調査「甲状腺検査【本格検査（検査2回目）】」結果概要

資 料 2-2 県民健康調査「甲状腺検査【本格検査（検査3回目）】」実施状況

資 料 3-1 平成 28 年度 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」調査票

資 料 3-2 平成 28 年度こころの健康度・生活習慣に関する調査 調査票 主な変更点

資 料 3-3 平成 27 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」自由記載について

資 料 3-4 平成 27 年度 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」結果通知書

資 料 3-5 こころの健康度と生活習慣サポートブック

資 料 4 オンライン回答のご案内（平成 28 年度 妊産婦に関する調査）

資 料 5 第 3 回学術研究目的のためのデータ提供に関する検討部会 開催報告

資 料 6 県民健康調査における中間取りまとめを踏まえた県の対応について

参考資料 平成 26 年度 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」結果報告書

第 25 回 「県民健康調査」 検討委員会次第

日時：平成 28 年 12 月 27 日（火）13：00

場所：ホテル福島グリーンパレス 2 階 多目的ホール「瑞光」

1 開 会

2 議 事

(1) 報告事項

ア 「第 3 回学術研究目的のためのデータ提供に関する検討部会」開催報告について

イ 県民健康調査における中間取りまとめを踏まえた県の対応について

(2) 検討事項

ア 基本調査について

イ 詳細調査について

① 甲状腺検査

② こころの健康度・生活習慣に関する調査

③ 妊産婦に関する調査

(3) その他

3 閉 会

第25回「県民健康調査」検討委員会 出席者名簿

平成28年12月27日

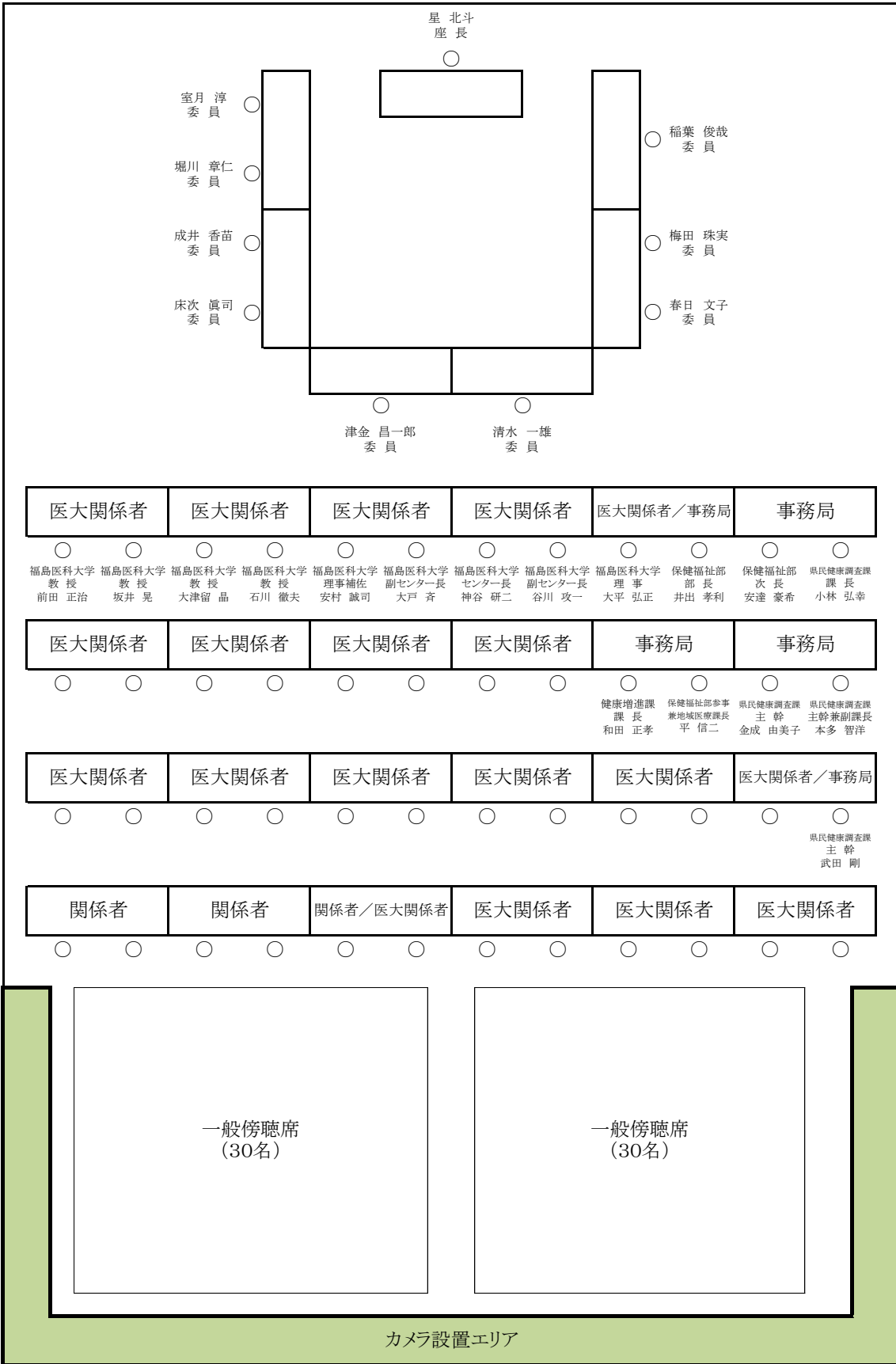
○委員

50音順、敬称略

氏名	所属及び職名	出欠
明石 真言	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 執行役	欠席
稲葉 俊哉	国立大学法人広島大学 原爆放射線医科学研究所 教授	出席
梅田 珠実	環境省 環境保健部長	出席
春日 文子	国立研究開発法人 国立環境研究所 特任フェロー (前国立医薬品食品衛生研究所安全情報部長)	出席
児玉 和紀	公益財団法人放射線影響研究所 主席研究員	欠席
清水 一雄	学校法人日本医科大学 名誉教授 医療法人社団金地病院 名誉院長	出席
清水 修二	国立大学法人福島大学 人文社会学群経済経営学類 特任教授	欠席
高村 昇	国立大学法人長崎大学 原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野 教授	欠席
津金 昌一郎	国立研究開発法人国立がん研究センター 社会と健康研究センター長	出席
床次 眞司	国立大学法人弘前大学 被ばく医療総合研究所 放射線物理学部門 教授	出席
成井 香苗	福島県臨床心理士会 会員 (前東日本大震災対策プロジェクト代表)	出席
星 北斗	一般社団法人福島県医師会 副会長	出席
堀川 章仁	双葉郡医師会 会長	出席
前原 和平	一般社団法人福島県病院協会 副会長	欠席
室月 淳	地方独立行政法人宮城県立こども病院 産科科長 (国立大学法人東北大学大学院医学系研究科先進発達医学講座胎児医学分野教授)	出席

第25回「県民健康調査」検討委員会 座席表

開催日時：平成28年12月27日（火）13:00
 会場：ホテル福島グリーンパレス 2階 多目的ホール「瑞光」



県民健康調査「基本調査」の実施状況について

1 問診票の回答状況及び線量推計作業状況

(1) 問診票の回答状況

平成28年9月30日現在、全県ベースでは対象者2,055,305人のうち、565,904人から回答が寄せられ、回答率は27.5%となっている。このうち簡易版で回答いただいた方が72,513人^(注1)である(表1)。

なお、年齢階級別の回答率を表2に示している。

対象者数		2,055,305	
回答数	詳細版	493,391	24.0%
	簡易版	72,513	3.5%
	計	565,904	27.5%

※回答率は、回答数の区分ごとに端数処理

(注1)簡易版の回答数については、随時、回答内容を精査した結果、詳細版で回答いただく必要のある方が含まれている可能性があるため、確定数値ではない。なお、以下に示す問診票の回答、線量推計、結果通知の状況に関しては、簡易版、詳細版を合算した数値である。

年齢階級	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	計
回答率	46.4%	35.7%	18.1%	24.7%	22.4%	22.9%	27.9%	27.5%

(2) 線量推計作業・結果通知

回答数565,904件^(注2)のうち97.5%にあたる551,510件の推計作業が完了しており、うち551,110件が結果通知済となっている(表3)。^(注3)

地域区分 (先行+全県民)	調査 対象者数 a	回 答 数 b	回 答 率 c=b/a	線 量 推 計 済 数 d	推 計 率 e=d/b	結 果 通 知 済 数 f	通 知 率 g=f/b
県 北	504,038	152,135	30.2%	148,951	97.9%	148,816	97.8%
県 中	557,218	136,228	24.4%	133,095	97.7%	133,036	97.7%
県 南	152,228	35,042	23.0%	34,229	97.7%	34,204	97.6%
会 津	267,202	57,788	21.6%	55,585	96.2%	55,532	96.1%
南 会 津	30,789	6,387	20.7%	6,078	95.2%	6,068	95.0%
相 双	195,591	90,043	46.0%	87,371	97.0%	87,300	97.0%
い わ き	348,239	88,281	25.4%	86,201	97.6%	86,154	97.6%
計	2,055,305	565,904	27.5%	551,510	97.5%	551,110	97.4%

※先行地区(川俣町山木屋地区、浪江町及び飯館村)を含む全県ベース
※市町村別の状況は、別添資料1のとおり^(注3)

(注2)回答数の中には、行動記録に不明な点があるため、線量推計へ進めない回答の数も含んでいる。このような回答については、回答者ご本人へお問い合わせをして行動記録を補い(補記)推計を行ってきたが、連絡先の記載不備等のため補記ができない回答が約13,500件程度存在している。

なお、震災当時県内に滞在されていた方や住民票を置かずに住居されていた方(一時滞在者等)に対する推計作業等も継続して行っている(表4)。^(注3)

発送数 a	回 答 数 b	回 答 率 c=b/a	線 量 推 計 済 数 d	推 計 率 e=d/b	結 果 通 知 済 数 f	通 知 率 g=f/b
3,983	2,224	55.8%	2,007	90.2%	2,000	89.9%

(注3)表3、4および別添資料1に示した回答数、線量推計済数、結果通知済数には、3月11日以降の行動記録が4ヶ月未満の回答に関する数も含まれている。なお、個々人に対する結果通知においては、推計の対象となった期間(行動記録が得られた期間)を明示している。

2 実効線量推計結果の状況

表3に示した線量推計済の対象者から、推計期間が4ヶ月未満の方を除いて線量別の人数分布を集計した結果を表5に示す。

累計472,841人の推計のうち放射線業務従事者を除く463,659人の推計結果は、県北地区では約87%の方が、県中地区では約92%の方が2mSv未満となっている。また、県南地区では約88%の方が、会津・南会津地区では99%以上の方が1mSv未満となり、さらに、相双地区は約77%の方が、いわき地区でも99%以上の方が1mSv未満となっている。

表5

全県調査（先行調査十全県民調査）外部被ばく実効線量推計状況

実効線量 (mSv)	全テータ	「放射線業務従事者を除く」の地域別内訳(%は地域ごとの線量割合)										相双 (注5)	いわき				
		放射線業務従事者を除く		県北 (注4)		県中		県南		会津				南会津			
		放射線業務従事者を除く	93.8%	24,893	20.0%	58,095	51.5%	25,953	88.3%	45,694	99.3%			4,947	99.3%	55,767	77.3%
～1未満	294,119	288,401	62.2%	83,560	67.0%	46,058	40.8%	3,421	11.6%	308	0.7%	36	0.7%	12,686	17.6%	632	0.9%
～2未満	149,042	146,701	31.6%	15,650	12.6%	8,181	7.3%	17	0.1%	25	0.1%	0	—	1,688	2.3%	30	0.0%
～3未満	25,964	25,591	5.5%	472	0.4%	423	0.4%	0	—	1	0.0%	0	—	595	0.8%	4	0.0%
～4未満	1,575	1,495	0.3%	40	0.0%	5	0.0%	0	—	0	—	0	—	459	0.6%	1	0.0%
～5未満	551	505	0.1%	19	0.0%	3	0.0%	0	—	0	—	0	—	366	0.5%	1	0.0%
～6未満	441	389	0.1%	10	0.0%	1	0.0%	0	—	1	0.0%	0	—	218	0.3%	0	—
～7未満	268	230	0.0%	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	115	0.2%	0	—
～8未満	155	116	0.0%	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	77	0.1%	0	—
～9未満	118	78	0.0%	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	41	0.1%	0	—
～10未満	72	41	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	36	0.0%	0	—
～11未満	69	36	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	29	0.0%	0	—
～12未満	52	30	0.0%	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	13	0.0%	0	—
～13未満	37	13	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	12	0.0%	0	—
～14未満	36	12	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	6	0.0%	0	—
～15未満	27	6	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	15	0.0%	0	—
15以上～	315	15	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	15	0.0%	0	—
計	472,841	463,659	100.0%	124,647	100%	112,766	100%	29,391	100%	46,029	100%	4,983	100%	72,123	100%	73,720	100%
最高値	66mSv	25mSv		11mSv		6.3mSv		2.6mSv		6.0mSv		1.9mSv		25mSv		5.9mSv	
平均値	0.9mSv	0.8mSv		1.4mSv		1.0mSv		0.6mSv		0.2mSv		0.1mSv		0.8mSv		0.3mSv	
中央値	0.6mSv	0.6mSv		1.4mSv		0.9mSv		0.5mSv		0.2mSv		0.1mSv		0.5mSv		0.3mSv	

(注4) 先行地区（川俣町山木屋地区）を含む。

(注5) 先行地区（浪江町、飯館村）を含む。

※割合(%)は線量別に端数処理を行っているため、合計が100%にならない場合がある。

※推計期間が4ヶ月未満の方を除いて集計している。

※線量別分布状況、年齢別・男女別内訳は、別添資料2、3のとおり。市町村別内訳は、別添資料4のとおり。

3 実効線量推計結果の評価

実効線量の推計結果に関しては、これまでと同様の傾向にあると言える。

これまでの疫学調査により100mSv以下での明らかな健康への影響は確認されていない¹⁾ことから、4ヶ月間の外部被ばく線量推計値ではあるが、「放射線による健康影響があるとは考えにくい」と評価される。

参考文献

- 1) 放射線の線源と影響 原子放射線の影響に関する国連科学委員会 UNSCEAR2008年報告書〔日本語版〕第2巻 独立行政法人放射線医学総合研究所

4 問診票書き方支援活動

平成28年度は、夏休み期間中（7月14日から8月24日）に甲状腺検査会場（一般会場）における書き方支援を計27回実施し、問診票の記入・提出を希望する方に対する支援を行った。

今後、冬休み期間（12月下旬から1月上旬）、春休み期間（3月下旬）にも同様の書き方支援を計18回実施する予定である。

また、放射線医学県民健康管理センターのホームページ及びコールセンターで問診票再交付を引き続き受け付けるとともに、市町村役場の窓口にも簡易版の問診票を引き続き備え置くなどして、自らの被ばく線量を知りたいという方に対する窓口を確保している。

基本調査 問診票 市町村別 回答・線量推計・結果通知 状況

(先行+全県民)

平成28年9月30日 現在

地域区分		調査対象者数 a	回答数 b	回答率 c=b/a	線量推計済数 d	推計率 e=d/b	結果通知済数 f	通知率 g=f/b	備考
北	福 島 市	295,643	93,844	31.7%	92,149	98.2%	92,088	98.1%	
	二 本 松 市	60,857	16,908	27.8%	16,538	97.8%	16,502	97.6%	
	伊 達 市	67,577	18,278	27.0%	17,772	97.2%	17,760	97.2%	
	本 宮 市	31,761	9,099	28.6%	8,928	98.1%	8,910	97.9%	
	桑 折 町	13,207	3,883	29.4%	3,770	97.1%	3,770	97.1%	
	国 見 町	10,316	3,028	29.4%	2,935	96.9%	2,935	96.9%	
	川 俣 町	15,885	5,174	32.6%	4,988	96.4%	4,983	96.3%	
	大 玉 村	8,792	1,921	21.8%	1,871	97.4%	1,868	97.2%	
計	504,038	152,135	30.2%	148,951	97.9%	148,816	97.8%		
中	郡 山 市	339,705	86,778	25.5%	85,003	98.0%	84,969	97.9%	
	須 賀 川 市	80,157	17,151	21.4%	16,711	97.4%	16,694	97.3%	
	田 村 市	41,723	10,544	25.3%	10,157	96.3%	10,155	96.3%	
	鏡 石 町	13,109	2,887	22.0%	2,824	97.8%	2,824	97.8%	
	天 栄 村	6,470	1,229	19.0%	1,198	97.5%	1,198	97.5%	
	石 川 町	17,488	4,202	24.0%	4,100	97.6%	4,099	97.5%	
	玉 川 村	7,337	1,500	20.4%	1,452	96.8%	1,452	96.8%	
	平 田 村	7,053	1,655	23.5%	1,599	96.6%	1,599	96.6%	
	浅 川 町	7,163	1,508	21.1%	1,473	97.7%	1,471	97.5%	
	古 殿 町	6,319	1,309	20.7%	1,274	97.3%	1,274	97.3%	
	三 春 町	18,993	4,860	25.6%	4,763	98.0%	4,761	98.0%	
小 野 町	11,701	2,605	22.3%	2,541	97.5%	2,540	97.5%		
計	557,218	136,228	24.4%	133,095	97.7%	133,036	97.7%		
南	白 河 市	65,428	15,976	24.4%	15,643	97.9%	15,629	97.8%	
	西 郷 村	20,089	4,975	24.8%	4,858	97.6%	4,857	97.6%	
	泉 崎 村	6,931	1,380	19.9%	1,341	97.2%	1,340	97.1%	
	中 島 村	5,306	1,001	18.9%	976	97.5%	976	97.5%	
	矢 吹 町	18,341	4,088	22.3%	3,982	97.4%	3,978	97.3%	
	棚 倉 町	15,384	3,026	19.7%	2,961	97.9%	2,958	97.8%	
	矢 祭 町	6,491	1,464	22.6%	1,415	96.7%	1,414	96.6%	
	塙 町	10,062	2,313	23.0%	2,262	97.8%	2,261	97.8%	
鮫 川 村	4,196	819	19.5%	791	96.6%	791	96.6%		
計	152,228	35,042	23.0%	34,229	97.7%	34,204	97.6%		
会 津	会 津 若 松 市	127,817	29,596	23.2%	28,622	96.7%	28,590	96.6%	
	喜 多 方 市	53,199	11,055	20.8%	10,628	96.1%	10,615	96.0%	
	北 塩 原 村	3,276	607	18.5%	584	96.2%	583	96.0%	
	西 会 津 町	7,725	1,453	18.8%	1,351	93.0%	1,350	92.9%	
	磐 梯 町	3,888	793	20.4%	775	97.7%	774	97.6%	
	猪 苗 代 町	16,271	3,647	22.4%	3,515	96.4%	3,512	96.3%	
	会 津 坂 下 町	17,881	3,261	18.2%	3,114	95.5%	3,114	95.5%	
	湯 川 村	3,513	713	20.3%	680	95.4%	680	95.4%	
	柳 津 町	4,077	719	17.6%	687	95.5%	687	95.5%	
	三 島 町	2,031	373	18.4%	339	90.9%	339	90.9%	
	金 山 町	2,544	629	24.7%	573	91.1%	573	91.1%	
昭 和 村	1,569	354	22.6%	327	92.4%	327	92.4%		
会 津 美 里 町	23,411	4,588	19.6%	4,390	95.7%	4,388	95.6%		
計	267,202	57,788	21.6%	55,585	96.2%	55,532	96.1%		
南 会 津	下 郷 町	6,650	1,251	18.8%	1,191	95.2%	1,186	94.8%	
	檜 枝 岐 村	614	142	23.1%	133	93.7%	133	93.7%	
	只 見 町	5,030	1,143	22.7%	1,081	94.6%	1,080	94.5%	
	南 会 津 町	18,495	3,851	20.8%	3,673	95.4%	3,669	95.3%	
計	30,789	6,387	20.7%	6,078	95.2%	6,068	95.0%		
相 馬	相 馬 市	37,363	13,294	35.6%	12,774	96.1%	12,758	96.0%	
	南 相 馬 市	70,011	30,225	43.2%	29,455	97.5%	29,434	97.4%	
	広 野 町	5,164	2,219	43.0%	2,140	96.4%	2,138	96.3%	
	檜 葉 町	7,963	4,184	52.5%	4,022	96.1%	4,020	96.1%	
	富 岡 町	15,750	8,616	54.7%	8,411	97.6%	8,405	97.6%	
	川 内 村	2,996	1,539	51.4%	1,487	96.6%	1,487	96.6%	
	大 熊 町	11,473	6,080	53.0%	5,860	96.4%	5,858	96.3%	
	双 葉 町	7,051	3,949	56.0%	3,845	97.4%	3,843	97.3%	
	浪 江 町	21,335	12,963	60.8%	12,670	97.7%	12,660	97.7%	
	葛 尾 村	1,541	824	53.5%	768	93.2%	768	93.2%	
	新 地 町	8,356	2,706	32.4%	2,606	96.3%	2,604	96.2%	
飯 館 村	6,588	3,444	52.3%	3,333	96.8%	3,325	96.5%		
計	195,591	90,043	46.0%	87,371	97.0%	87,300	97.0%		
一 い わ き 市	348,239	88,281	25.4%	86,201	97.6%	86,154	97.6%		
計	2,055,305	565,904	27.5%	551,510	97.5%	551,110	97.4%		

県民健康調査 基本調査

外部被ばく線量推計結果 推計期間 4か月間(3/11~7/11)

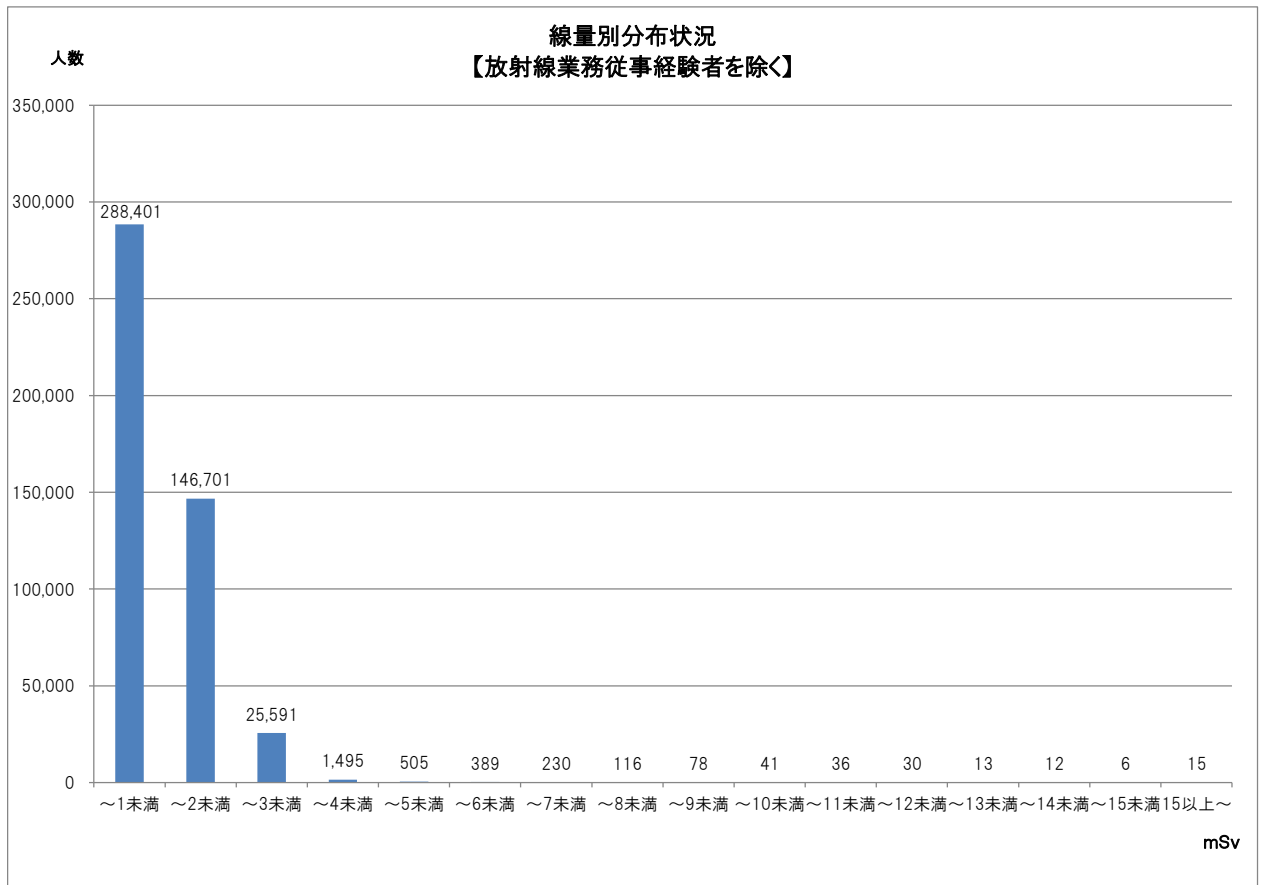
平成28年9月30日 現在

【全県調査(先行調査+全県民調査)】

地域別・線量別推計

実効線量 (mSv)	全データ	放射線業務従 事経験者除く	左の内訳							放射線業務従事経験者除く 線量別割合(%)		
			県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき			
～1未満	294,119	288,401	24,893	58,095	25,953	45,694	4,947	55,767	73,052	62.2	93.8	99.8
～2未満	149,042	146,701	83,560	46,058	3,421	308	36	12,686	632	31.6		
～3未満	25,964	25,591	15,650	8,181	17	25	0	1,688	30	5.5	5.8	
～4未満	1,575	1,495	472	423	0	1	0	595	4	0.3		
～5未満	551	505	40	5	0	0	0	459	1	0.1	0.2	
～6未満	441	389	19	3	0	0	0	366	1	0.1		
～7未満	268	230	10	1	0	1	0	218	0	0.0	0.1	0.2
～8未満	155	116	1	0	0	0	0	115	0	0.0		
～9未満	118	78	1	0	0	0	0	77	0	0.0		
～10未満	72	41	0	0	0	0	0	41	0	0.0		
～11未満	69	36	0	0	0	0	0	36	0	0.0	0.0	
～12未満	52	30	1	0	0	0	0	29	0	0.0		
～13未満	37	13	0	0	0	0	0	13	0	0.0	0.0	
～14未満	36	12	0	0	0	0	0	12	0	0.0		
～15未満	27	6	0	0	0	0	0	6	0	0.0	0.0	
15以上～	315	15	0	0	0	0	0	15	0	0.0	0.0	0.0
計	472,841	463,659	124,647	112,766	29,391	46,029	4,983	72,123	73,720	100.0	100.0	100.0
最高値	66	25	11	6.3	2.6	6.0	1.9	25	5.9			
平均値	0.9	0.8	1.4	1.0	0.6	0.2	0.1	0.8	0.3			
中央値	0.6	0.6	1.4	0.9	0.5	0.2	0.1	0.5	0.3			

※割合(%)は線量別に端数処理を行っているため、合計が100%にならない場合がある



推計期間 4か月間(3/11~7/11)

平成28年9月30日 現在

年齢別・線量別 内訳【放射線業務従事者を除く】

実効線量 (mSv)	震災時年齢(歳)									計
	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	
～1未満	47,978	44,466	21,263	34,144	28,568	32,835	36,305	25,716	17,126	288,401
～2未満	22,931	21,629	10,079	18,232	16,600	18,526	19,487	12,284	6,933	14,701
～3未満	6,420	4,247	1,129	2,332	2,240	2,966	3,423	1,995	839	25,591
～4未満	250	157	81	158	153	230	233	164	69	1,495
～5未満	19	47	35	39	75	95	81	76	38	505
～6未満	14	13	29	34	46	86	73	66	28	389
～7未満	3	6	10	22	24	45	52	47	21	230
～8未満	4	4	8	9	13	35	22	14	7	116
～9未満	2	6	2	7	8	16	16	12	9	78
～10未満	0	1	2	3	3	12	11	5	4	41
～11未満	1	1	1	2	6	11	5	6	3	36
～12未満	0	0	1	3	0	5	8	11	2	30
～13未満	0	0	0	0	1	6	4	1	1	13
～14未満	0	0	1	1	1	4	3	2	0	12
～15未満	0	0	0	0	0	3	3	0	0	6
15以上～	0	0	0	0	3	3	6	1	2	15
計	77,622	70,577	32,641	54,986	47,741	54,878	59,732	40,400	25,082	463,659

男女別・線量別 内訳【放射線業務従事者を除く】

実効線量 (mSv)	男女別				計	左の線量別 割合(%)
	男性	左の線量別 割合(%)	女性	左の線量別 割合(%)		
～1未満	128,718	60.6	159,683	63.5	288,401	62.2
～2未満	67,995	32.0	78,706	31.3	146,701	31.6
～3未満	13,898	6.5	11,693	4.7	25,591	5.5
～4未満	951	0.4	544	0.2	1,495	0.3
～5未満	282	0.1	223	0.1	505	0.1
～6未満	199	0.1	190	0.1	389	0.1
～7未満	130	0.1	100	0.0	230	0.0
～8未満	64	0.0	52	0.0	116	0.0
～9未満	49	0.0	29	0.0	78	0.0
～10未満	24	0.0	17	0.0	41	0.0
～11未満	22	0.0	14	0.0	36	0.0
～12未満	16	0.0	14	0.0	30	0.0
～13未満	6	0.0	7	0.0	13	0.0
～14未満	8	0.0	4	0.0	12	0.0
～15未満	3	0.0	3	0.0	6	0.0
15以上～	12	0.0	3	0.0	15	0.0
計	212,377	100.0	251,282	100.0	463,659	100.0

※割合(%)は線量別に端数処理を行っているため、合計が100%にならない場合がある

I 調査概要

1. 目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、現時点での甲状腺の状態を把握するための先行検査に引き続き、甲状腺の状態を継続して確認するための本格検査（検査2回目）を実施した。

2. 対象者

先行検査における対象者（平成4年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた福島県民）に加え、本格検査では平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民にまで拡大した。

3. 実施期間

平成26年4月2日から検査を開始し、平成26年度及び平成27年度の2か年で全ての対象者に検査を実施した。

その後は、対象者が20歳を超えるまでは2年ごと、それ以降は25歳、30歳等の5年ごとの節目健診により、長期にわたり検査を実施する。ただし、25歳時の検査までは5年以上空けないこととする。

4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施している。

一次検査については、対象者の利便性を考慮し、県内各地の医療機関でも検査が受診できるよう調整を進めており、平成28年9月30日現在、協定を締結した57か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

また、福島県外の検査実施機関については、平成28年9月30日現在、全都道府県計105か所の検査実施機関と協定を締結している。

二次検査については、県内では平成25年7月から郡山市及びいわき市の2か所、平成26年8月からは会津若松市の1か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成25年11月から検査を開始し、平成28年9月30日現在、35か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

5. 検査方法

(1) 一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定している。

(i) A判定：A1、A2判定の場合は次回（平成28年度以降）の検査まで経過観察としている。

(A1) 結節やのう胞を認めなかった場合。

(A2) 5.0 mm以下の結節や20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。

(ii) B判定：B判定の場合は二次検査を実施している。

5.1 mm以上の結節や20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。

なお、A2 の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した方については、B 判定としている。

(iii) C 判定：C 判定の場合は二次検査を実施している。

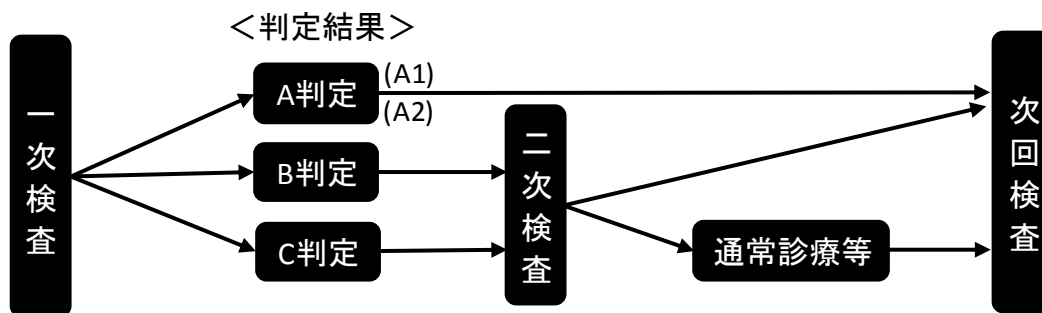
甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

(2) 二次検査

一次検査の結果、B 判定または C 判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

(3) 検査の流れ

図 1.検査の流れ



6. 実施対象年度別市町村

平成 26 年度及び平成 27 年度の各実施対象市町村は次のとおり。

図 2. 実施対象年度別市町村



- 平成 26 年度一次検査実施市町村 (25 市町村)
- 平成 27 年度一次検査実施市町村 (34 市町村)

II 調査結果概要（平成 28 年 9 月 30 日現在）

1. 一次検査結果

（1）一次検査実施状況

平成 26 年 4 月 2 日から検査を開始し、平成 26 年度の 25 市町村に加え、平成 27 年度は 34 市町村の計 59 市町村 381,282 人を対象として、270,454 人（70.9%）の検査を実施した。

※^{1,2}

そのうち、270,431 人（100.0%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送している。※³

検査結果は A 判定（表 1 の A1 及び A2 判定）の方が 268,209 人（99.2%）、B 判定の方が 2,222 人（0.8%）、C 判定の方は 0 人であった。

表 1. 一次検査進捗状況

平成 28 年 9 月 30 日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人)		判定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果判定数 (人)			
		受診率 (%) イ (イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C キ(キ/ウ)
平成26年度 実施対象市町村計	216,876	159,127 (73.4)	11,395	159,118 (100.0)	66,426 (41.7)	91,387 (57.4)	1,305 (0.8)	0 (0.0)
平成27年度 実施対象市町村計	164,406	111,327 (67.7)	4,213	111,313 (100.0)	42,249 (38.0)	68,147 (61.2)	917 (0.8)	0 (0.0)
合計	381,282	270,454 (70.9)	15,608	270,431 (100.0)	108,675 (40.2)	159,534 (59.0)	2,222 (0.8)	0 (0.0)

表 2. 結節・のう胞の人数・割合

平成 28 年 9 月 30 日現在

	結果確定数 (人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ (イ/ア)	5.0mm以下 ウ (ウ/ア)	20.1mm以上 エ (エ/ア)	20.0mm以下 オ (オ/ア)
平成26年度 実施対象市町村計	159,118	1,301 (0.8)	1,007 (0.6)	2 (0.0)	91,802 (57.7)
平成27年度 実施対象市町村計	111,313	913 (0.8)	561 (0.5)	4 (0.0)	68,509 (61.5)
合計	270,431	2,214 (0.8)	1,568 (0.6)	6 (0.0)	160,311 (59.3)

※¹ 市町村別受診状況は、資料 1 のとおり。

※² 本県以外の都道府県別受診状況は、資料 2 のとおり。

※³ 市町村別結果状況は、資料 3 のとおり。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 対象者については、新たな対象者が判明したため、前回と異なっている。
- 本格検査（検査 2 回目）未受診の 25 歳節目健診対象者が受診した場合、本格検査（検査 2 回目）に計上されるため、今後も受診者数は増加する見込み。

(2) 年齢階級別受診率

平成 26 年度実施対象市町村の平成 26 年 4 月 1 日時点の年齢階級別の受診率は、18 歳以上の年齢階級で 27.8%と、他の年齢階級に比べ低くなっている。

平成 27 年度実施対象市町村の平成 27 年 4 月 1 日時点の年齢階級別の受診率は、18 歳以上の年齢階級で 23.4%と、他の年齢階級に比べ低くなっている。

平成 26 年度及び 27 年度実施対象市町村の合計でも、18 歳以上の年齢階級別の受診率は 25.6%で、他の年齢階級に比べ低くなっている。

表 3. 実施対象市町村における年齢階級受診率

平成 28 年 9 月 30 日現在

	年齢階級	計	年齢階級別内訳			
			2～7歳	8～12歳	13～17歳	18～21歳
平成26年度実施対象市町村計	対象者数(人) ア	216,876	56,485	53,374	57,781	49,236
	受診者数(人) イ	159,127	45,329	49,783	50,338	13,677
	受診率(%) イ/ア	73.4	80.2	93.3	87.1	27.8
平成27年度実施対象市町村計	年齢階級		3～7歳	8～12歳	13～17歳	18～22歳
	対象者数(人) ア	164,406	33,763	38,762	44,020	47,861
	受診者数(人) イ	111,327	25,837	36,189	38,106	11,195
	受診率(%) イ/ア	67.7	76.5	93.4	86.6	23.4
合 計	対象者数(人) ア	381,282	90,248	92,136	101,801	97,097
	受診者数(人) イ	270,454	71,166	85,972	88,444	24,872
	受診率(%) イ/ア	70.9	78.9	93.3	86.9	25.6

- 平成 26 年度実施対象市町村の年齢階級は、平成 26 年 4 月 1 日時点の年齢。
- 平成 27 年度実施対象市町村の年齢階級は、平成 27 年 4 月 1 日時点の年齢。

(3) 先行検査結果との比較

先行検査で A 判定 (A1 及び A2 判定) と判断された 245,278 人のうち、本格検査で A 判定 (A1 及び A2 判定) は 243,948 人 (99.5%)、B 判定は 1,330 人 (0.5%) であった。

また、先行検査で B 判定と判断された 1,369 人のうち、本格検査で A 判定 (A1 及び A2 判定) は 638 人 (46.6%)、B 判定は 731 人 (53.4%) であった。

表 4. 先行検査結果との比較

平成 28 年 9 月 30 日現在

	先行検査結果 計 注1	ア	本格検査結果内訳 注2			
			A		B エ (エ/ア)	C オ (オ/ア)
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)		
先行検査結果	A1	125,903 (100.0)	83,474 (66.3)	42,036 (33.4)	393 (0.3)	0 (0.0)
	A2	119,375 (100.0)	11,493 (9.6)	106,945 (89.6)	937 (0.8)	0 (0.0)
	B	1,369 (100.0)	108 (7.9)	530 (38.7)	731 (53.4)	0 (0.0)
	C	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	受診なし	23,784 (100.0)	13,600 (57.2)	10,023 (42.1)	161 (0.7)	0 (0.0)
計	270,431 (100.0)	108,675 (40.2)	159,534 (59.0)	2,222 (0.8)	0 (0.0)	

注 1 上段は本格検査結果確定者の先行検査結果 (人)
先行検査結果総数 (300,476 人) の内訳ではない。

注 2 上段は先行検査結果に対する本格検査結果内訳 (人)、下段は割合 (%)

2. 二次検査結果

(1) 二次検査実施状況

平成 26 年 6 月からは二次検査を実施しており、対象者 2,222 人のうち 1,685 人 (75.8%) が受診し、そのうち 1,553 人 (92.2%) が二次検査を終了している。※⁴

その 1,553 人のうち、378 人 (表 5 の次回検査 A1 と A2) (24.3%) は詳細な検査の結果 A1 もしくは A2 判定相当として次回検査となり、1,175 人 (75.7%) は、概ね 6 か月後または 1 年後に通常診療 (保険診療) となる方等であった。

表 5. 二次検査進捗状況

平成 28 年 9 月 30 日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人) 受診率 (%) イ (イ/ア)	結果確定数(人) 確定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果確定数(人)			
				次回検査		通常診療等	
				A1 エ (エ/ウ)	A2 オ (オ/ウ)	カ (カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ (キ/カ)
平成26年度 実施対象市町村計	1,305	1,077 (82.5)	1,036 (96.2)	37 (3.6)	237 (22.9)	762 (73.6)	148 (19.4)
平成27年度 実施対象市町村計	917	608 (66.3)	517 (85.0)	15 (2.9)	89 (17.2)	413 (79.9)	41 (9.9)
合計	2,222	1,685 (75.8)	1,553 (92.2)	52 (3.3)	326 (21.0)	1,175 (75.7)	189 (16.1)

※⁴ 市町村別実施状況は資料 5 のとおり。

- 次回検査は一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された方 (甲状腺に疾病のある方を含む)。
- 通常診療等は概ね 6 か月後または 1 年後に経過観察 (保険診療) する方及び A2 基準値を超える等の方。

(2) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、68 人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

68 人の性別は男性 31 人、女性 37 人であった。また、二次検査時点での年齢は 9 歳から 23 歳 (平均年齢は 16.9±3.3 歳)、腫瘍の大きさは 5.3mm から 35.6mm (平均腫瘍径は 11.1±5.7mm) であった。

なお、68 人の先行検査の結果は、A 判定が 62 人 (A1 が 31 人、A2 が 31 人)、B 判定が 5 人であり、先行検査未受診の方が 1 人であった。

表 6.細胞診結果(平均年齢と平均腫瘍径の()内は範囲を示す)

ア	平成 26 年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 51 人※ ⁵
	・男性：女性 21 人：30 人
	・平均年齢 17.2±3.1 歳 (10-23 歳)、震災当時 13.1±3.1 歳 (6-18 歳)
	・平均腫瘍径 9.4±3.1 mm (5.3-17.4 mm)
イ	平成 27 年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 17 人※ ⁵
	・男性：女性 10 人：7 人
	・平均年齢 15.9±3.6 歳 (9-21 歳)、震災当時 11.1±3.3 歳 (5-16 歳)
	・平均腫瘍径 16.0±8.3mm (5.7-35.6mm)

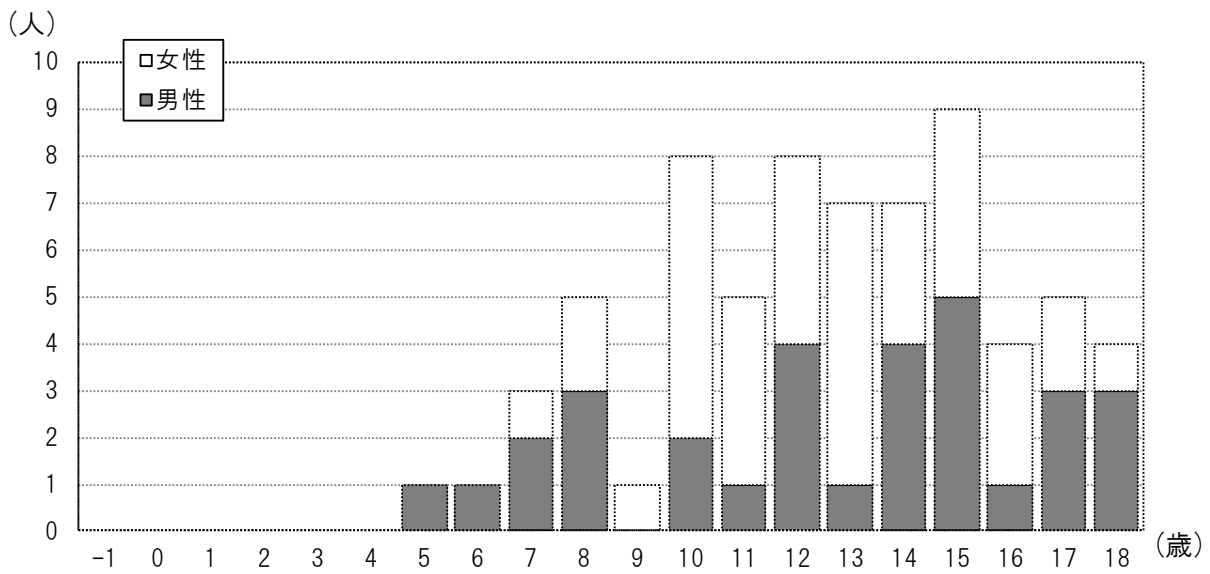
ウ 合計

- ・悪性ないし悪性疑い 68 人※⁵
- ・男性：女性 31 人：37 人
- ・平均年齢 16.9±3.3 歳（9-23 歳）、震災当時 12.6±3.3 歳（5-18 歳）
- ・平均腫瘍径 11.1±5.7mm（5.3-35.6mm）

※⁵手術症例については資料 6 のとおり。

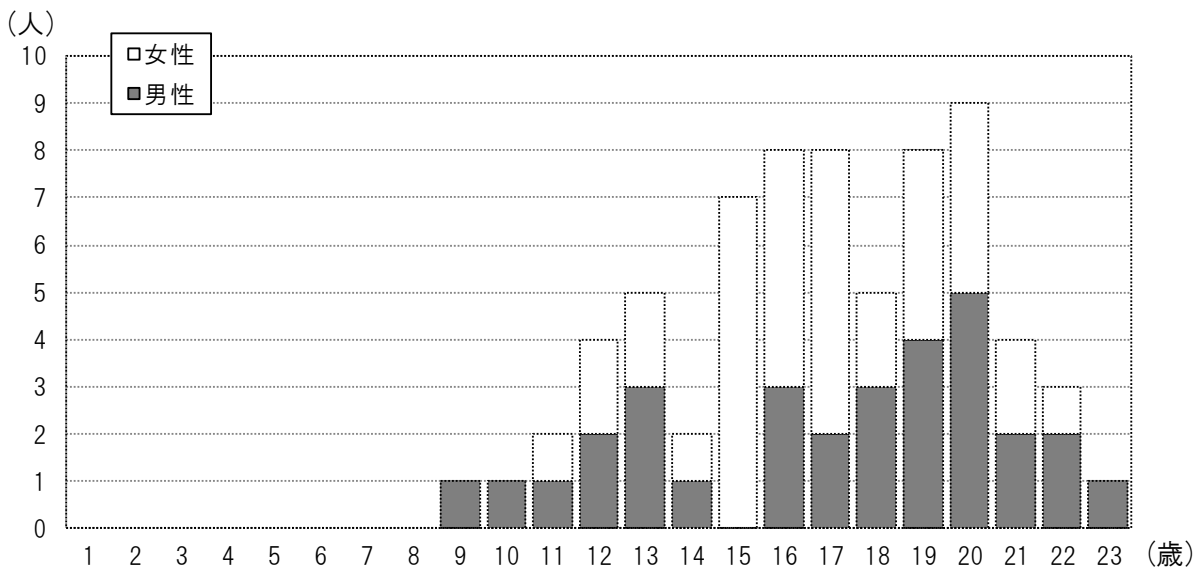
(3) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった 68 人の年齢、性分布

図 3.平成 23 年 3 月 11 日時点の年齢による分布



-1 は、平成 23 年 4 月 2 日から平成 24 年 4 月 1 日までに生まれた福島県民

図 4.二次検査時点の年齢による分布



(4) 細胞診等による悪性ないし悪性疑い 68 人の基本調査結果

68 人のうち基本調査問診票を提出した方は 35 人 (51.5%) で、結果が通知された方は 35 人であった。このうち最大実効線量は 2.1mSv であった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し提出していただくよう働きかけていく。

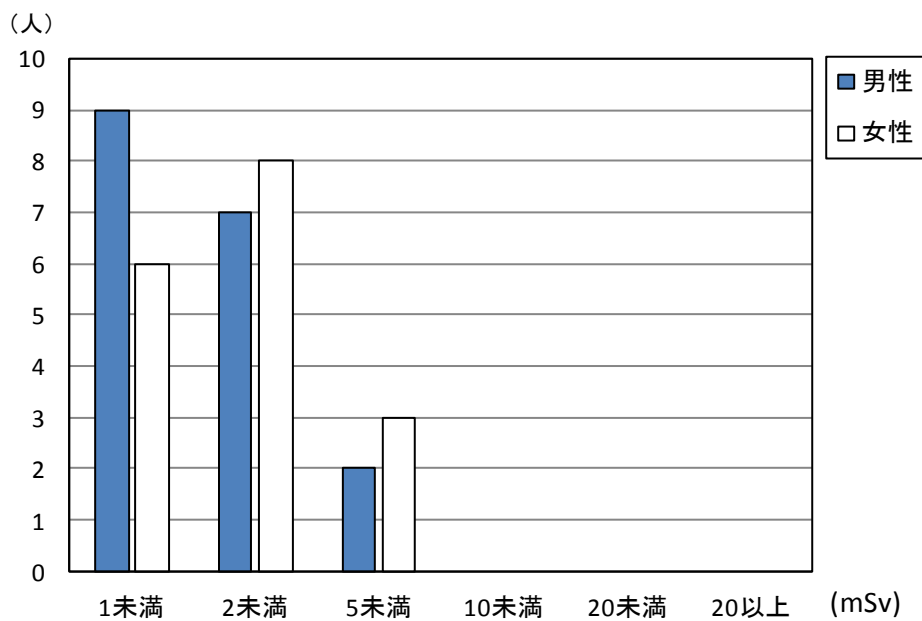
表 7. 基本調査提出者の実効線量推計内訳(人)

平成 28 年 9 月 30 日現在

実効線量 (mSv)	震災時年齢(歳)								合計	
	0~5		6~10		11~15		16~18		男性	女性
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
1未満	0	0	4	1	3	5	2	0	9	6
2未満	0	0	0	1	4	4	3	3	7	8
5未満	0	0	1	0	0	2	1	1	2	3
10未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	5	2	7	11	6	4	18	17

- 推計値は外部被ばく実効線量を推計したものの。

図 5.基本調査提出者の実効線量推計内訳



(5) 血液検査及び尿中ヨウ素 (平成 28 年 9 月 30 日現在)

表 8. 血液データ 平均±SD(異常値の割合)

	FT4 注3 (ng/dL)	FT3 注4 (pg/mL)	TSH 注5 (μIU/mL)	Tg 注6 (ng/mL)	TgAb 注7 (IU/mL)	TPOAb 注8 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74 注9	2.13~4.07 注9	0.340~3.880 注9	32.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い68人	1.2 ± 0.2 (4.4%)	3.5 ± 0.4 (2.9%)	1.7 ± 1.0 (11.8%)	42.9 ± 111.2 (19.1%)	— (23.5%)	— (14.7%)
その他1,483人	1.2 ± 0.2 (7.3%)	3.6 ± 0.7 (6.5%)	1.3 ± 1.0 (8.4%)	28.4 ± 141.9 (13.4%)	— (9.2%)	— (8.1%)

表 9. 尿中ヨウ素データ

(μg/day)

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い68人	43	123.8	193	439.3	2520
その他1,477人	33	116	183	357	36600

- 注 3 FT4 (遊離サイロキシシン) …ヨードの数が 4 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。
- 注 4 FT3 (遊離トリヨードサイロニン) …ヨードの数が 3 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。
- 注 5 TSH (甲状腺刺激ホルモン) …脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。
橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。
- 注 6 Tg(サイログロブリン)…甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。
甲状腺が破壊されたり、腫瘍が Tg を産生していたりする場合に高値になることが多い。
平成 27 年 3 月 30 日採血分から基準値が 33.7ng/mL に変更になっている。
- 注 7 TgAb (抗サイログロブリン抗体) …サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。
- 注 8 TPOAb (抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体) …ペルオキシダーゼという酵素に対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値。
- 注 9 基準値は年齢ごとに異なる。

(6) 市町村別二次検査結果（平成28年9月30日現在）

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、平成26年度実施対象市町村（国が指定した避難区域等の13市町村及び県北地方など12市町村）が0.03%、平成27年度実施対象市町村（いわき市、県南地方、会津地方などの34市町村）で0.02%となっている。

表10. 実施対象年度別市町村結果

平成26年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
川俣町	1,763	23	1.3	20	0	0.00
浪江町	2,508	28	1.1	22	2	0.08
飯舘村	764	14	1.8	11	0	0.00
南相馬市	8,908	81	0.9	70	4	0.04
伊達市	9,111	86	0.9	78	7	0.08
田村市	5,006	51	1.0	43	2	0.04
広野町	679	9	1.3	8	0	0.00
楢葉町	1,001	5	0.5	5	0	0.00
富岡町	2,002	24	1.2	21	0	0.00
川内村	213	2	0.9	2	0	0.00
大熊町	1,758	16	0.9	13	2	0.11
双葉町	685	2	0.3	1	0	0.00
葛尾村	150	2	1.3	2	0	0.00
福島市	42,693	349	0.8	294	10	0.02
二本松市	7,885	59	0.7	51	1	0.01
本宮市	4,809	31	0.6	26	3	0.06
大玉村	1,263	6	0.5	6	0	0.00
郡山市	48,034	364	0.8	293	17	0.04
桑折町	1,635	14	0.9	10	1	0.06
国見町	1,240	9	0.7	8	0	0.00
天栄村	793	11	1.4	6	0	0.00
白河市	9,666	63	0.7	48	1	0.01
西郷村	3,178	28	0.9	21	1	0.03
泉崎村	997	4	0.4	3	0	0.00
三春町	2,386	24	1.0	15	0	0.00
小計	159,127	1,305	0.8	1,077	51	0.03

平成27年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
いわき市	45,252	376	0.8	240	7	0.02
須賀川市	11,447	105	0.9	84	1	0.01
相馬市	4,749	32	0.7	27	1	0.02
鏡石町	1,978	16	0.8	14	1	0.05
新地町	1,037	13	1.3	11	0	0.00
中島村	754	5	0.7	4	1	0.13
矢吹町	2,412	16	0.7	14	0	0.00
石川町	2,027	14	0.7	12	0	0.00
矢祭町	740	6	0.8	4	0	0.00
浅川町	1,030	9	0.9	8	0	0.00
平田村	855	7	0.8	5	0	0.00
棚倉町	2,160	17	0.8	12	1	0.05
埴町	1,166	11	0.9	10	0	0.00
鮫川村	495	6	1.2	5	0	0.00
小野町	1,262	12	1.0	9	0	0.00
玉川村	964	9	0.9	5	0	0.00
古殿町	794	5	0.6	5	0	0.00
檜枝岐村	66	0	0.0	0	0	0.00
南会津町	1,762	16	0.9	11	0	0.00
金山町	121	0	0.0	0	0	0.00
昭和村	93	0	0.0	0	0	0.00
三島町	121	1	0.8	1	0	0.00
下郷町	614	4	0.7	2	0	0.00
喜多方市	5,727	44	0.8	27	3	0.05
西会津町	654	5	0.8	3	0	0.00
只見町	458	7	1.5	3	1	0.22
猪苗代町	1,730	12	0.7	10	0	0.00
磐梯町	401	4	1.0	3	0	0.00
北塩原村	377	2	0.5	2	0	0.00
会津美里町	2,538	21	0.8	10	0	0.00
会津坂下町	2,063	18	0.9	11	0	0.00
柳津町	386	0	0.0	0	0	0.00
会津若松市	14,578	120	0.8	54	1	0.01
湯川村	516	4	0.8	2	0	0.00
小計	111,327	917	0.8	608	17	0.02

合計	270,454	2,222	0.8	1,685	68	0.03
----	---------	-------	-----	-------	----	------

- 早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施。

3. こころのケア・サポート

(1) 一次検査におけるサポートについて

※本格検査（検査3回目）資料に集約して記載。

(2) 二次検査におけるサポートについて

二次検査対象者については、サポートチームを立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケア・サポートに努め、「WEB相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応を行っている。

なお、本格検査開始以降、平成28年9月30日現在で、774人のサポートをしており、性別は男性275人、女性499人であった。この方々にのべ1,460回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時844回（57.8%）、2回目以降受診時570回（39%）（うち穿刺吸引細胞診時115回（7.9%））、インフォームドコンセント時46回（3.2%）であった。

また、保険診療移行後についても病院のチームと連携し、継続して支援を行っている。

資料 1

市町村別一次検査実施状況

平成 28 年 9 月 30 日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) イ/ア	年齢階級別受診者数(人) 年齢階級別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					2~7歳	8~12歳	13~17歳	18歳以上		
平成26年度実施対象市町村										
川俣町	2,460	1,763	57	71.7	428 24.3	574 32.6	596 33.8	165 9.4	74	4.2
浪江町	3,772	2,508	724	66.5	654 26.1	724 28.9	761 30.3	369 14.7	791	31.5
飯館村	1,123	764	38	68.0	186 24.3	275 36.0	239 31.3	64 8.4	49	6.4
南相馬市	12,982	8,908	1,831	68.6	2,314 26.0	2,924 32.8	2,668 30.0	1,002 11.2	1,885	21.2
伊達市	11,741	9,111	348	77.6	2,263 24.8	2,748 30.2	2,972 32.6	1,128 12.4	375	4.1
田村市	7,320	5,006	150	68.4	1,160 23.2	1,638 32.7	1,693 33.8	515 10.3	147	2.9
広野町	1,108	679	110	61.3	167 24.6	194 28.6	220 32.4	98 14.4	99	14.6
楢葉町	1,490	1,001	139	67.2	238 23.8	296 29.6	327 32.7	140 14.0	145	14.5
富岡町	3,101	2,002	461	64.6	473 23.6	548 27.4	665 33.2	316 15.8	489	24.4
川内村	360	213	23	59.2	49 23.0	75 35.2	69 32.4	20 9.4	22	10.3
大熊町	2,499	1,758	396	70.3	536 30.5	541 30.8	481 27.4	200 11.4	442	25.1
双葉町	1,258	685	260	54.5	182 26.6	229 33.4	190 27.7	84 12.3	265	38.7
葛尾村	241	150	15	62.2	34 22.7	56 37.3	47 31.3	13 8.7	12	8.0
福島市	55,737	42,693	2,461	76.6	11,035 25.8	12,769 29.9	13,355 31.3	5,534 13.0	3,021	7.1
二本松市	10,596	7,885	321	74.4	1,925 24.4	2,499 31.7	2,665 33.8	796 10.1	325	4.1
本宮市	6,345	4,809	172	75.8	1,229 25.6	1,510 31.4	1,550 32.2	520 10.8	183	3.8
大玉村	1,684	1,263	30	75.0	355 28.1	398 31.5	387 30.6	123 9.7	38	3.0
郡山市	66,762	48,034	3,172	71.9	11,418 23.8	15,487 32.2	15,464 32.2	5,665 11.8	3,855	8.0
桑折町	2,137	1,635	67	76.5	380 23.2	503 30.8	551 33.7	201 12.3	56	3.4
国見町	1,624	1,240	45	76.4	238 19.2	382 30.8	443 35.7	177 14.3	44	3.5
天栄村	1,101	793	27	72.0	214 27.0	264 33.3	251 31.7	64 8.1	29	3.7
白河市	12,742	9,666	335	75.9	2,547 26.4	2,942 30.4	3,124 32.3	1,053 10.9	394	4.1
西郷村	4,173	3,178	122	76.2	889 28.0	1,006 31.7	944 29.7	339 10.7	144	4.5
泉崎村	1,337	997	24	74.6	265 26.6	314 31.5	304 30.5	114 11.4	19	1.9
三春町	3,183	2,386	67	75.0	533 22.3	682 28.6	808 33.9	363 15.2	69	2.9
小計	216,876	159,127	11,395	73.4	39,712 25.0	49,578 31.2	50,774 31.9	19,063 12.0	12,972	8.2

※1 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

※2 上段には受診者数を、下段には受診者数イの階級別割合を記載。

※3 受診者のうち県外住所の方の人数。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査の検査受診時点の年齢。
- 対象者については、新たな対象者が判明したため、前回と異なっている。

平成28年9月30日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) イ/ア	年齢階級別受診者数(人) 年齢階級別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					2~7歳	8~12歳	13~17歳	18歳以上		

平成27年度実施対象市町村

いわき市	64,309	45,252	2,244	70.4	8,299 18.3	14,274 31.5	15,528 34.3	7,151 15.8	2,432	5.4
須賀川市	15,879	11,447	308	72.1	2,651 23.2	3,676 32.1	3,737 32.6	1,383 12.1	358	3.1
相馬市	7,087	4,749	291	67.0	1,121 23.6	1,540 32.4	1,597 33.6	491 10.3	383	8.1
鏡石町	2,705	1,978	35	73.1	526 26.6	625 31.6	624 31.5	203 10.3	55	2.8
新地町	1,476	1,037	44	70.3	205 19.8	347 33.5	373 36.0	112 10.8	56	5.4
中島村	1,115	754	8	67.6	135 17.9	251 33.3	290 38.5	78 10.3	11	1.5
矢吹町	3,422	2,412	68	70.5	629 26.1	757 31.4	800 33.2	226 9.4	64	2.7
石川町	2,956	2,027	42	68.6	482 23.8	592 29.2	718 35.4	235 11.6	59	2.9
矢祭町	1,056	740	26	70.1	195 26.4	225 30.4	232 31.4	88 11.9	15	2.0
浅川町	1,389	1,030	43	74.2	209 20.3	317 30.8	362 35.1	142 13.8	45	4.4
平田村	1,272	855	17	67.2	202 23.6	274 32.0	297 34.7	82 9.6	19	2.2
棚倉町	3,089	2,160	63	69.9	519 24.0	681 31.5	723 33.5	237 11.0	68	3.1
塙町	1,715	1,166	30	68.0	246 21.1	362 31.0	409 35.1	149 12.8	34	2.9
鮫川村	723	495	19	68.5	128 25.9	157 31.7	153 30.9	57 11.5	17	3.4
小野町	1,990	1,262	29	63.4	238 18.9	420 33.3	440 34.9	164 13.0	30	2.4
玉川村	1,372	964	15	70.3	208 21.6	339 35.2	319 33.1	98 10.2	11	1.1
古殿町	1,084	794	32	73.2	194 24.4	224 28.2	255 32.1	121 15.2	25	3.1
檜枝岐村	110	66	4	60.0	8 12.1	20 30.3	35 53.0	3 4.5	3	4.5
南会津町	2,913	1,762	48	60.5	365 20.7	578 32.8	640 36.3	179 10.2	46	2.6
金山町	203	121	5	59.6	16 13.2	43 35.5	49 40.5	13 10.7	5	4.1
昭和村	134	93	3	69.4	24 25.8	28 30.1	32 34.4	9 9.7	4	4.3
三島町	197	121	0	61.4	15 12.4	45 37.2	50 41.3	11 9.1	1	0.8
下郷町	1,011	614	15	60.7	101 16.4	204 33.2	240 39.1	69 11.2	13	2.1
喜多方市	9,236	5,727	129	62.0	1,016 17.7	1,939 33.9	2,176 38.0	596 10.4	134	2.3
西会津町	1,055	654	10	62.0	136 20.8	175 26.8	271 41.4	72 11.0	13	2.0
只見町	735	458	6	62.3	98 21.4	157 34.3	158 34.5	45 9.8	8	1.7
猪苗代町	2,757	1,730	51	62.7	349 20.2	570 32.9	602 34.8	209 12.1	59	3.4
磐梯町	628	401	10	63.9	77 19.2	151 37.7	128 31.9	45 11.2	8	2.0
北塩原村	581	377	11	64.9	99 26.3	126 33.4	119 31.6	33 8.8	12	3.2
会津美里町	3,790	2,538	57	67.0	522 20.6	801 31.6	903 35.6	312 12.3	56	2.2
会津坂下町	3,183	2,063	39	64.8	388 18.8	669 32.4	760 36.8	246 11.9	37	1.8
柳津町	612	386	4	63.1	81 21.0	132 34.2	136 35.2	37 9.6	3	0.8
会津若松市	23,926	14,578	491	60.9	2,533 17.4	4,951 34.0	5,430 37.2	1,664 11.4	559	3.8
湯川村	696	516	16	74.1	109 21.1	156 30.2	183 35.5	68 13.2	17	3.3
小計	164,406	111,327	4,213	67.7	22,124 19.9	35,806 32.2	38,769 34.8	14,628 13.1	4,660	4.2
合計	381,282	270,454	15,608	70.9	61,836 22.9	85,384 31.6	89,543 33.1	33,691 12.5	17,632	6.5

資料 2

都道府県別県外検査実施状況

平成 28 年 8 月 31 日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	6	415	福井県	1	20	広島県	1	42
青森県	1	179	山梨県	2	147	山口県	1	20
岩手県	3	361	長野県	2	156	徳島県	1	11
宮城県	2	2,935	岐阜県	1	37	香川県	1	22
秋田県	1	281	静岡県	2	135	愛媛県	1	17
山形県	3	808	愛知県	3	243	高知県	1	14
茨城県	4	894	三重県	1	37	福岡県	3	88
栃木県	7	907	滋賀県	1	27	佐賀県	1	15
群馬県	2	266	京都府	3	123	長崎県	2	36
埼玉県	2	781	大阪府	7	271	熊本県	1	29
千葉県	4	833	兵庫県	1	142	大分県	1	35
東京都	12	2,653	奈良県	2	31	宮崎県	1	36
神奈川県	5	1,372	和歌山県	1	8	鹿児島県	1	26
新潟県	2	907	鳥取県	1	10	沖縄県	1	81
富山県	1	25	島根県	1	6			
石川県	1	61	岡山県	3	65			
						合計	105	15,608

- 受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。
- 福島県立医科大学から出向いて検査を行ったのは、新潟県（1回）・神奈川県（2回）、山形県（1回）、埼玉県（1回）、千葉県（1回）。

資料 3

市町村別一次検査結果

平成 28 年 9 月 30 日現在

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						

平成26年度実施対象市町村

川俣町	1,763	1,763	779	961	23	0	22	13	1	972
		100.0	44.2	54.5	1.3	0.0	1.2	0.7	0.1	55.1
浪江町	2,508	2,508	1,023	1,457	28	0	28	18	0	1,467
		100.0	40.8	58.1	1.1	0.0	1.1	0.7	0.0	58.5
飯館村	764	764	359	391	14	0	14	3	0	396
		100.0	47.0	51.2	1.8	0.0	1.8	0.4	0.0	51.8
南相馬市	8,908	8,908	3,815	5,012	81	0	81	62	0	5,037
		100.0	42.8	56.3	0.9	0.0	0.9	0.7	0.0	56.5
伊達市	9,111	9,110	3,958	5,066	86	0	86	69	0	5,091
		100.0	43.4	55.6	0.9	0.0	0.9	0.8	0.0	55.9
田村市	5,006	5,006	2,050	2,905	51	0	51	30	0	2,924
		100.0	41.0	58.0	1.0	0.0	1.0	0.6	0.0	58.4
広野町	679	679	285	385	9	0	9	6	0	385
		100.0	42.0	56.7	1.3	0.0	1.3	0.9	0.0	56.7
楡葉町	1,001	1,001	418	578	5	0	5	8	0	578
		100.0	41.8	57.7	0.5	0.0	0.5	0.8	0.0	57.7
富岡町	2,002	2,001	820	1,157	24	0	24	19	0	1,165
		100.0	41.0	57.8	1.2	0.0	1.2	0.9	0.0	58.2
川内村	213	213	69	142	2	0	2	1	0	143
		100.0	32.4	66.7	0.9	0.0	0.9	0.5	0.0	67.1
大熊町	1,758	1,758	760	982	16	0	16	12	0	985
		100.0	43.2	55.9	0.9	0.0	0.9	0.7	0.0	56.0
双葉町	685	685	283	400	2	0	2	7	0	399
		100.0	41.3	58.4	0.3	0.0	0.3	1.0	0.0	58.2
葛尾村	150	150	74	74	2	0	2	1	0	74
		100.0	49.3	49.3	1.3	0.0	1.3	0.7	0.0	49.3
福島市	42,693	42,692	18,064	24,279	349	0	347	265	0	24,405
		100.0	42.3	56.9	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.2
二本松市	7,885	7,885	3,436	4,390	59	0	59	55	0	4,400
		100.0	43.6	55.7	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	55.8
本宮市	4,809	4,809	2,090	2,688	31	0	31	20	0	2,698
		100.0	43.5	55.9	0.6	0.0	0.6	0.4	0.0	56.1
大玉村	1,263	1,263	567	690	6	0	6	8	0	690
		100.0	44.9	54.6	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	54.6
郡山市	48,034	48,028	19,246	28,418	364	0	364	280	0	28,534
		100.0	40.1	59.2	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	59.4
桑折町	1,635	1,635	703	918	14	0	14	11	0	921
		100.0	43.0	56.1	0.9	0.0	0.9	0.7	0.0	56.3
国見町	1,240	1,240	492	739	9	0	8	10	1	740
		100.0	39.7	59.6	0.7	0.0	0.6	0.8	0.1	59.7
天栄村	793	793	328	454	11	0	11	11	0	462
		100.0	41.4	57.3	1.4	0.0	1.4	1.4	0.0	58.3
白河市	9,666	9,666	4,161	5,442	63	0	63	50	0	5,461
		100.0	43.0	56.3	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	56.5
西郷村	3,178	3,178	1,356	1,794	28	0	28	25	0	1,802
		100.0	42.7	56.5	0.9	0.0	0.9	0.8	0.0	56.7
泉崎村	997	997	369	624	4	0	4	10	0	624
		100.0	37.0	62.6	0.4	0.0	0.4	1.0	0.0	62.6
三春町	2,386	2,386	921	1,441	24	0	24	13	0	1,449
		100.0	38.6	60.4	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	60.7
小計	159,127	159,118	66,426	91,387	1,305	0	1,301	1,007	2	91,802
		100.0	41.7	57.4	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.7

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 1/7(%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
		判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
		A	B	C		5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
		A1	A2						

平成27年度実施対象市町村

いわき市	45,252	45,245	16,904	27,965	376	0	372	232	4	28,091
		100.0	37.4	61.8	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	62.1
須賀川市	11,447	11,446	4,439	6,902	105	0	105	56	0	6,955
		100.0	38.8	60.3	0.9	0.0	0.9	0.5	0.0	60.8
相馬市	4,749	4,748	2,008	2,708	32	0	32	26	0	2,716
		100.0	42.3	57.0	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	57.2
鏡石町	1,978	1,978	787	1,175	16	0	16	10	0	1,179
		100.0	39.8	59.4	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	59.6
新地町	1,037	1,037	412	612	13	0	13	2	0	619
		100.0	39.7	59.0	1.3	0.0	1.3	0.2	0.0	59.7
中島村	754	754	305	444	5	0	5	4	0	444
		100.0	40.5	58.9	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	58.9
矢吹町	2,412	2,412	955	1,441	16	0	16	8	0	1,449
		100.0	39.6	59.7	0.7	0.0	0.7	0.3	0.0	60.1
石川町	2,027	2,027	827	1,186	14	0	14	13	0	1,190
		100.0	40.8	58.5	0.7	0.0	0.7	0.6	0.0	58.7
矢祭町	740	740	269	465	6	0	6	1	0	467
		100.0	36.4	62.8	0.8	0.0	0.8	0.1	0.0	63.1
浅川町	1,030	1,030	444	577	9	0	9	4	0	580
		100.0	43.1	56.0	0.9	0.0	0.9	0.4	0.0	56.3
平田村	855	855	362	486	7	0	7	3	0	491
		100.0	42.3	56.8	0.8	0.0	0.8	0.4	0.0	57.4
棚倉町	2,160	2,160	862	1,281	17	0	17	10	0	1,289
		100.0	39.9	59.3	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	59.7
塙町	1,166	1,166	459	696	11	0	11	8	0	699
		100.0	39.4	59.7	0.9	0.0	0.9	0.7	0.0	59.9
鮫川村	495	494	185	303	6	0	6	4	0	306
		99.8	37.4	61.3	1.2	0.0	1.2	0.8	0.0	61.9
小野町	1,262	1,262	409	841	12	0	12	5	0	844
		100.0	32.4	66.6	1.0	0.0	1.0	0.4	0.0	66.9
玉川村	964	964	369	586	9	0	9	8	0	591
		100.0	38.3	60.8	0.9	0.0	0.9	0.8	0.0	61.3
古殿町	794	794	312	477	5	0	5	4	0	479
		100.0	39.3	60.1	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	60.3
檜枝岐村	66	66	28	38	0	0	0	1	0	37
		100.0	42.4	57.6	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	56.1
南会津町	1,762	1,762	688	1,058	16	0	16	5	0	1,069
		100.0	39.0	60.0	0.9	0.0	0.9	0.3	0.0	60.7
金山町	121	121	39	82	0	0	0	0	0	82
		100.0	32.2	67.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	67.8
昭和村	93	93	36	57	0	0	0	1	0	57
		100.0	38.7	61.3	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	61.3
三島町	121	121	27	93	1	0	1	0	0	94
		100.0	22.3	76.9	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	77.7
下郷町	614	614	250	360	4	0	4	3	0	362
		100.0	40.7	58.6	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	59.0
喜多方市	5,727	5,726	2,126	3,556	44	0	44	22	0	3,581
		100.0	37.1	62.1	0.8	0.0	0.8	0.4	0.0	62.5
西会津町	654	654	288	361	5	0	5	5	0	361
		100.0	44.0	55.2	0.8	0.0	0.8	0.8	0.0	55.2
只見町	458	458	176	275	7	0	7	2	0	278
		100.0	38.4	60.0	1.5	0.0	1.5	0.4	0.0	60.7
猪苗代町	1,730	1,730	689	1,029	12	0	12	9	0	1,036
		100.0	39.8	59.5	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	59.9
磐梯町	401	401	157	240	4	0	4	1	0	243
		100.0	39.2	59.9	1.0	0.0	1.0	0.2	0.0	60.6
北塩原村	377	377	143	232	2	0	2	2	0	232
		100.0	37.9	61.5	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	61.5
会津美里町	2,538	2,538	1,009	1,508	21	0	21	10	0	1,516
		100.0	39.8	59.4	0.8	0.0	0.8	0.4	0.0	59.7
会津坂下町	2,063	2,063	705	1,340	18	0	18	18	0	1,347
		100.0	34.2	65.0	0.9	0.0	0.9	0.9	0.0	65.3
柳津町	386	386	154	232	0	0	0	1	0	232
		100.0	39.9	60.1	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	60.1
会津若松市	14,578	14,575	5,245	9,210	120	0	120	80	0	9,259
		100.0	36.0	63.2	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	63.5
湯川村	516	516	181	331	4	0	4	3	0	334
		100.0	35.1	64.1	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	64.7
小計	111,327	111,313	42,249	68,147	917	0	913	561	4	68,509
		100.0	38.0	61.2	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	61.5
合計	270,454	270,431	108,675	159,534	2,222	0	2,214	1,568	6	160,311
		100.0	40.2	59.0	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	59.3

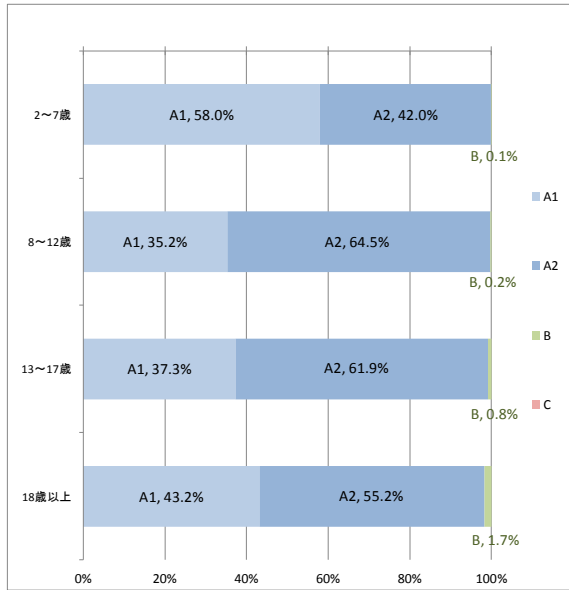
資料 4

1 検査結果確定者の年齢及び性別

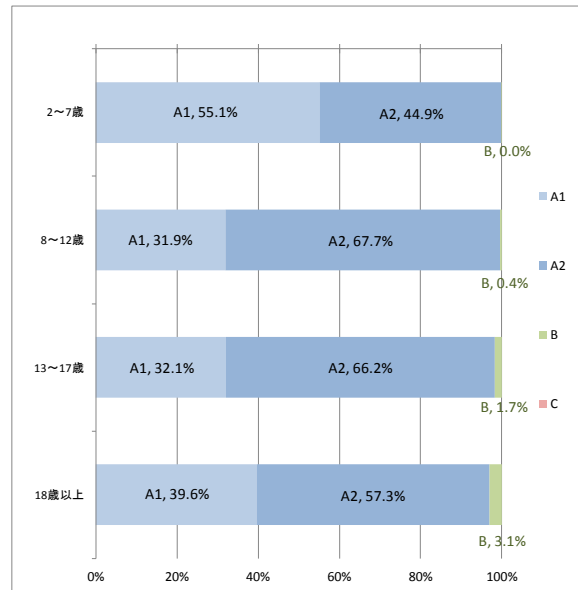
(単位 人)
平成 28 年 9 月 30 日現在

判定・性別 年齢階級	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
2～7歳	18,413	16,563	34,976	13,331	13,496	26,827	19	14	33	0	0	0	31,763	30,073	61,836
8～12歳	15,391	13,308	28,699	28,187	28,217	56,404	107	174	281	0	0	0	43,685	41,699	85,384
13～17歳	16,985	14,130	31,115	28,183	29,152	57,335	358	735	1,093	0	0	0	45,526	44,017	89,543
18歳以上	6,639	7,246	13,885	8,488	10,480	18,968	255	560	815	0	0	0	15,382	18,286	33,668
合計	57,428	51,247	108,675	78,189	81,345	159,534	739	1,483	2,222	0	0	0	136,356	134,075	270,431

年齢階級別判定区分の分布【男性】



年齢階級別判定区分の分布【女性】



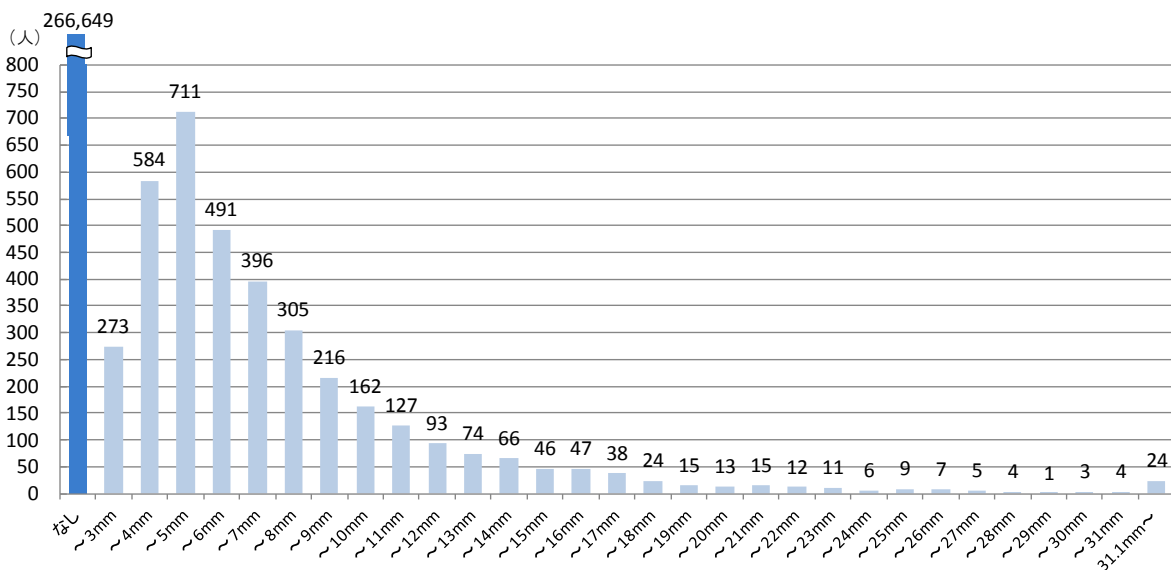
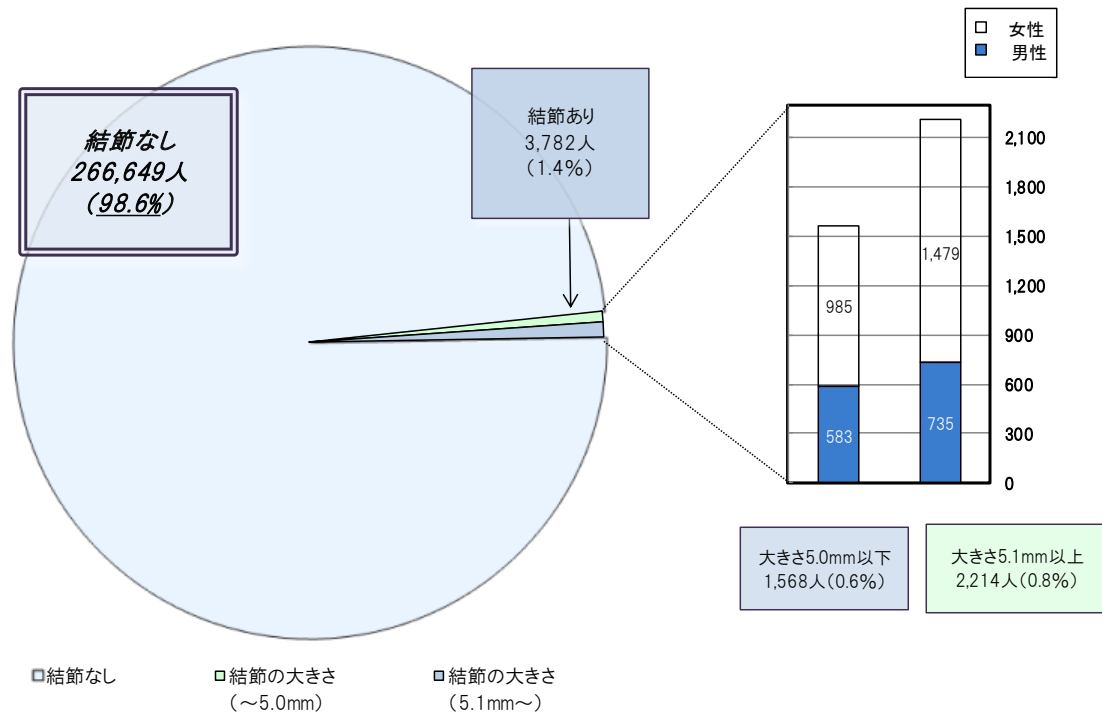
- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で 100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査の検査受診時点の年齢。

2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)

平成 28 年 9 月 30 日現在

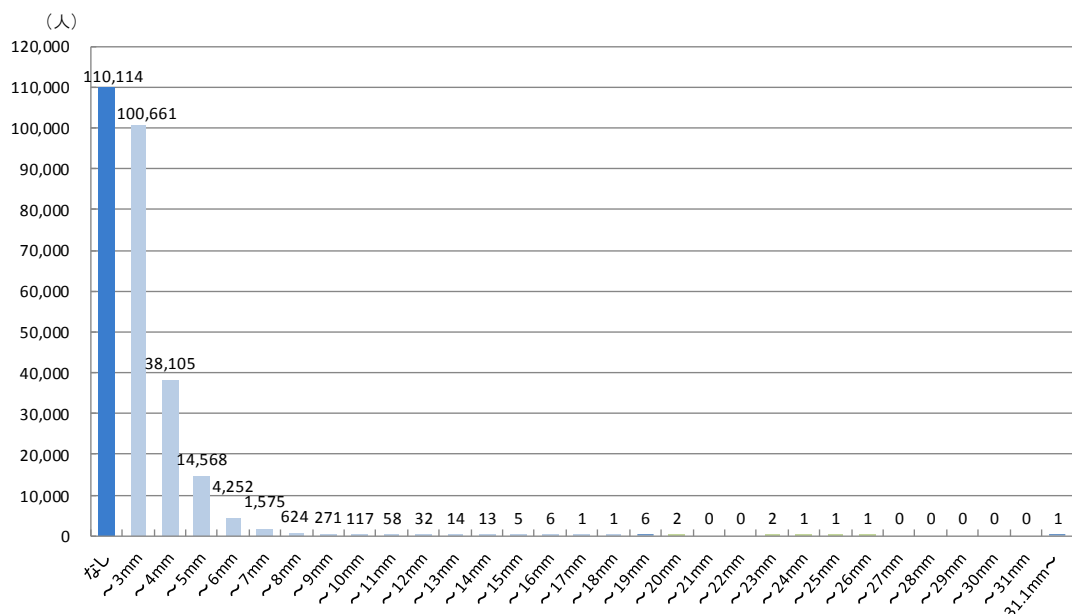
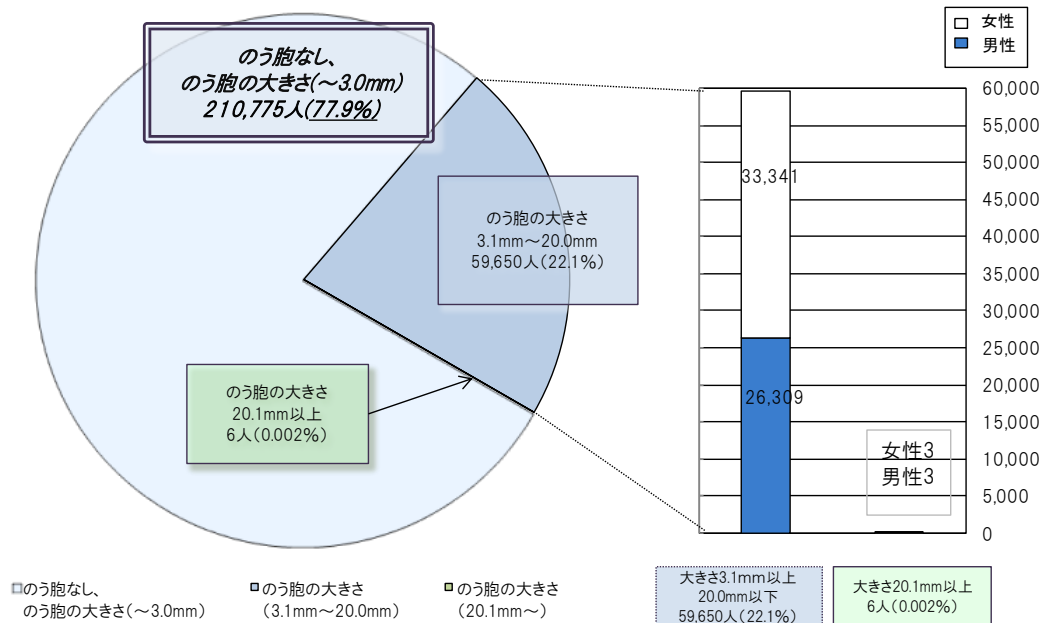
結節の有無・大きさ	全体		判定区分	割合
	男性	女性		
なし	266,649	135,038	A1	98.6%
～3.0mm	273	117	A2	0.6%
3.1～5.0mm	1,295	466		
5.1～10.0mm	1,570	514	B	0.8%
10.1～15.0mm	406	144		
15.1～20.0mm	137	55		
20.1～25.0mm	53	8		
25.1mm～	48	14		
計	270,431	136,356		



3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)
平成 28 年 9 月 30 日現在

のう胞の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男性	女性			
なし	110,114	57,948	52,166	A1	77.9%
～3.0mm	100,661	52,096	48,565	A2	
3.1～5.0mm	52,673	23,931	28,742		
5.1～10.0mm	6,839	2,335	4,504		
10.1～15.0mm	122	39	83		
15.1～20.0mm	16	4	12	B	0.002%
20.1～25.0mm	4	2	2		
25.1mm～	2	1	1		
計	270,431	136,356	134,075		



資料 5

市町村別二次検査実施状況

平成 28 年 9 月 30 日現在

市町村名	一次検査実施者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ イ/ア(%)	計 ウ ウ/イ(%)	二次検査実施者(人)				結果確定数(人)					
				ウのうち 2~7歳 エ エ/ウ(%)	ウのうち 8~12歳 オ オ/ウ(%)	ウのうち 13~17歳 カ カ/ウ(%)	ウのうち 18歳以上 キ キ/ウ(%)	計 ク※1 ク/ウ(%)	次回検診		通常診療等		サのうち 細胞診 実施者 シ シ/サ(%)
				ケ※2 ケ/ク(%)	コ※2 コ/ク(%)	サ※3 サ/ク(%)	シ						
川俣町	1,763	23	20	0	3	12	5	20	3	7	10	1	
		1.3	87.0	0.0	15.0	60.0	25.0	100.0	15.0	35.0	50.0	10.0	
浪江町	2,508	28	22	0	2	9	11	22	0	2	20	3	
		1.1	78.6	0.0	9.1	40.9	50.0	100.0	0.0	9.1	90.9	15.0	
飯館村	764	14	11	0	2	6	3	11	2	3	6	1	
		1.8	78.6	0.0	18.2	54.5	27.3	100.0	18.2	27.3	54.5	16.7	
南相馬市	8,908	81	70	2	10	27	31	68	4	16	48	14	
		0.9	86.4	2.9	14.3	38.6	44.3	97.1	5.9	23.5	70.6	29.2	
伊達市	9,111	86	78	1	17	38	22	75	0	27	48	9	
		0.9	90.7	1.3	21.8	48.7	28.2	96.2	0.0	36.0	64.0	18.8	
田村市	5,006	51	43	1	3	29	10	41	1	10	30	6	
		1.0	84.3	2.3	7.0	67.4	23.3	95.3	2.4	24.4	73.2	20.0	
広野町	679	9	8	0	1	3	4	7	0	3	4	0	
		1.3	88.9	0.0	12.5	37.5	50.0	87.5	0.0	42.9	57.1	0.0	
楢葉町	1,001	5	5	0	0	1	4	5	0	0	5	0	
		0.5	100.0	0.0	0.0	20.0	80.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
富岡町	2,002	24	21	0	3	4	14	20	1	5	14	1	
		1.2	87.5	0.0	14.3	19.0	66.7	95.2	5.0	25.0	70.0	7.1	
川内村	213	2	2	0	0	1	1	2	0	0	2	0	
		0.9	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
大熊町	1,758	16	13	0	1	6	6	13	0	2	11	3	
		0.9	81.3	0.0	7.7	46.2	46.2	100.0	0.0	15.4	84.6	27.3	
双葉町	685	2	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	
		0.3	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
葛尾村	150	2	2	0	2	0	0	2	0	2	0	0	
		1.3	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
福島市	42,693	349	294	5	39	140	110	287	12	53	222	50	
		0.8	84.2	1.7	13.3	47.6	37.4	97.6	4.2	18.5	77.4	22.5	
二本松市	7,885	59	51	1	6	23	21	50	1	9	40	4	
		0.7	86.4	2.0	11.8	45.1	41.2	98.0	2.0	18.0	80.0	10.0	
本宮市	4,809	31	26	0	1	15	10	24	0	4	20	5	
		0.6	83.9	0.0	3.8	57.7	38.5	92.3	0.0	16.7	83.3	25.0	
大玉村	1,263	6	6	0	0	4	2	6	0	3	3	0	
		0.5	100.0	0.0	0.0	66.7	33.3	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	
郡山市	48,034	364	293	7	31	132	123	275	9	55	211	41	
		0.8	80.5	2.4	10.6	45.1	42.0	93.9	3.3	20.0	76.7	19.4	
桑折町	1,635	14	10	0	1	5	4	9	0	3	6	1	
		0.9	71.4	0.0	10.0	50.0	40.0	90.0	0.0	33.3	66.7	16.7	
国見町	1,240	9	8	1	1	0	6	8	0	1	7	0	
		0.7	88.9	12.5	12.5	0.0	75.0	100.0	0.0	12.5	87.5	0.0	
天栄村	793	11	6	0	0	3	3	6	1	1	4	1	
		1.4	54.5	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	16.7	16.7	66.7	25.0	
白河市	9,666	63	48	1	4	24	19	47	1	17	29	4	
		0.7	76.2	2.1	8.3	50.0	39.6	97.9	2.1	36.2	61.7	13.8	
西郷村	3,178	28	21	0	2	13	6	21	0	8	13	4	
		0.9	75.0	0.0	9.5	61.9	28.6	100.0	0.0	38.1	61.9	30.8	
泉崎村	997	4	3	0	0	1	2	2	0	0	2	0	
		0.4	75.0	0.0	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	100.0	0.0	
三春町	2,386	24	15	0	0	10	5	14	1	6	7	0	
		1.0	62.5	0.0	0.0	66.7	33.3	93.3	7.1	42.9	50.0	0.0	
小計	159,127	1,305	1,077	19	129	506	423	1,036	37	237	762	148	
		0.8	82.5	1.8	12.0	47.0	39.3	96.2	3.6	22.9	73.6	19.4	

※1 クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。

※2 ケ及びコは平成 28 年 4 月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。

※3 サは通常の保険診療枠として概ね 6 か月後または 1 年後に再診する受診対象者。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査の検査受診時点の年齢。

市町村名	一次検査実施者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ 率 イ/ア(%)	計 ウ 受診率 ウ/イ(%)	二次検査実施者(人)			
				ウのうち 2~7歳 エ 率 エ/ウ(%)	ウのうち 8~12歳 オ 率 オ/ウ(%)	ウのうち 13~17歳 カ 率 カ/ウ(%)	ウのうち 18歳以上 キ 率 キ/ウ(%)

計 ク※1 率 ク/ウ(%)	結果確定数(人)				
	次回検診		通常診療等		
	A1 ケ※2 率 ケ/ク(%)	A2 コ※2 率 コ/ク(%)	サ※3 率 サ/ク(%)	サのうち 細胞診 実施者 シ 率 シ/サ(%)	

平成27年度実施対象市町村

いわき市	45,252	376 0.8	240 63.8	2 0.8	22 9.2	95 39.6	121 50.4
須賀川市	11,447	105 0.9	84 80.0	2 2.4	10 11.9	39 46.4	33 39.3
相馬市	4,749	32 0.7	27 84.4	3 11.1	2 7.4	14 51.9	8 29.6
鏡石町	1,978	16 0.8	14 87.5	0 0.0	0 0.0	7 50.0	7 50.0
新地町	1,037	13 1.3	11 84.6	0 0.0	2 18.2	5 45.5	4 36.4
中島村	754	5 0.7	4 80.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0
矢吹町	2,412	16 0.7	14 87.5	0 0.0	3 21.4	5 35.7	6 42.9
石川町	2,027	14 0.7	12 85.7	0 0.0	1 8.3	8 66.7	3 25.0
矢祭町	740	6 0.8	4 66.7	0 0.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0
浅川町	1,030	9 0.9	8 88.9	1 12.5	0 0.0	4 50.0	3 37.5
平田村	855	7 0.8	5 71.4	0 0.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0
棚倉町	2,160	17 0.8	12 70.6	0 0.0	2 16.7	6 50.0	4 33.3
塙町	1,166	11 0.9	10 90.9	0 0.0	0 0.0	5 50.0	5 50.0
鮫川村	495	6 1.2	5 83.3	0 0.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0
小野町	1,262	12 1.0	9 75.0	0 0.0	2 22.2	4 44.4	3 33.3
玉川村	964	9 0.9	5 55.6	0 0.0	0 0.0	4 80.0	1 20.0
古殿町	794	5 0.6	5 100.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0
檜枝岐村	66	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
南会津町	1,762	16 0.9	11 68.8	0 0.0	3 27.3	6 54.5	2 18.2
金山町	121	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
昭和村	93	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
三島町	121	1 0.8	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
下郷町	614	4 0.7	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
喜多方市	5,727	44 0.8	27 61.4	0 0.0	1 3.7	14 51.9	12 44.4
西会津町	654	5 0.8	3 60.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3
只見町	458	7 1.5	3 42.9	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3
猪苗代町	1,730	12 0.7	10 83.3	0 0.0	0 0.0	5 50.0	5 50.0
磐梯町	401	4 1.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0
北塩原村	377	2 0.5	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
会津美里町	2,538	21 0.8	10 47.6	1 10.0	1 10.0	3 30.0	5 50.0
会津坂下町	2,063	18 0.9	11 61.1	0 0.0	0 0.0	5 45.5	6 54.5
柳津町	386	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
会津若松市	14,578	120 0.8	54 45.0	0 0.0	2 3.7	30 55.6	22 40.7
湯川村	516	4 0.8	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
小計	111,327	917 0.8	608 66.3	9 1.5	56 9.2	277 45.6	266 43.8

199	6	33	160	17
82.9	3.0	16.6	80.4	10.6
75	1	18	56	5
89.3	1.3	24.0	74.7	8.9
24	0	5	19	2
88.9	0.0	20.8	79.2	10.5
13	0	2	11	1
92.9	0.0	15.4	84.6	9.1
11	1	2	8	2
100.0	9.1	18.2	72.7	25.0
4	0	0	4	1
100.0	0.0	0.0	100.0	25.0
14	0	4	10	0
100.0	0.0	28.6	71.4	0.0
12	1	3	8	1
100.0	8.3	25.0	66.7	12.5
3	0	2	1	1
75.0	0.0	66.7	33.3	100.0
8	1	0	7	1
100.0	12.5	0.0	87.5	14.3
5	0	2	3	0
100.0	0.0	40.0	60.0	0.0
10	0	1	9	3
83.3	0.0	10.0	90.0	33.3
9	1	1	7	1
90.0	11.1	11.1	77.8	14.3
5	0	0	5	0
100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
8	1	0	7	0
88.9	12.5	0.0	87.5	0.0
5	0	1	4	0
100.0	0.0	20.0	80.0	0.0
5	0	2	3	0
100.0	0.0	40.0	60.0	0.0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
10	0	2	8	0
90.9	0.0	20.0	80.0	0.0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
1	0	0	1	0
100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
2	0	0	2	1
100.0	0.0	0.0	100.0	50.0
20	0	2	18	3
74.1	0.0	10.0	90.0	16.7
3	0	1	2	0
100.0	0.0	33.3	66.7	0.0
3	0	0	3	1
100.0	0.0	0.0	100.0	33.3
8	0	1	7	0
80.0	0.0	12.5	87.5	0.0
3	0	0	3	0
100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
2	0	0	2	0
100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
7	1	2	4	0
70.0	14.3	28.6	57.1	0.0
7	0	0	7	0
63.6	0.0	0.0	100.0	0.0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
40	2	5	33	1
74.1	5.0	12.5	82.5	3.0
1	0	0	1	0
50.0	0.0	0.0	100.0	0.0
517	15	89	413	41
85.0	2.9	17.2	79.9	9.9

合計	270,454	2,222 0.8	1,685 75.8	28 1.7	185 11.0	783 46.5	689 40.9
----	---------	--------------	---------------	-----------	-------------	-------------	-------------

1,553	52	326	1,175	189
92.2	3.3	21.0	75.7	16.1

資料 6

悪性ないし悪性疑い者の手術症例

- 1 平成 26 年度実施対象市町村
 - ・悪性ないし悪性疑い 51 人（手術実施 36 人：乳頭癌 35 人、その他の甲状腺癌 1 人）
- 2 平成 27 年度実施対象市町村
 - ・悪性ないし悪性疑い 17 人（手術実施 8 人：乳頭癌 8 人）
- 3 1～2 の合計
 - ・悪性ないし悪性疑い 68 人（手術実施 44 人：乳頭癌 43 人、その他の甲状腺癌 1 人）

I 調査概要

1. 目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、現時点での甲状腺の状態を把握するための先行検査及び甲状腺の状態を継続して確認するための本格検査（検査2回目）に引き続き、本格検査（検査3回目）を実施している。

2. 対象者

先行検査における対象者（平成4年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた福島県民）に加え、本格検査（検査2回目）から平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民にまで拡大して検査を実施している。

3. 実施期間

平成28年5月1日から検査を開始し、20歳を超えるまでの対象者に、平成28年度及び平成29年度の2か年で市町村順に検査を実施し、それ以降は市町村順の枠組みをなくし、受診者に対し受診時期を分かり易くするため、25歳、30歳等の5年ごとの節目健診を実施する。ただし、25歳時の検査までは5年以上空けないこととする。

4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施している。

一次検査については、対象者の利便性を考慮し、県内各地の医療機関でも検査が受診できるよう調整を進めており、平成28年9月30日現在、協定を締結した57か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

また、福島県外の検査実施機関については、平成28年9月30日現在、全都道府県計105か所の検査実施機関と協定を締結している。

二次検査については、県内では平成25年7月から郡山市及びいわき市の2か所、平成26年8月からは会津若松市の1か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成25年11月から検査を開始し、平成28年9月30日現在、35か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

5. 検査方法

(1) 一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定している。

(i) A判定：A1、A2判定の場合は次回（平成30年度以降）の検査まで経過観察としている。

(A1) 結節やのう胞を認めなかった場合。

(A2) 5.0 mm以下の結節や20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。

(ii) B判定：B判定の場合は二次検査を実施している。

5.1 mm以上の結節や20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。

なお、A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると

判断した方については、B判定としている。

(iii) C判定：C判定の場合は二次検査を実施している。

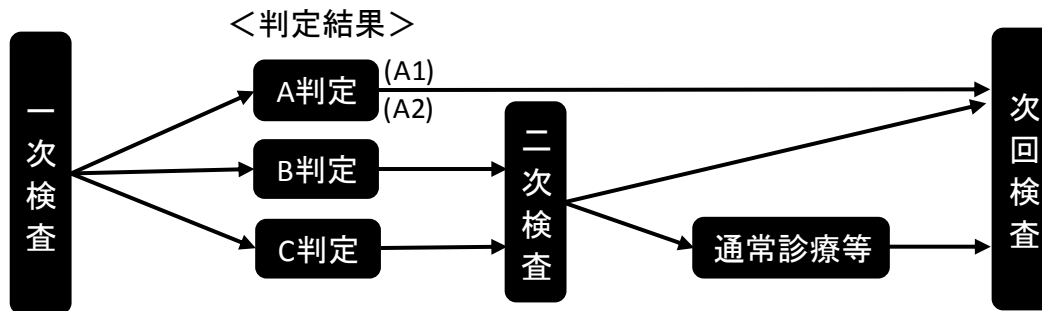
甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

(2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

(3) 検査の流れ

図 1.検査の流れ



6. 実施対象年度別市町村

平成 28 年度及び平成 29 年度の各実施対象市町村は次のとおり。

図 2. 実施対象年度別市町村



□ 平成 28 年度一次検査実施市町村 (25 市町村)

■ 平成 29 年度一次検査実施市町村 (34 市町村)

II 調査結果概要（平成 28 年 9 月 30 日現在）

1. 一次検査結果

（1）一次検査実施状況

平成 28 年 5 月 1 日から検査を開始し、平成 28 年度の 25 市町村及び平成 29 年度の 34 市町村の計 59 市町村 336,609 人を対象として、49,387 人（14.7%）の検査を実施した。

※^{1,2,3}

そのうち、30,253 人（61.3%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送している。※³

検査結果は A 判定（表 1 の A1 及び A2 判定）の方が 30,042 人（99.3%）、B 判定の方が 211 人（0.7%）、C 判定の方は 0 人であった。

表 1.一次検査進捗状況

平成 28 年 9 月 30 日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ(ウ/イ)	結果判定数(人)				
		受診率 (%) イ(イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))				
					A		二次検査対象者		
					A1	エ(エ/ウ)	A2	オ(オ/ウ)	B
平成28年度 実施対象市町村計	191,843	48,482 (25.3)	2,362	29,606 (61.1)	10,711 (36.2)	18,688 (63.1)	207 (0.7)	0 (0.0)	
平成29年度 実施対象市町村計	144,766	905 (0.6)	133	647 (71.5)	273 (42.2)	370 (57.2)	4 (0.6)	0 (0.0)	
合計	336,609	49,387 (14.7)	2,495	30,253 (61.3)	10,984 (36.3)	19,058 (63.0)	211 (0.7)	0 (0.0)	

表 2.結節・のう胞の人数・割合

平成 28 年 9 月 30 日現在

	結果確定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ(イ/ア)	5.0mm以下 ウ(ウ/ア)	20.1mm以上 エ(エ/ア)	20.0mm以下 オ(オ/ア)
平成28年度 実施対象市町村計	29,606	207 (0.7)	116 (0.4)	0 (0.0)	18,789 (63.5)
平成29年度 実施対象市町村計	647	4 (0.6)	2 (0.3)	0 (0.0)	374 (57.8)
合計	30,253	211 (0.7)	118 (0.4)	0 (0.0)	19,163 (63.3)

※¹ 市町村別受診状況は、資料 1 のとおり。

※² 本県以外の都道府県別受診状況は、資料 2 のとおり。

※³ 市町村別結果状況は、資料 3 のとおり。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 平成 28 年度実施対象市町村及び平成 29 年度実施対象市町村の対象者は、2 年間で、前半・後半に分けて、市町村ごとに行う本格検査対象者を計上しており、5 年ごとの節目に検査を行う節目健診対象者（平成 4 年度、平成 5 年度生まれ）を除いている。今後、この節目健診対象者については、別途、計上する。

(2) 本格検査（検査2回目）結果との比較

本格検査（検査2回目）でA判定（A1及びA2判定）と判断された28,246人のうち、本格検査（検査3回目）でA判定（A1及びA2判定）は28,142人（99.6%）、B判定は104人（0.4%）であった。

また、本格検査（検査2回目）でB判定と判断された168人のうち、本格検査（検査3回目）でA判定（A1及びA2判定）は73人（43.5%）、B判定は95人（56.5%）であった。

表3.本格検査(検査2回目)結果との比較

平成28年9月30日現在

		本格検査 (検査2回目)結果 計 注1	本格検査(検査3回目)結果内訳 注2			
			A		B エ (エ/ア)	C オ (オ/ア)
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)		
本格検査 (検査2回目) 検査結果	A1	12,628 (100.0)	8,753 (69.3)	3,852 (30.5)	23 (0.2)	0 (0.0)
	A2	15,618 (100.0)	1,358 (8.7)	14,179 (90.8)	81 (0.5)	0 (0.0)
	B	168 (100.0)	12 (7.1)	61 (36.3)	95 (56.5)	0 (0.0)
	C	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	受診なし	1,839 (100.0)	861 (46.8)	966 (52.5)	12 (0.7)	0 (0.0)
計		30,253 (100.0)	10,984 (36.3)	19,058 (63.0)	211 (0.7)	0 (0.0)

注1 上段は本格検査（検査3回目）結果確定者の本格検査（検査2回目）検査結果（人）
本格検査（検査2回目）結果総数（270,431人）の内訳ではない。

注2 上段は本格検査（検査2回目）結果に対する本格検査（検査3回目）結果内訳（人）
下段は割合（%）

2. 二次検査結果

(1) 二次検査実施状況

二次検査においては、平成28年10月から検査開始であるため、平成28年9月30日現在、検査は未実施である。なお、対象者は211人となっている。※⁴

表4.二次検査進捗状況

平成28年9月30日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人) イ(イ/ア) 受診率 (%)	確定率 (%) ウ(ウ/イ)	結果確定数(人)			
				次回検査		通常診療等	
				A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	カ(カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ(キ/カ)
平成28年度 実施対象市町村計	207	-	-	-	-	-	-
平成29年度 実施対象市町村計	4	-	-	-	-	-	-
合計	211	-	-	-	-	-	-

※⁴ 市町村別実施状況は資料5のとおり。

(2) 市町村別二次検査結果（平成 28 年 9 月 30 日現在）

二次検査は 10 月から検査開始となるため、検査は未実施である。

表 5. 実施対象年度別市町村結果

平成28年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(% イ/ア※	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(% ウ/ア
川俣町	1,286	3	0.2	-	-	-
浪江町	810	3	0.4	-	-	-
飯館村	445	3	0.7	-	-	-
南相馬市	5,195	34	0.7	-	-	-
伊達市	6,540	31	0.5	-	-	-
田村市	3,127	26	0.8	-	-	-
広野町	269	2	0.7	-	-	-
檜葉町	205	0	0.0	-	-	-
富岡町	314	2	0.6	-	-	-
川内村	79	0	0.0	-	-	-
大熊町	344	3	0.9	-	-	-
双葉町	109	1	0.9	-	-	-
葛尾村	49	0	0.0	-	-	-
福島市	16,613	34	0.2	-	-	-
二本松市	5,783	36	0.6	-	-	-
本宮市	3,302	9	0.3	-	-	-
大玉村	943	5	0.5	-	-	-
郡山市	712	5	0.7	-	-	-
桑折町	1,251	4	0.3	-	-	-
国見町	957	6	0.6	-	-	-
天栄村	10	0	0.0	-	-	-
白河市	34	0	0.0	-	-	-
西郷村	10	0	0.0	-	-	-
泉崎村	7	0	0.0	-	-	-
三春町	88	0	0.0	-	-	-
小計	48,482	207	0.4	-	-	-

平成29年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア※	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
いわき市	325	2	0.6	-	-	-
須賀川市	56	0	0.0	-	-	-
相馬市	204	1	0.5	-	-	-
鏡石町	6	0	0.0	-	-	-
新地町	26	0	0.0	-	-	-
中島村	1	0	0.0	-	-	-
矢吹町	9	0	0.0	-	-	-
石川町	12	0	0.0	-	-	-
矢祭町	2	0	0.0	-	-	-
浅川町	1	0	0.0	-	-	-
平田村	7	0	0.0	-	-	-
棚倉町	9	0	0.0	-	-	-
埴町	5	0	0.0	-	-	-
鮫川村	2	0	0.0	-	-	-
小野町	21	0	0.0	-	-	-
玉川村	7	0	0.0	-	-	-
古殿町	5	0	0.0	-	-	-
檜枝岐村	0	0	0.0	-	-	-
南会津町	10	0	0.0	-	-	-
金山町	0	0	0.0	-	-	-
昭和村	0	0	0.0	-	-	-
三島町	0	0	0.0	-	-	-
下郷町	3	0	0.0	-	-	-
喜多方市	28	0	0.0	-	-	-
西会津町	3	0	0.0	-	-	-
只見町	5	0	0.0	-	-	-
猪苗代町	23	0	0.0	-	-	-
磐梯町	0	0	0.0	-	-	-
北塩原村	2	0	0.0	-	-	-
会津美里町	10	0	0.0	-	-	-
会津坂下町	16	0	0.0	-	-	-
柳津町	0	0	0.0	-	-	-
会津若松市	100	1	1.0	-	-	-
湯川村	7	0	0.0	-	-	-
小計	905	4	0.4	-	-	-
合計	49,387	211	0.4	-	-	-

※ 一次検査受診者に対する二次検査対象者の割合であるため、表1の一次検査結果判定数の割合とは異なる。

- 早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施。

3. こころのケア・サポート

(1) 一次検査におけるサポートについて

平成27年7月から公共施設等の一般会場での一次検査では検査結果説明ブースを設置している。希望者には検査終了後、説明ブースにおいて医師が、超音波画像を提示しながら、結果を説明している。平成28年9月30日現在で、説明ブースを利用した方は受診者21,469人のうち16,519人(76.9%)であった。諸事情で説明ブースを設置できない会場や学校での検査では、学校説明会での対応や必要に応じて電話相談などの代替手段を行っている。

※説明ブースを利用した方には、検査2回目の方も含む。

(2) 二次検査におけるサポートについて

二次検査については未実施のため、サポートも未実施である。

資料 1

市町村別一次検査実施状況

平成 28 年 9 月 30 日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) イ/ア	年齢階級別受診者数(人) 年齢階級別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					4~9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上		
平成28年度実施対象市町村										
川俣町	2,142	1,286	16	60.0	376 29.2	524 40.7	352 27.4	34 2.6	20	1.6
浪江町	3,314	810	216	24.4	210 25.9	239 29.5	292 36.0	69 8.5	307	37.9
飯館村	987	445	10	45.1	106 23.8	198 44.5	131 29.4	10 2.2	18	4.0
南相馬市	11,540	5,195	486	45.0	1,606 30.9	2,106 40.5	1,310 25.2	173 3.3	735	14.1
伊達市	10,208	6,540	99	64.1	1,884 28.8	2,574 39.4	1,867 28.5	215 3.3	118	1.8
田村市	6,344	3,127	49	49.3	1,148 36.7	1,499 47.9	418 13.4	62 2.0	59	1.9
広野町	975	269	30	27.6	100 37.2	109 40.5	46 17.1	14 5.2	35	13.0
楢葉町	1,281	205	42	16.0	72 35.1	87 42.4	41 20.0	5 2.4	58	28.3
富岡町	2,751	314	128	11.4	86 27.4	97 30.9	107 34.1	24 7.6	180	57.3
川内村	297	79	6	26.6	25 31.6	32 40.5	22 27.8	0 0.0	8	10.1
大熊町	2,258	344	131	15.2	133 38.7	110 32.0	87 25.3	14 4.1	182	52.9
双葉町	1,133	109	40	9.6	36 33.0	43 39.4	27 24.8	3 2.8	64	58.7
葛尾村	211	49	3	23.2	18 36.7	20 40.8	7 14.3	4 8.2	4	8.2
福島市	49,339	16,613	834	33.7	4,829 29.1	3,610 21.7	7,233 43.5	941 5.7	1,280	7.7
二本松市	9,308	5,783	108	62.1	1,815 31.4	2,355 40.7	1,470 25.4	143 2.5	119	2.1
本宮市	5,614	3,302	60	58.8	1,187 35.9	1,365 41.3	671 20.3	79 2.4	66	2.0
大玉村	1,468	943	18	64.2	344 36.5	397 42.1	178 18.9	24 2.5	21	2.2
郡山市	59,447	712	40	1.2	270 37.9	110 15.4	295 41.4	37 5.2	41	5.8
桑折町	1,853	1,251	19	67.5	396 31.7	490 39.2	319 25.5	46 3.7	15	1.2
国見町	1,405	957	19	68.1	267 27.9	377 39.4	274 28.6	39 4.1	17	1.8
天栄村	966	10	3	1.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	0 0.0	3	30.0
白河市	11,353	34	4	0.3	11 32.4	9 26.5	12 35.3	2 5.9	3	8.8
西郷村	3,721	10	1	0.3	1 10.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0	1	10.0
泉崎村	1,163	7	0	0.6	2 28.6	1 14.3	4 57.1	0 0.0	1	14.3
三春町	2,765	88	0	3.2	31 35.2	15 17.0	40 45.5	2 2.3	1	1.1
小計	191,843	48,482	2,362	25.3	14,957 30.9	16,374 33.8	15,210 31.4	1,941 4.0	3,356	6.9

※1 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

※2 上段には受診者数を、下段には受診者数イの階級別割合を記載。

※3 受診者のうち県外住所の方の人数。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査（検査 3 回目）の検査受診時点の年齢。

平成 28 年 9 月 30 日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) イ/ア	年齢階級別受診者数(人) 年齢階級別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					4～9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上		

平成29年度実施対象市町村

いわき市	56,789	325	62	0.6	108 33.2	56 17.2	121 37.2	40 12.3	58	17.8
須賀川市	14,109	56	9	0.4	27 48.2	14 25.0	12 21.4	3 5.4	9	16.1
相馬市	6,256	204	5	3.3	42 20.6	20 9.8	138 67.6	4 2.0	3	1.5
鏡石町	2,417	6	1	0.2	0 0.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	1	16.7
新地町	1,319	26	1	2.0	3 11.5	1 3.8	21 80.8	1 3.8	1	3.8
中島村	972	1	0	0.1	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	0.0
矢吹町	3,042	9	4	0.3	3 33.3	3 33.3	1 11.1	2 22.2	3	33.3
石川町	2,537	12	1	0.5	4 33.3	2 16.7	6 50.0	0 0.0	2	16.7
矢祭町	931	2	0	0.2	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0	0.0
浅川町	1,211	1	0	0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0	0.0
平田村	1,101	7	0	0.6	3 42.9	2 28.6	2 28.6	0 0.0	0	0.0
棚倉町	2,750	9	3	0.3	3 33.3	3 33.3	1 11.1	2 22.2	3	33.3
塙町	1,492	5	0	0.3	2 40.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	1	20.0
鮫川村	616	2	1	0.3	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1	50.0
小野町	1,720	21	5	1.2	7 33.3	6 28.6	8 38.1	0 0.0	2	9.5
玉川村	1,211	7	0	0.6	2 28.6	4 57.1	1 14.3	0 0.0	0	0.0
古殿町	945	5	1	0.5	3 60.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1	20.0
檜枝岐村	94	0	0	0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	0.0
南会津町	2,512	10	0	0.4	2 20.0	2 20.0	6 60.0	0 0.0	0	0.0
金山町	177	0	0	0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	0.0
昭和村	127	0	0	0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	0.0
三島町	174	0	0	0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	0.0
下郷町	870	3	0	0.3	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0	0.0
喜多方市	8,077	28	6	0.3	5 17.9	7 25.0	10 35.7	6 21.4	8	28.6
西会津町	885	3	1	0.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1	33.3
只見町	641	5	0	0.8	2 40.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0	0.0
猪苗代町	2,383	23	0	1.0	11 47.8	4 17.4	8 34.8	0 0.0	6	26.1
磐梯町	555	0	0	0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	0.0
北塩原村	502	2	0	0.4	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0	0.0
会津美里町	3,311	10	1	0.3	3 30.0	4 40.0	3 30.0	0 0.0	1	10.0
会津坂下町	2,790	16	4	0.6	2 12.5	0 0.0	9 56.3	5 31.3	4	25.0
柳津町	537	0	0	0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	0.0
会津若松市	21,107	100	28	0.5	32 32.0	17 17.0	33 33.0	18 18.0	24	24.0
湯川村	606	7	0	1.2	0 0.0	0 0.0	7 100.0	0 0.0	0	0.0
小計	144,766	905	133	0.6	266 29.4	150 16.6	403 44.5	86 9.5	129	14.3
合計	336,609	49,387	2,495	14.7	15,223 30.8	16,524 33.5	15,613 31.6	2,027 4.1	3,485	7.1

資料 2

都道府県別県外検査実施状況

平成 28 年 8 月 31 日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	6	100	福井県	1	6	広島県	1	5
青森県	1	53	山梨県	2	38	山口県	1	13
岩手県	3	87	長野県	2	40	徳島県	1	1
宮城県	2	277	岐阜県	1	12	香川県	1	3
秋田県	1	23	静岡県	2	29	愛媛県	1	0
山形県	3	125	愛知県	3	59	高知県	1	5
茨城県	4	161	三重県	1	10	福岡県	3	21
栃木県	7	229	滋賀県	1	5	佐賀県	1	4
群馬県	2	52	京都府	3	25	長崎県	2	8
埼玉県	2	142	大阪府	7	40	熊本県	1	9
千葉県	4	133	兵庫県	1	12	大分県	1	5
東京都	12	421	奈良県	2	2	宮崎県	1	6
神奈川県	5	117	和歌山県	1	4	鹿児島県	1	7
新潟県	2	147	鳥取県	1	6	沖縄県	1	8
富山県	1	5	島根県	1	9			
石川県	1	17	岡山県	3	14			
						合計	105	2,495

- 受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

資料 3

市町村別一次検査結果

平成 28 年 9 月 30 日現在

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア(%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
A1	A2									
川俣町	1,286	1,085 84.4	379 34.9	703 64.8	3 0.3	0 0.0	3 0.3	6 0.6	0 0.0	705 65.0
浪江町	810	451 55.7	160 35.5	288 63.9	3 0.7	0 0.0	3 0.7	5 1.1	0 0.0	287 63.6
飯館村	445	302 67.9	103 34.1	196 64.9	3 1.0	0 0.0	3 1.0	1 0.3	0 0.0	196 64.9
南相馬市	5,195	4,440 85.5	1,530 34.5	2,876 64.8	34 0.8	0 0.0	34 0.8	20 0.5	0 0.0	2,891 65.1
伊達市	6,540	5,521 84.4	1,870 33.9	3,620 65.6	31 0.6	0 0.0	31 0.6	17 0.3	0 0.0	3,637 65.9
田村市	3,127	2,883 92.2	1,047 36.3	1,810 62.8	26 0.9	0 0.0	26 0.9	16 0.6	0 0.0	1,824 63.3
広野町	269	244 90.7	70 28.7	172 70.5	2 0.8	0 0.0	2 0.8	1 0.4	0 0.0	173 70.9
楡葉町	205	177 86.3	62 35.0	115 65.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	115 65.0
富岡町	314	192 61.1	62 32.3	128 66.7	2 1.0	0 0.0	2 1.0	0 0.0	0 0.0	129 67.2
川内村	79	68 86.1	20 29.4	48 70.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	48 70.6
大熊町	344	210 61.0	71 33.8	136 64.8	3 1.4	0 0.0	3 1.4	1 0.5	0 0.0	136 64.8
双葉町	109	74 67.9	30 40.5	43 58.1	1 1.4	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	43 58.1
葛尾村	49	44 89.8	16 36.4	28 63.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	28 63.6
福島市	16,613	4,400 26.5	1,964 44.6	2,402 54.6	34 0.8	0 0.0	34 0.8	25 0.6	0 0.0	2,411 54.8
二本松市	5,783	3,873 67.0	1,372 35.4	2,465 63.6	36 0.9	0 0.0	36 0.9	14 0.4	0 0.0	2,487 64.2
本宮市	3,302	2,334 70.7	779 33.4	1,546 66.2	9 0.4	0 0.0	9 0.4	3 0.1	0 0.0	1,553 66.5
大玉村	943	886 94.0	318 35.9	563 63.5	5 0.6	0 0.0	5 0.6	1 0.1	0 0.0	568 64.1
郡山市	712	484 68.0	183 37.8	296 61.2	5 1.0	0 0.0	5 1.0	3 0.6	0 0.0	297 61.4
桑折町	1,251	1,060 84.7	383 36.1	673 63.5	4 0.4	0 0.0	4 0.4	2 0.2	0 0.0	676 63.8
国見町	957	770 80.5	250 32.5	514 66.8	6 0.8	0 0.0	6 0.8	1 0.1	0 0.0	519 67.4
天栄村	10	5 50.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0
白河市	34	16 47.1	7 43.8	9 56.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 56.3
西郷村	10	4 40.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
泉崎村	7	2 28.6	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
三春町	88	81 92.0	29 35.8	52 64.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	52 64.2
小計	48,482	29,606 61.1	10,711 36.2	18,688 63.1	207 0.7	0 0.0	207 0.7	116 0.4	0 0.0	18,789 63.5

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア(%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
		判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
		A	B	C		5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下

平成29年度実施対象市町村

いわき市	325	220	92	126	2	0	2	0	0	128
		67.7	41.8	57.3	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	58.2
須賀川市	56	35	17	18	0	0	0	0	0	18
		62.5	48.6	51.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.4
相馬市	204	174	73	100	1	0	1	1	0	101
		85.3	42.0	57.5	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	58.0
鏡石町	6	5	1	4	0	0	0	0	0	4
		83.3	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0
新地町	26	25	10	15	0	0	0	0	0	15
		96.2	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
中島村	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
矢吹町	9	7	3	4	0	0	0	0	0	4
		77.8	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1
石川町	12	7	4	3	0	0	0	0	0	3
		58.3	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9
矢祭町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
浅川町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平田村	7	7	0	7	0	0	0	0	0	7
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
棚倉町	9	7	2	5	0	0	0	0	0	5
		77.8	28.6	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4
塙町	5	5	3	2	0	0	0	0	0	2
		100.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
鮫川村	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1
		50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
小野町	21	18	8	10	0	0	0	1	0	10
		85.7	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	55.6
玉川村	7	7	0	7	0	0	0	0	0	7
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
古殿町	5	4	2	2	0	0	0	0	0	2
		80.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
檜枝岐村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
南会津町	10	5	4	1	0	0	0	0	0	1
		50.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
金山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
昭和村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
三島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
下郷町	3	1	0	1	0	0	0	0	0	1
		33.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
喜多方市	28	19	10	9	0	0	0	0	0	9
		67.9	52.6	47.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.4
西会津町	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0
		66.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
只見町	5	2	0	2	0	0	0	0	0	2
		40.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
猪苗代町	23	17	11	6	0	0	0	0	0	6
		73.9	64.7	35.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.3
磐梯町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北塩原村	2	2	1	1	0	0	0	0	0	1
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
会津美里町	10	3	1	2	0	0	0	0	0	2
		30.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
会津坂下町	16	10	4	6	0	0	0	0	0	6
		62.5	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
柳津町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
会津若松市	100	61	23	37	1	0	1	0	0	38
		61.0	37.7	60.7	1.6	0.0	1.6	0.0	0.0	62.3
湯川村	7	2	1	1	0	0	0	0	0	1
		28.6	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
小計	905	647	273	370	4	0	4	2	0	374
		71.5	42.2	57.2	0.6	0.0	0.6	0.3	0.0	57.8
合計	49,387	30,253	10,984	19,058	211	0	211	118	0	19,163
		61.3	36.3	63.0	0.7	0.0	0.7	0.4	0.0	63.3

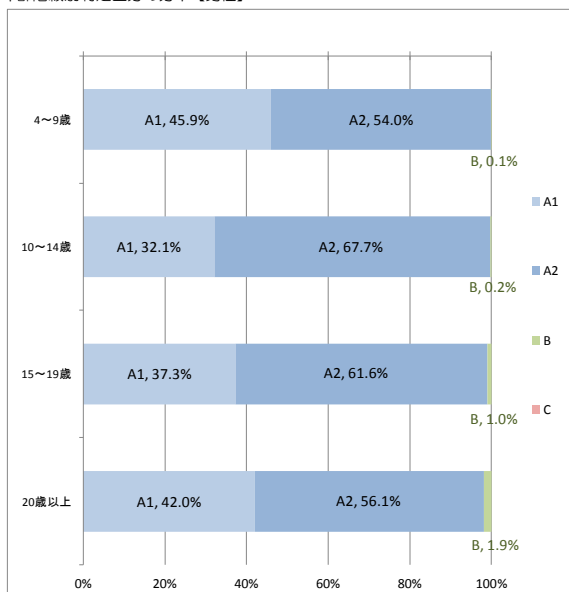
資料 4

1 検査結果確定者の年齢及び性別

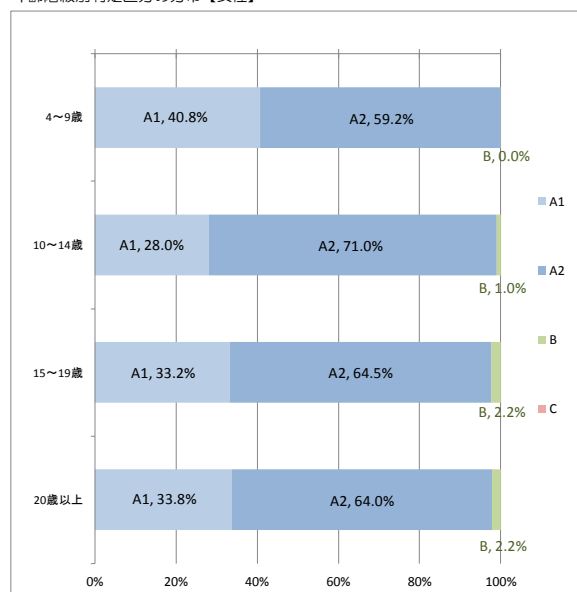
(単位 人)
平成 28 年 9 月 30 日現在

判定・性別 年齢階級	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
4～9歳	2,455	2,127	4,582	2,886	3,089	5,975	3	1	4	0	0	0	5,344	5,217	10,561
10～14歳	1,829	1,546	3,375	3,851	3,920	7,771	12	55	67	0	0	0	5,692	5,521	11,213
15～19歳	1,444	1,126	2,570	2,385	2,186	4,571	40	75	115	0	0	0	3,869	3,387	7,256
20歳以上	223	234	457	298	443	741	10	15	25	0	0	0	531	692	1,223
合計	5,951	5,033	10,984	9,420	9,638	19,058	65	146	211	0	0	0	15,436	14,817	30,253

年齢階級別判定区分の分布【男性】



年齢階級別判定区分の分布【女性】



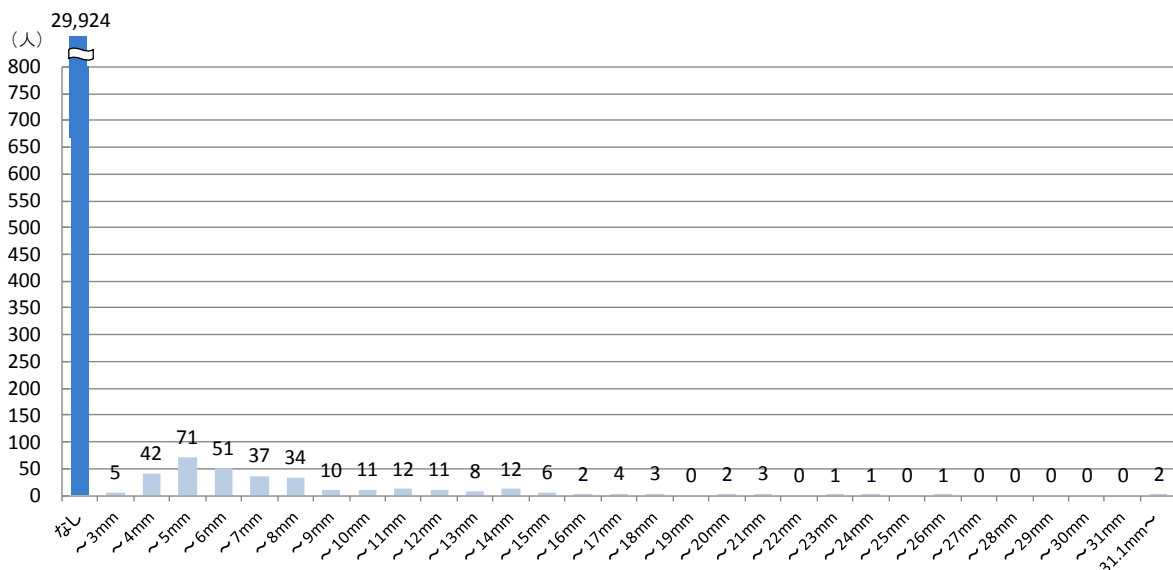
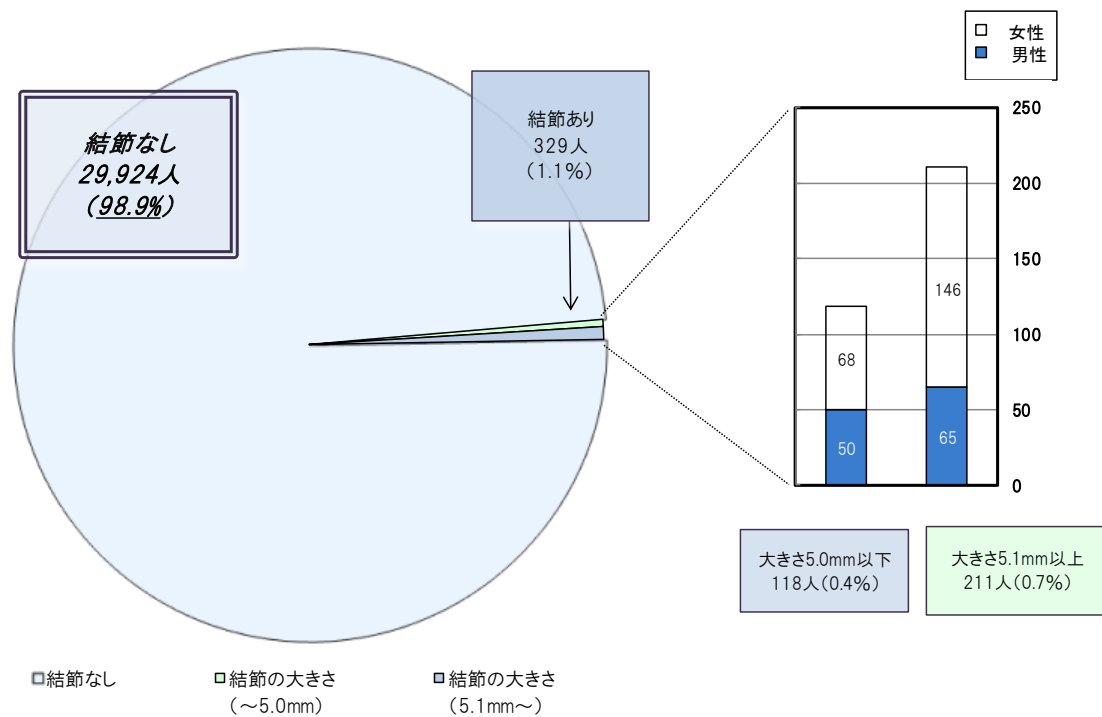
- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で 100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査（検査 3 回目）の検査受診時点の年齢。

2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)

平成 28 年 9 月 30 日現在

結節の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男性	女性			
なし	29,924	15,321	14,603	A1	98.9%
～3.0mm	5	2	3	A2	0.4%
3.1～5.0mm	113	48	65		
5.1～10.0mm	143	47	96	B	0.7%
10.1～15.0mm	49	9	40		
15.1～20.0mm	11	5	6		
20.1～25.0mm	5	3	2		
25.1mm～	3	1	2		
計	30,253	15,436	14,817		

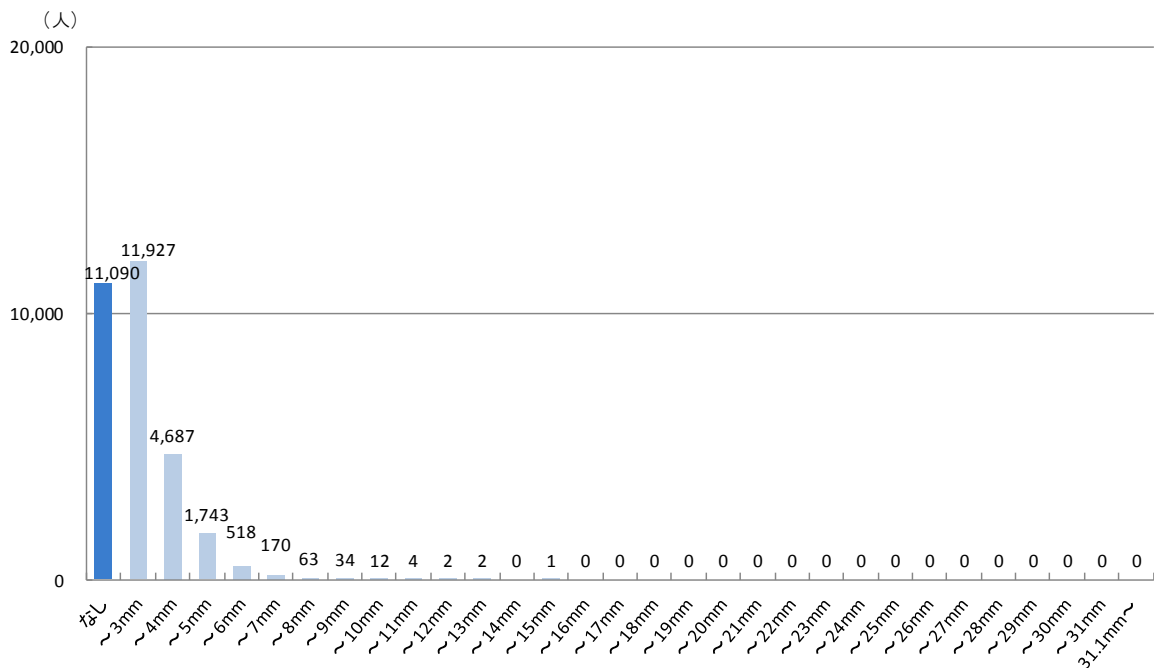
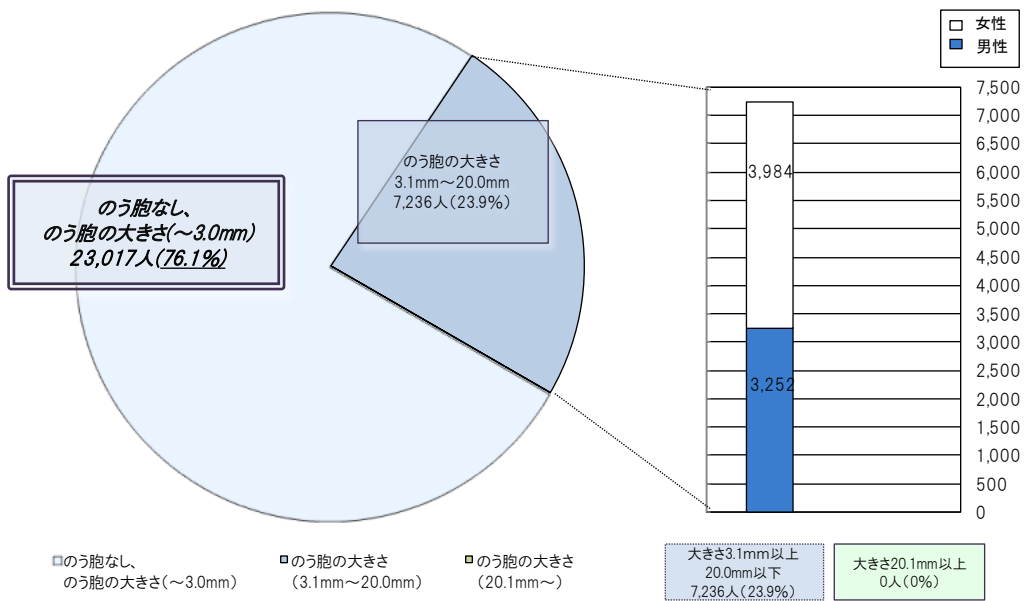


3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)

平成 28 年 9 月 30 日現在

のう胞の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男性	女性			
なし	11,090	5,992	5,098	A1	76.1%
～3.0mm	11,927	6,192	5,735	A2	
3.1～5.0mm	6,430	2,951	3,479		
5.1～10.0mm	797	297	500		
10.1～15.0mm	9	4	5		
15.1～20.0mm	0	0	0		
20.1～25.0mm	0	0	0	B	0.000%
25.1mm～	0	0	0		
計	30,253	15,436	14,817		



資料 5

市町村別二次検査実施状況

平成 28 年 9 月 30 日現在

市町村名	一次検査実施者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ イ/ア(%)	計 ウ ウ/イ(%)	二次検査実施者(人)				計 ク※1 ク/ウ(%)	結果確定数(人)				
				ウのうち 4～9歳 エ エ/ウ(%)	ウのうち 10～14歳 オ オ/ウ(%)	ウのうち 15～19歳 カ カ/ウ(%)	ウのうち 20歳以上 キ キ/ウ(%)		次回検診		通常診療等		
				ケ※2 ケ/ク(%)	コ※2 コ/ク(%)	サ※3 サ/ク(%)	シ シ/サ(%)						
川俣町	1,286	3 0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浪江町	810	3 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飯館村	445	3 0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南相馬市	5,195	34 0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊達市	6,540	31 0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田村市	3,127	26 0.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広野町	269	2 0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
楢葉町	205	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富岡町	314	2 0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川内村	79	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大熊町	344	3 0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
双葉町	109	1 0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
葛尾村	49	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島市	16,613	34 0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二本松市	5,783	36 0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本宮市	3,302	9 0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大玉村	943	5 0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
郡山市	712	5 0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
桑折町	1,251	4 0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国見町	957	6 0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
天栄村	10	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白河市	34	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西郷村	10	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉崎村	7	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三春町	88	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計	48,482	207 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。

※2 ケ及びコは平成 30 年 4 月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。

※3 サは通常の保険診療枠として概ね 6 か月後または 1 年後に再診する受診対象者。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査（検査 3 回目）の検査受診時点の年齢。

市町村名	一次検査実施者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ 率 イ/ア(%)	計 ウ 受診率 ウ/イ(%)	二次検査実施者(人)			
				ウのうち 4~9歳 エ 率 エ/ウ(%)	ウのうち 10~14歳 オ 率 オ/ウ(%)	ウのうち 15~19歳 カ 率 カ/ウ(%)	ウのうち 20歳以上 キ 率 キ/ウ(%)
				結果確定数(人)		通常診療等	
				次回検診		サのうち 細胞診 実施者	
ク※1 率 ク/ウ(%)	ケ※2 率 ケ/ク(%)	コ※2 率 コ/ク(%)	サ※3 率 サ/ク(%)	シ 率 シ/サ(%)			

平成29年度実施対象市町村

いわき市	325	2 0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
須賀川市	56	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
相馬市	204	1 0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鏡石町	6	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新地町	26	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中島村	1	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
矢吹町	9	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川町	12	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
矢祭町	2	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浅川町	1	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平田村	7	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
棚倉町	9	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
塙町	5	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鮫川村	2	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小野町	21	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
玉川村	7	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
古殿町	5	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
檜枝岐村	0	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南会津町	10	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金山町	0	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
昭和村	0	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三島町	0	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下郷町	3	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
喜多方市	28	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西会津町	3	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
只見町	5	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
猪苗代町	23	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
磐梯町	0	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北塩原村	2	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
会津美里町	10	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
会津坂下町	16	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
柳津町	0	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
会津若松市	100	1 1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
湯川村	7	0 0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計	905	4 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	49,387	211 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

見本

0000000000

平成28年度

県民健康調査
 こころの健康度・生活習慣に関する調査
 調査票（0歳～3歳用）

〒963-0000

福島市光が丘1番地

医大アパート302号室

医大 太郎 様

00X0X0X

オンライン用

ID 99999999

パスワード *****

以下の欄に、必要事項をご記入いただき、
 当てはまる口に✓をご記入ください。

ご記入日：平成29年 月 日

ふりがな
 お子様のご氏名：

性別：₁□男 ₂□女

お子様の生年月日：平成 年 月 日

回答していただく方はどなたですか。

₁□母親 ₂□父親 ₃□祖父母 ₄□その他（ ）

保護者のご氏名：（続柄： ）

（送付先住所変更）※結果通知書も上記住所にお送りする予定です。変更される場合は下記にご記入ください。

〒 _____ - _____
 _____ 都・道 _____ 市・区 _____ 区・町 _____
 _____ 府・県 _____ 郡 _____ 村 _____

アパート等名称・部屋番号 _____

連絡先 ※こころの健康支援チームから、ご連絡する場合がございます。

電話番号：（ _____ ） _____ - _____ （ _____ 様方）

携帯番号： _____ - _____ - _____

福 島 県

福島県立医科大学

以下、当てはまる小さい口に✓をご記入ください。

問1. 現在のお子様の健康状態はいかがですか。(✓はひとつ)

- 1 きわめて良好 2 良好 3 普通 4 悪い 5 きわめて悪い

問2. お子様の現在の身長と体重をご記入ください。

記入例：身長 89.9 cm、体重 12.6 kgの場合 (数値は右詰で記入)

身長 89.9 cm 体重 12.6 kg

身長 . cm 体重 . kg

問3. 現在、お子様が治療中の病気等はありますか。

- 1 ない 2 ある

ある場合は、当てはまる□すべてに✓をご記入ください。

1 <input type="checkbox"/> 喘息 (小児喘息・気管支喘息)	2 <input type="checkbox"/> アレルギー性鼻炎
3 <input type="checkbox"/> アトピー性皮膚炎	4 <input type="checkbox"/> 1-3以外のアレルギー性疾患
5 <input type="checkbox"/> 風邪	6 <input type="checkbox"/> インフルエンザ
7 <input type="checkbox"/> 中耳炎	8 <input type="checkbox"/> 副鼻腔炎・蓄膿症
9 <input type="checkbox"/> 歯科疾患 (虫歯・矯正・ <small>こうしんこうがいれつ</small> 口唇口蓋裂など)	10 <input type="checkbox"/> てんかん
11 <input type="checkbox"/> ADHD (注意欠陥多動性障害)	
12 <input type="checkbox"/> その他 (具体的な病名) (_____)	

問4. お子様は、この一年以内に病気で入院したことがありますか。

- 1 ない 2 ある

ある場合は、当てはまる□すべてに✓をご記入ください。

1 <input type="checkbox"/> 喘息 (小児喘息・気管支喘息)	2 <input type="checkbox"/> 肺炎 (急性肺炎・気管支肺炎)
3 <input type="checkbox"/> マイコプラズマ肺炎	4 <input type="checkbox"/> RSウイルス感染症 (RSウイルス肺炎)
5 <input type="checkbox"/> 風邪	6 <input type="checkbox"/> 気管支炎 (急性気管支炎)
7 <input type="checkbox"/> インフルエンザ	8 <input type="checkbox"/> 胃腸炎 (急性胃腸炎)
9 <input type="checkbox"/> ロタウイルス感染症	10 <input type="checkbox"/> 熱性けいれん
11 <input type="checkbox"/> 川崎病	12 <input type="checkbox"/> <small>そけい</small> 鼠径ヘルニア (脱腸)
13 <input type="checkbox"/> その他 (具体的な病名) (_____)	

問5. お子様の、睡眠についてお尋ねします。

1) お子様は普段夜寝る時刻と朝起きる時刻は何時頃ですか。

(24 時間表記により右詰めで記入して下さい。
(例) 午後7時10分→:時 :分、午前7時10分→時 :分)

寝る時刻 時 分頃 起きる時刻 時 分頃

2) お子様はお昼寝をしますか。(✓はどちらかひとつ)
する場合にはだいたいの時間をご記入ください。

いいえ はい → およそ 時間 分くらい

問6. 対象のお子様が2歳以上の方に伺います。お子様は普段、運動(室内外での走り廻り、ボール蹴り、三輪車乗りなど)をどのくらいしていますか。(✓はひとつ)

- ほとんど毎日している 週に2~4回している
 週1回程度している ほとんどしていない

問7. 現在の、お子様の食生活についてお尋ねします。(✓はひとつ)

1) お子様は母乳を飲んでいますか。

はい いいえ

2) 対象のお子様が1歳以上の方に伺います。最近1か月間の食事について、当てはまる□に✓をご記入ください。

- ① 魚介類を食べる日は、週に3日以上ですか…………… はい いいえ
② 漬物以外の野菜・海草・きのこ類をほぼ毎食食べますか…………… はい いいえ
③ 果物をほぼ毎日食べますか…………… はい いいえ
④ 大豆製品(豆腐・油揚げ・納豆・煮豆など)をほぼ毎日食べますか… はい いいえ
⑤ 乳製品(牛乳・ヨーグルトなど)をほぼ毎日とりますか…………… はい いいえ

問8. 育児に自信がもてないことがありますか。(✓はひとつ)

はい いいえ 何ともいえない

0000000000

※ お子様の体調や心配ごと、調査へのご意見等がございましたら以下にお書きください。今後の健康管理、調査の参考にさせていただきます。

[Empty space for writing responses]

これで質問は終わりです。返信用封筒に入れてご返送ください。
ご回答、ありがとうございました。

〔お問い合わせ先〕



- 「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
電話番号 024-549-5170
(9:00~17:00(12/29~1/3 及び土日祝日を除く。))

見本

0000000000

平成28年度

県民健康調査

こころの健康度・生活習慣に関する調査

調査票（4歳～6歳用）

〒963-0000

福島市光が丘1番地

医大アパート302号室

医大太郎 様

00X0X0X

オンライン用

ID 99999999

パスワード *****

以下の欄に、必要事項をご記入いただき、
当てはまる口に✓をご記入ください。

ご記入日：平成29年 月 日

ふりがな
お子様のご氏名：

性別：₁ 男 ₂ 女

お子様の生年月日：平成 年 月 日

回答していただく方はどなたですか。

₁ 母親 ₂ 父親 ₃ 祖父母 ₄ その他（ ）

保護者のご氏名： （続柄： ）

（送付先住所変更）※結果通知書も上記住所にお送りする予定です。変更される場合は下記にご記入ください。

〒 _____ - _____
都・道 市・区 区・町
府・県 郡 村

アパート等名称・部屋番号 _____

連絡先 ※こころの健康支援チームから、ご連絡する場合がございます。

電話番号：（ ） _____ - _____ （ _____ 様方）

携帯番号： _____ - _____ - _____

福 島 県

福島県立医科大学

以下、当てはまる小さい口に✓をご記入ください。

問1. 現在のお子様の健康状態はいかがですか。(✓はひとつ)

- 1 きわめて良好 2 良好 3 普通 4 悪い 5 きわめて悪い

問2. お子様の現在の身長と体重をご記入ください。

記入例：身長 116.6 cm、体重 21.3 kgの場合 (数値は右詰で記入)

身長 cm 体重 kg

身長 . cm 体重 . kg

問3. 現在、お子様が治療中の病気等はありますか。

- 1 ない 2 ある

ある場合は、当てはまる□すべてに✓をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 1 喘息 (小児喘息・気管支喘息)	<input type="checkbox"/> 2 アレルギー性鼻炎
<input type="checkbox"/> 3 アトピー性皮膚炎	<input type="checkbox"/> 4 1-3以外のアレルギー性疾患
<input type="checkbox"/> 5 風邪	<input type="checkbox"/> 6 インフルエンザ
<input type="checkbox"/> 7 中耳炎	<input type="checkbox"/> 8 副鼻腔炎・蓄膿症
<input type="checkbox"/> 9 歯科疾患 (虫歯・矯正・ <small>こうしんこうがいれつ</small> 口唇口蓋裂など)	<input type="checkbox"/> 10 てんかん
<input type="checkbox"/> 11 ADHD (注意欠陥多動性障害)	
<input type="checkbox"/> 12 その他 (具体的な病名) (_____)	

問4. お子様は、この一年以内に病気で入院したことがありますか。

- 1 ない 2 ある

ある場合は、当てはまる□すべてに✓をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 1 喘息 (小児喘息・気管支喘息)	<input type="checkbox"/> 2 肺炎 (急性肺炎・気管支肺炎)
<input type="checkbox"/> 3 マイコプラズマ肺炎	<input type="checkbox"/> 4 RSウイルス感染症 (RSウイルス肺炎)
<input type="checkbox"/> 5 風邪	<input type="checkbox"/> 6 気管支炎 (急性気管支炎)
<input type="checkbox"/> 7 インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 8 胃腸炎 (急性胃腸炎)
<input type="checkbox"/> 9 ロタウイルス感染症	<input type="checkbox"/> 10 熱性けいれん
<input type="checkbox"/> 11 川崎病	<input type="checkbox"/> 12 <small>そけい</small> 鼠径ヘルニア (脱腸)
<input type="checkbox"/> 13 その他 (具体的な病名) (_____)	

問5. お子様の、睡眠についてお尋ねします。

1) お子様は普段夜寝る時刻と朝起きる時刻は何時頃ですか。

(24 時間表記により右詰めで記入して下さい。
(例) 午後7時10分→:時:分、午前7時10分→時:分)

寝る時刻 時 分頃 起きる時刻 時 分頃

2) お子様はお昼寝をしますか。(✓はどちらかひとつ)
する場合にはだいたいのご記入ください。

いいえ はい → およそ 時間 分くらい

問6. お子様は普段、運動(室内外での走り廻り、ボール蹴り、自転車乗りなど)をどのくらいしていますか。(✓はひとつ)

ほとんど毎日している 週に2~4回している

週1回程度している ほとんどしていない

問7. 最近1か月間の食事について、当てはまる口に✓をご記入ください。

- 1) 人と比較して食べる速度が速いほうですか…………… 速い ふつう 遅い
- 2) 砂糖入りの飲料(ジュース、炭酸飲料)をほぼ毎日飲みますか…………… はい いいえ
- 3) 魚介類を食べる日は、週に3日以上ですか…………… はい いいえ
- 4) 漬物以外の野菜・海草・きのこ類をほぼ毎食食べますか…………… はい いいえ
- 5) 果物をほぼ毎日食べますか…………… はい いいえ
- 6) 大豆製品(豆腐・油揚げ・納豆・煮豆など)をほぼ毎日食べますか… はい いいえ
- 7) 乳製品(牛乳・ヨーグルトなど)をほぼ毎日とりますか…………… はい いいえ
- 8) 惣菜や弁当など調理された食品(インスタント食品も含む)を、
ほぼ毎日食べますか…………… はい いいえ
- 9) ほぼ毎日外食(ファーストフードを含む)をしていますか…………… はい いいえ

問8. 以下のそれぞれの質問項目について、「あてはまらない」、「まああてはまる」、「あてはまる」のいずれかのボックスにチェックをつけてください（例：☑）。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問にお答えください。

1) あなたのお子様のここ半年くらいの行動についてお答えください。

	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
1 他人の気持ちをよく気づかう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 おちつきがなく、長い間じっとしてられない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よくうったえる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 他の子どもたちと、よく分け合う（おやつ・おもちゃ・鉛筆など）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 カツとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 素直で、だいたいは大人のいうことをよくきく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 いつもそわそわしたり、もじもじしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11 仲の良い友だちが少なくとも一人はいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12 よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13 おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14 他の子どもたちから、だいたいは好かれているようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15 すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16 目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17 年下の子どもたちに対してやさしい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18 よくうそをついたり、ごまかしたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20 自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・子どもたちなど）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21 よく考えてから行動する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22 家や学校、その他から物を盗んだりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23 他の子どもたちより、大人といる方がうまくいくようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24 こわがりで、すぐにおびえたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25 ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2) 全体的に、お子様は、情緒、集中力、行動、他人との付き合いのいずれか1つ以上の領域において困難を抱えていると思いますか。(✓はひとつ)

₁ いいえ ₂ はい(ささいな困難) ₃ はい(明らかな困難) ₄ はい(深刻な困難)

↓
3)にお進みください。

3) 「はい」と回答した保護者の方にお伺いします。お子様はその困難によって動揺したり、悩んだりしていますか。(✓はひとつ)

₁ まったくない ₂ すこしだけ ₃ かなり ₄ 大いに

問9. 保育園・幼稚園に行きたがらないことがありますか。(✓はひとつ)

₁ ある ₂ ない ₃ 現在入園していない

※ お子様の体調や心配ごと、調査へのご意見等がございましたら以下にお書きください。今後の健康管理、調査の参考にさせていただきます。

これで質問は終わりです。返信用封筒に入れてご返送ください。
ご回答、ありがとうございました。

0000000000

〔お問い合わせ先〕



- 「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
電話番号 024-549-5170
(9:00~17:00(12/29~1/3 及び土日祝日を除く。))

見本

0000000000

平成28年度

県民健康調査 こころの健康度・生活習慣に関する調査 調査票（小学生用）

〒963-0000

福島市光が丘1番地

医大アパート302号室

医大太郎 様

00X0X0X

オンライン用

ID 99999999

パスワード *****

以下の欄に、必要事項をご記入いただき、
当てはまる口に✓をご記入ください。

ご記入日：平成29年 月 日

ふりがな
お子様のご氏名：

性別：₁ 男 ₂ 女

お子様の生年月日：平成 年 月 日

回答していただく方はどなたですか。

₁ 母親 ₂ 父親 ₃ 祖父母 ₄ その他（ ）

保護者のご氏名： （続柄： ）

（送付先住所変更）※結果通知書も上記住所にお送りする予定です。変更される場合は下記にご記入ください。

〒 _____ - _____
都・道 市・区 区・町
府・県 郡 村

アパート等名称・部屋番号 _____

連絡先 ※こころの健康支援チームから、ご連絡する場合がございます。

電話番号：（ ） _____ - _____ （ _____ 様方）

携帯番号： _____ - _____ - _____

福 島 県

福島県立医科大学

以下、当てはまる小さい口に✓をご記入ください。

問1. 現在のお子様の健康状態はいかがですか。(✓はひとつ)

- 1 きわめて良好 2 良好 3 普通 4 悪い 5 きわめて悪い

問2. お子様の現在の身長と体重をご記入ください。

記入例：身長 145.0 cm、体重 38.0 kgの場合 (数値は右詰で記入)

身長	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="4"/>	<input type="text" value="5"/>	.	<input type="text" value="0"/>	cm	体重	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="8"/>	.	<input type="text" value="0"/>	kg
身長	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	.	<input type="text"/>	cm	体重	<input type="text"/>	<input type="text"/>	.	<input type="text"/>	kg

問3. 現在、お子様が治療中の病気等がありますか。

- 1 ない 2 ある

↓ ある場合は、当てはまる□すべてに✓をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 1 喘息 (小児喘息・気管支喘息)	<input type="checkbox"/> 2 アレルギー性鼻炎
<input type="checkbox"/> 3 アトピー性皮膚炎	<input type="checkbox"/> 4 1-3以外のアレルギー性疾患
<input type="checkbox"/> 5 風邪	<input type="checkbox"/> 6 インフルエンザ
<input type="checkbox"/> 7 中耳炎	<input type="checkbox"/> 8 副鼻腔炎・蓄膿症
<input type="checkbox"/> 9 歯科疾患 (虫歯・矯正・ <small>こうしんこうがいれつ</small> 口唇口蓋裂など)	<input type="checkbox"/> 10 てんかん
<input type="checkbox"/> 11 ADHD (注意欠陥多動性障害)	
<input type="checkbox"/> 12 その他 (具体的な病名) (_____)	

問4. お子様は、この一年以内に病気で入院したことがありますか。

- 1 ない 2 ある

↓ ある場合は、当てはまる□すべてに✓をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 1 喘息 (小児喘息・気管支喘息)	<input type="checkbox"/> 2 肺炎 (急性肺炎・気管支肺炎)
<input type="checkbox"/> 3 マイコプラズマ肺炎	<input type="checkbox"/> 4 RSウイルス感染症 (RSウイルス肺炎)
<input type="checkbox"/> 5 風邪	<input type="checkbox"/> 6 気管支炎 (急性気管支炎)
<input type="checkbox"/> 7 インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 8 胃腸炎 (急性胃腸炎)
<input type="checkbox"/> 9 ロタウイルス感染症	<input type="checkbox"/> 10 熱性けいれん
<input type="checkbox"/> 11 川崎病	<input type="checkbox"/> 12 <small>そけい</small> 鼠径ヘルニア (脱腸)
<input type="checkbox"/> 13 その他 (具体的な病名) (_____)	

問5. お子様は普段夜寝る時刻と朝起きる時刻は何時頃ですか。

(24 時間表記により右詰めで記入して下さい。
(例) 午後7時10分→ 時 分、午前7時10分→ 時 分)

寝る時刻 時 分頃 起きる時刻 時 分頃

問6. お子様は普段、体育の授業以外に運動(クラブ活動・スポーツ関連の習い事など)をどのくらいしていますか。(✓はひとつ)

₁ ほとんど毎日している ₂ 週に2~4回している

₃ 週1回程度している ₄ ほとんどしていない

問7. 最近1か月間の食事について、当てはまる口に✓をご記入ください。

1) 人と比較して食べる速度が速いほうですか…………… ₁ 速い ₂ ふつう ₃ 遅い

2) 朝食を抜くことがよくありますか…………… ₁ はい ₂ いいえ

3) 砂糖入りの飲料(ジュース、炭酸飲料)をほぼ毎日飲みますか…… ₁ はい ₂ いいえ

4) 魚介類を食べる日は、週に3日以上ですか…………… ₁ はい ₂ いいえ

5) 漬物以外の野菜・海草・きのこ類をほぼ毎食食べますか…………… ₁ はい ₂ いいえ

6) 果物をほぼ毎日食べますか…………… ₁ はい ₂ いいえ

7) 大豆製品(豆腐・油揚げ・納豆・煮豆など)をほぼ毎日食べますか・ ₁ はい ₂ いいえ

8) 乳製品(牛乳・ヨーグルトなど)をほぼ毎日とりますか…………… ₁ はい ₂ いいえ

9) 惣菜や弁当など調理された食品(インスタント食品も含む)を、
ほぼ毎日食べますか…………… ₁ はい ₂ いいえ

10) ほぼ毎日外食(ファーストフードを含む)をしていますか…………… ₁ はい ₂ いいえ

問8. 以下のそれぞれの質問項目について、「あてはまらない」、「まああてはまる」、「あてはまる」のいずれかのボックスにチェックをつけてください（例：☑）。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問にお答えください。

1) あなたのお子様のここ半年くらいの行動についてお答えください。

	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
1 他人の気持ちをよく気づかう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 おちつきがなく、長い間じっとしてられない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よくうったえる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 他の子どもたちと、よく分け合う（おやつ・おもちゃ・鉛筆など）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 カットとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 素直で、だいたいは大人のいうことをよくきく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 いつもそわそわしたり、もじもじしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11 仲の良い友だちが少なくとも一人はいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12 よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13 おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14 他の子どもたちから、だいたいは好かれているようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15 すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16 目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17 年下の子どもたちに対してやさしい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18 よくうそをついたり、ごまかしたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20 自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・子どもたちなど）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21 よく考えてから行動する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22 家や学校、その他から物を盗んだりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23 他の子どもたちより、大人といる方がうまくいくようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24 こわがりで、すぐにおびえたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25 ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2) 全体的に、お子様は、情緒、集中力、行動、他人との付き合いのいずれか1つ以上の領域において困難を抱えていると思いますか。(✓はひとつ)

₁ いいえ ₂ はい(ささいな困難) ₃ はい(明らかな困難) ₄ はい(深刻な困難)



3) にお進みください。

3) 「はい」と回答した保護者の方にお伺いします。お子様はその困難によって動揺したり、悩んだりしていますか。(✓はひとつ)

₁ まったくない ₂ すこしだけ ₃ かなり ₄ 大いに

問9. 学校に行きたがらないことがありますか。(✓はどちらかひとつ)

₁ ある ₂ ない

※ お子様の体調や心配ごと、調査へのご意見等がございましたら以下にお書きください。今後の健康管理、調査の参考にさせていただきます。

[Empty space for handwritten responses]

**これで質問は終わりです。返信用封筒に入れてご返送ください。
ご回答、ありがとうございました。**

0000000000

〔お問い合わせ先〕



ふくしまから
はじめよう。

- 「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
電話番号 024-549-5170
(9:00~17:00(12/29~1/3 及び土日祝日を除く。))

見本

0000000000

平成28年度

県民健康調査

こころの健康度・生活習慣に関する調査

調査票（中学生用）

〒963-0000

福島市光が丘1番地

医大アパート302号室

医大太郎様

00X0X0X

オンライン用

ID 99999999

パスワード *****

以下の欄に、必要事項をご記入いただき、
当てはまる口に✓をご記入ください。

ご記入日：平成29年 月 日

ふりがな
お子様のご氏名：

性別：₁ 男 ₂ 女

お子様の生年月日：平成 年 月 日

回答していただく方はどなたですか。

₁ 母親 ₂ 父親 ₃ 祖父母 ₄ その他（ ）

保護者署名欄（本調査に同意の上、保護者の方のご署名をお願いします。）

（保護者自署）

（続柄： ）

（送付先住所変更）※結果通知書も上記住所にお送りする予定です。変更される場合は下記にご記入ください。

〒 _____ - _____
都・道 市・区 区・町
府・県 郡 村

アパート等名称・部屋番号 _____

連絡先 ※こころの健康支援チームから、ご連絡する場合がございます。

電話番号：（ _____ ） _____ - _____ （ _____ 様方）

携帯番号： _____ - _____ - _____

福 島 県

福島県立医科大学

以下、当てはまる小さい口に✓をご記入ください。

問1から問5までは、ご本人（中学生の方）がお答えください。
もし、どうしてもご本人が回答出来ない場合には、代理の方がご記入ください。回答者がどなたであるかについて続柄を記入してください。

回答者：₁□ 本人 ₂□ 代理（続柄_____）

問1. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（✓はひとつ）

₁□ きわめて良好 ₂□ 良好 ₃□ 普通 ₄□ 悪い ₅□ きわめて悪い

問2. あなたの現在の身長と体重をご記入ください。

記入例：身長 159.6 cm、体重 54.2 kgの場合（数値は右詰で記入）

身長 cm 体重 kg

身長 . cm 体重 . kg

問3. 睡眠についてお尋ねします。

1) 普段1日の睡眠時間（昼寝を含む）は、平均どれくらいですか。

およそ 時間 分くらい

2) 日頃の睡眠はあなたにとって十分だと思いますか。（✓はひとつ）

₁□ 十分だと思う ₂□ やや足りない ₃□ 足りない

問4. 普段、体育の授業以外に運動（部活動・スポーツ関連の習い事など）

をどのくらいしていますか。（✓はひとつ）

₁□ ほとんど毎日している ₂□ 週に2～4回している

₃□ 週1回程度している ₄□ ほとんどしていない

問5. 最近1か月間の食事について、当てはまる口に✓をご記入ください。

- 1) 人と比較して食べる速度が速いほうですか……………₁ 速い ₂ ふつう ₃ 遅い
- 2) 朝食を抜くことがよくありますか……………₁ はい ₂ いいえ
- 3) 夕食後1～2時間以内に床につきますか……………₁ はい ₂ いいえ
- 4) 砂糖入りの飲料(コーヒー、ジュース、炭酸飲料)をほぼ毎日飲みますか……………₁ はい ₂ いいえ
- 5) 魚介類を食べる日は、週に3日以上ですか……………₁ はい ₂ いいえ
- 6) 漬物以外の野菜・海草・きのこ類をほぼ毎食食べますか……………₁ はい ₂ いいえ
- 7) 果物をほぼ毎日食べますか……………₁ はい ₂ いいえ
- 8) 大豆製品(豆腐・油揚げ・納豆・煮豆など)をほぼ毎日食べますか……………₁ はい ₂ いいえ
- 9) 乳製品(牛乳・ヨーグルトなど)をほぼ毎日とりますか……………₁ はい ₂ いいえ
- 10) 惣菜や弁当など調理された食品(インスタント食品も含む)を、
ほぼ毎日食べますか……………₁ はい ₂ いいえ
- 11) ほぼ毎日外食(ファーストフードを含む)をしていますか……………₁ はい ₂ いいえ

※ご自身の体調や心配ごと、調査へのご意見等がございましたら以下にお書きください。今後の健康管理、調査の参考にさせていただきます。

みなさんへの質問はこれで終わりです。この調査票を保護者の方にお渡ししてください。ご回答、ありがとうございました。

これ以降は、対象のお子様について**保護者**の方がお答えください。

問6. 現在、お子様が治療中の病気等がありますか。

₁ ない ₂ ある

ある場合は、当てはまる□すべてに✓をご記入ください。

<input type="checkbox"/> ₁ 喘息（小児喘息・気管支喘息）	<input type="checkbox"/> ₂ アレルギー性鼻炎
<input type="checkbox"/> ₃ アトピー性皮膚炎	<input type="checkbox"/> ₄ 1-3以外のアレルギー性疾患
<input type="checkbox"/> ₅ 風邪	<input type="checkbox"/> ₆ インフルエンザ
<input type="checkbox"/> ₇ 中耳炎	<input type="checkbox"/> ₈ 副鼻腔炎・蓄膿症
<input type="checkbox"/> ₉ 歯科疾患（虫歯・矯正・ <small>こうしんこうがいれつ</small> 口唇口蓋裂など）	<input type="checkbox"/> ₁₀ てんかん
<input type="checkbox"/> ₁₁ ADHD（注意欠陥多動性障害）	
<input type="checkbox"/> ₁₂ その他（具体的な病名）（_____）	

問7. お子様は、この一年以内に病気で入院したことがありますか。

₁ ない ₂ ある

ある場合は、当てはまる□すべてに✓をご記入ください。

<input type="checkbox"/> ₁ 喘息（小児喘息・気管支喘息）	<input type="checkbox"/> ₂ 肺炎（急性肺炎・気管支肺炎）
<input type="checkbox"/> ₃ マイコプラズマ肺炎	<input type="checkbox"/> ₄ RSウイルス感染症（RSウイルス肺炎）
<input type="checkbox"/> ₅ 風邪	<input type="checkbox"/> ₆ 気管支炎（急性気管支炎）
<input type="checkbox"/> ₇ インフルエンザ	<input type="checkbox"/> ₈ 胃腸炎（急性胃腸炎）
<input type="checkbox"/> ₉ ロタウイルス感染症	<input type="checkbox"/> ₁₀ 熱性けいれん
<input type="checkbox"/> ₁₁ 川崎病	<input type="checkbox"/> ₁₂ <small>そけい</small> 鼠径ヘルニア（脱腸）
<input type="checkbox"/> ₁₃ その他（具体的な病名）（_____）	

問8. 以下のそれぞれの質問項目について、「あてはまらない」、「まああてはまる」、「あてはまる」のいずれかのボックスにチェックをつけてください（例：☑）。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問にお答えください。

1) あなたのお子様のここ半年くらいの行動についてお答えください。

	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
1 他人の気持ちをよく気づかう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 おちつきがなく、長い間じっとしてられない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よくうったえる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 他の子どもたちと、よく分け合う（おやつ・おもちゃ・鉛筆など）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 カツとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 一人であるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 素直で、だいたい大人のいうことをよくきく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 いつもそわそわしたり、もじもじしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11 仲の良い友だちが少なくとも一人はいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12 よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13 おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14 他の子どもたちから、だいたい好かれているようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15 すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16 目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17 年下の子どもたちに対してやさしい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18 よくうそをついたり、ごまかしたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20 自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・子どもたちなど）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21 よく考えてから行動する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22 家や学校、その他から物を盗んだりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23 他の子どもたちより、大人といる方がうまくいくようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24 こわがりで、すぐにおびえたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25 ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2) 全体的に、お子様は、情緒、集中力、行動、他人との付き合いのいずれか1つ以上の領域において困難を抱えていると思いますか。(✓はひとつ)

₁ いいえ ₂ はい(ささいな困難) ₃ はい(明らかな困難) ₄ はい(深刻な困難)



3) にお進みください。

3) 「はい」と回答した保護者の方にお伺いします。お子様はその困難によって動揺したり、悩んだりしていますか。(✓はひとつ)

₁ まったくない ₂ すこしだけ ₃ かなり ₄ 大いに

問9. お子様は、学校に行きたがらないことがありますか。(✓はどちらかひとつ)

₁ ある ₂ ない

※ お子様の体調や心配ごと、調査へのご意見等がございましたら以下にお書きください。今後の健康管理、調査の参考にさせていただきます。

これで質問は終わりです。返信用封筒に入れてご返送ください。
ご回答、ありがとうございました。

0000000000

〔お問い合わせ先〕



ふくしまから
はじめよう。

- 「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
電話番号 024-549-5170
(9:00~17:00(12/29~1/3 及び土日祝日を除く。))

見本

0000000000

平成28年度

県民健康調査 こころの健康度・生活習慣に関する調査 調査票（一般用）

〒963-0000

福島市光が丘1番地

医大アパート302号室

医大太郎様

00X0X0X

オンライン用

ID 99999999
パスワード ****

以下の欄に、必要事項をご記入いただき、当てはまる口に✓をご記入ください。

ご記入日：平成29年 月 日	回答者： <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 代理（続柄）
ふりがな ご氏名：	性別： <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生年月日： <input type="checkbox"/> 明治 <input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日	
保護者署名欄（対象者が未成年者の場合は、本調査に同意の上、保護者の方のご署名をお願いします。） （保護者自署） （続柄：）	
（送付先住所変更）※結果通知書も上記住所にお送りする予定です。変更される場合は下記にご記入ください。	
〒 _____ - _____ 都・道 市・区 区・町 府・県 郡 村	
アパート等名称・部屋番号	
連絡先 ※こころの健康支援チームから、ご連絡する場合がございます。	
電話番号：（ ） _____ - _____ （ _____ 様方）	
携帯番号： _____ - _____	

福 島 県
福島県立医科大学

以下、当てはまる小さい口に✓をご記入ください。

問1. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(✓はひとつ)

- 1 きわめて良好 2 良好 3 普通 4 悪い 5 きわめて悪い

問2. 身長と体重についてお尋ねします。

記入例：身長 171.7 cm、体重 70.0 kg の場合

- 1) あなたの現在の身長と体重をご記入ください。身長 cm 体重 kg

身長 cm 体重 kg (右詰で記入)

- 2) 1年前と比べて体重に変化はありましたか。(✓はひとつ)

- 1 3kg以上増えた 2 ほぼ変わらない(±3kg以内) 3 3kg以上減った

問3. 今までに、次のような病気にかかっていると医師に診断されたことがありますか。(✓はひとつ)

- 1) 高血圧(または、血圧が高い)

- 1 ない 2 ある → 現在通院していますか。 1 はい 2 いいえ

- 2) 糖尿病(または、血糖が高い)

- 1 ない 2 ある → 現在通院していますか。 1 はい 2 いいえ

- 3) 脂質異常症(LDLコレステロールや中性脂肪が高い。または、HDLコレステロールが低い。)

- 1 ない 2 ある → 現在通院していますか。 1 はい 2 いいえ

- 4) 精神疾患(医師の診断によるもの(例：うつ病、睡眠障害、パニック障害、統合失調症など))

- 1 ない 2 ある → 現在通院していますか。
 1 通院している
 2 現在は改善しているため、通院はしていない
 3 通院はしていない

- 5) がん(白血病やリンパ腫を含む)

- 1 ない 2 ある → どの「がん」ですか。(すべてお答えください)
(_____)、(_____)、(_____)

- 6) 脳卒中

- 1 ない 2 ある → 脳卒中の種類は何ですか。(複数回答可)
 1 脳こうそく(脳塞栓、脳血栓)
 2 脳出血 3 くも膜下出血
 4 その他(_____) 5 わからない

脳の血管が
つまっておこる
病気です

7) 心臓病

1 ない 2 ある

心臓の血管が
つまっておこる
病気です

心臓病の種類は何ですか。(複数回答可)

1 しんきんこうそく 心筋梗塞 2 きょうしんしょう 狭心症 3 不整脈
4 その他 (_____) 5 わからない

8) 肺炎 (この10年くらいの間で)

1 ない 2 ある

9) 骨折 (50歳以後の骨折経験)

1 ない 2 ある

10) 甲状腺疾患

1 ない 2 ある

甲状腺疾患の種類は何ですか。

1 甲状腺機能亢進症 (バセドウ病)
2 甲状腺機能低下症
3 その他 (_____)

問4. 睡眠についてお尋ねします。

1) この1か月間の睡眠時間 (昼寝を含む) は、1日平均どれくらいですか。

およそ 時間 分くらい

2) この1か月間 (睡眠の長さに関わらず) 睡眠の質に満足していますか。(✓はひとつ)

1 満足している 2 少し不満 3 かなり不満 4 非常に不満か、全く眠れなかった

3) 以下の経験が少なくとも週3回以上ありましたか。(✓はどちらかひとつ)

		ある	ない
1	夜、床に入ってから寝つくまでの時間がかかる	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
2	夜間、睡眠途中で目が覚める	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
3	希望する起床時刻より早く目覚め、それ以上眠れない	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
4	総睡眠時間が不足する	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
5	日中の気分がめいる	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
6	日中の身体的および精神的な活動が低下する	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
7	日中の眠気	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>

問5. あなたは普段、運動をしていますか。(✓はひとつ)

1 ほとんど毎日している 2 週に2~4回している

3 週1回程度している 4 ほとんどしていない

※ 次の問6～7は、成人の方のみお答えください。
未成年の方は問8にお進みください。

問6. タバコ（紙巻きタバコ）を吸いますか。葉巻やパイプは除きます。（✓はひとつ）

- 1 吸ったことがない 2 やめた 3 吸っている

↓ ↓
問7へお進みください。

吸っている方にお尋ねします。
吸っている年数、本数をお答えください。
※喫煙年数は合計で 年くらいで、1日あたり
平均 本くらい、吸っている。

問7. お酒についてお尋ねします。

1) 現在、お酒（アルコール飲料）を飲んでいますか。（✓はひとつ）

- 1 飲まない、または、
ほとんど飲まない（月に1回未満） 2 やめた 3 飲む（月に1回以上）

↓ ↓ ↓
問8へお進みください。

↓
2)へお進みください。

2) お酒を飲む頻度についてお答えください。 週に 日程度

3) 飲酒日の1日あたりの飲酒量についてお答え
ください。

日本酒に換算※して、

1日あたり . 合程度

〔記入例：1合の場合 1 . 0 合程度〕

※参考 日本酒1合換算表

ビール・発泡酒	中瓶1本	約 500ml
チューハイ5度	ロング缶1本	500ml
焼酎25度	コップ1杯	100ml
ウイスキー	シングル2杯	60ml
ワイン	グラス2杯	240ml

4) 過去30日間を振り返って、次のことについてお尋ねします。（✓はどちらかひとつ）

		いいえ	はい
1	飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがありますか。	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
2	他人があなたの飲酒を批難するので気にさわったことがありますか。	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
3	自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがありますか。	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
4	神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために、「迎え酒」をしたことがありますか。	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>

問 8. この2週間で、食欲がないことがどのくらいの頻度でありましたか。

(✓はひとつ)

- ₁ 0日 ₂ 数日 ₃ 半分以上 ₄ ほとんど毎日

問 9. 最近1か月間の食事について、当てはまる口に✓をご記入ください。

- 1) 人と比較して食べる速度が速いほうですか…………… ₁ 速い ₂ ふつう ₃ 遅い
- 2) 朝食を抜くことがよくありますか…………… ₁ はい ₂ いいえ
- 3) 間食または夜食をほぼ毎日とりますか…………… ₁ はい ₂ いいえ
- 4) 就寝前の2時間以内に夕食を週3回以上とりますか…………… ₁ はい ₂ いいえ
- 5) 惣菜や弁当など調理された食品(インスタント食品も含む)を、
ほぼ毎日食べますか…………… ₁ はい ₂ いいえ

**問 10. 過去30日の間に、どれくらいの頻度で次のことがありましたか。
当てはまる数字を○で囲んでください。**

		全く ない	少し だけ	とき どき	たい てい	いつ も
1	神経過敏に感じましたか。	0	1	2	3	4
2	絶望的だと感じましたか。	0	1	2	3	4
3	そわそわ、落ち着かなく感じましたか。	0	1	2	3	4
4	気分が沈み込んで、何が起ころしても気が 晴れないように感じましたか。	0	1	2	3	4
5	何をするのも骨折りだと感じましたか。	0	1	2	3	4
6	自分は価値のない人間だと感じましたか。	0	1	2	3	4
7	こうした不調が原因で、日常生活に支障を きたすことがありましたか。	0	1	2	3	4

問 11. 東日本大震災の体験についてお尋ねします。

- 1) 東日本大震災で、あなたが経験した当てはまるものすべての口に✓をご記入ください。

- ₁ 地震 ₂ 津波 ₃ 原子力発電所事故

- ₄ いずれもなし

↓
2)へお進みください。

↓
問12へお進みください。

2) 1)でご回答いただいた、震災の体験についてお尋ねします。

以下の質問は、人々が人生におけるストレスの多い経験（以下「ストレス体験という。」）をした際、その経験に対して時々起こる問題や訴えのリストです。各項目をよく読んで、この1か月の間、その問題にどのぐらい悩まされていたかについて、当てはまる数字を○で囲んでください。

		全 く な か っ た	少 し あ っ た	中 程 度 で あ っ た	か な り あ っ た	非 常 に あ っ た
1	そのストレス体験の、心をかき乱すような記憶、考え、イメージ（光景など）を繰り返し思い出す。	1	2	3	4	5
2	何かのきっかけでそのストレス体験を思い出したとき、身体が反応する。（例：心臓がドキドキバクバクする、息苦しくなる、汗ばむ）	1	2	3	4	5
3	そのストレス体験を思い出させられるため、特定の活動や状況を避ける。	1	2	3	4	5
4	物事に集中できない。	1	2	3	4	5

問 12. あなたの生活状況についてお尋ねします。

1) 震災のため、もともと同居していた家族と、現在離れて生活していますか。（✓はひとつ）

はい いいえ

2) 同居の人数（自分を含めて）を教えてください。

記入例：1人暮らしの場合 （ 1 ）人
夫婦で2人暮らしの場合 （ 2 ）人

震災前（ ）人 現在（ ）人

3) 現在のお住まいについてお伺いします。

3-1) 現在のお住まいについて、あてはまるものひとつに✓をご記入ください。

借上住宅 仮設住宅 復興公営住宅 借家・アパート 親戚宅
 持家 その他（ ）

3-2) 震災時の住所が避難指示区域にあり、その区域が現在、避難指示を解除された区域にある方にお尋ねします。（✓はひとつ）

上記以外の方は次の4)にお進みください。

震災前の住所の家に住んでいる
 避難指示解除区域ではあるが、震災前とは違う住所の家に住んでいる
 避難指示解除区域に住んではない（時々家に行く場合も含む）

4) 現在のあなたの勤務形態について、教えてください。

- 常勤・自営
 パート
 無職（学生、専業主婦・主夫を含む）

5) 現在の暮らし向きを経済的にみてどう感じていますか。

- 苦しい
 やや苦しい
 普通
 ややゆとりがある
 ゆとりがある

6) 震災時、あなた（または配偶者）は、妊娠中でしたか。あるいは、未成年のあなたの子ども（孫は含まない）と同居していましたか。（複数回答可）

- いいえ
 はい →
- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 自分（または配偶者）は妊娠中であった |
| <input type="checkbox"/> 就学前の子どもと同居していた |
| <input type="checkbox"/> 小学生の子どもと同居していた |
| <input type="checkbox"/> 中学生の子どもと同居していた |
| <input type="checkbox"/> 中学卒業以上の未成年の子どもと同居していた |

7) 現在、あなた（または配偶者）は、妊娠中ですか。あるいは、未成年のあなたの子ども（孫は含まない）と同居していますか。（複数回答可）

- いいえ
 はい →
- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 自分（または配偶者）は妊娠中である |
| <input type="checkbox"/> 就学前の子どもと同居している |
| <input type="checkbox"/> 小学生の子どもと同居している |
| <input type="checkbox"/> 中学生の子どもと同居している |
| <input type="checkbox"/> 中学卒業以上の未成年の子どもと同居している |

問 13. 放射線の影響についてのあなたの考えをお尋ねします。

放射線のような、私たちの五感では感じることのできないものが原因となった災害では、その健康へのリスクをどのように認識するかが、こころの健康状態に大きく影響すると言われています。

1) 放射線の健康への影響について、あなた自身はどのように感じて（考えて）いますか。最も当てはまると思う数字を○で囲んでください。

		可能性は 極めて低い			可能性は 非常に高い
1	現在の放射線被ばくで、後年に生じる健康障害（例えば、がんの発症など）がどのくらい起こると思いますか。	1	2	3	4
2	現在の放射線被ばくで、次世代以降の人（将来生まれてくる自分の子や孫など）への健康影響がどれくらい起こると思いますか。	1	2	3	4

2) この1か月間に、放射線に対する不安が原因で、日常生活に支障をきたすことはどれくらいありましたか。（✓はひとつ）

- しばしばあった
 時々あった
 まれにあった
 1度もなかった

0000000000

問 14. 現在、こころや身体の問題が生じた場合、相談できる身近な人や各種機関はありますか。(✓はどちらかひとつ)

1 ある 2 相談できる人や機関はない



ある場合は、以下のうちあてはまるすべてのに✓をご記入ください。

- 1 家族・親戚 2 友人・知人 3 同僚・上司
- 4 市町村相談窓口（市保健所、保健センター等）
- 5 都道府県相談窓口（都道府県保健所・保健福祉事務所等）
- 6 精神保健福祉センター 7 ふくしま心のケアセンター
- 8 訪問看護・介護サービス機関
- 9 心療内科・精神科・神経科・メンタルクリニックなどの医療機関
- 10 上記以外の医療機関（一般の内科、外科、眼科、耳鼻科、整形外科、産婦人科など）
- 11 宗教団体（神社、寺院や教会など）
- 12 その他（ ）

※ご自身の体調や心配ごと、調査へのご意見等がございましたら以下にお書きください。今後の健康管理、調査の参考にさせていただきます。

[Empty response box for handwritten input]

これで質問は終わりです。返信用封筒に入れてご返送ください。
ご回答、ありがとうございました。

〔お問い合わせ先〕

- 「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル
- 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
- 電話番号 024-549-5170
- (9：00～17：00(12/29～1/3 及び土日祝日を除く。))



平成 28 年度こころの健康度・生活習慣に関する調査 調査票 主な変更点

1 東日本大震災の経験および PCL(短縮版)の追加(一般用 問 11)

問 11. 東日本大震災の体験についてお尋ねします。

1) 東日本大震災で、あなたが経験した当てはまるものすべての□に✓をご記入ください。

地震 津波 原子力発電所事故

いずれもなし

2) へお進みください。

問 12 へお進みください。

2) 1) でご回答いただいた、震災の体験についてお尋ねします。

以下の質問は、人々が人生におけるストレスの多い経験(以下「ストレス体験という。」)をした際、その経験に対して時々起こる問題や訴えのリストです。各項目をよく読んで、この1か月の間、その問題にどのぐらい悩まされていたかについて、当てはまる数字を○で囲んでください。

		全 く な か つ た	少 し あ つ た	中 程 度 で あ つ た	か な り あ つ た	非 常 に あ つ た
1	そのストレス体験の、心をかき乱すような記憶、考え、イメージ(光景など)を繰り返し思い出す。	1	2	3	4	5
2	何かのきっかけでそのストレス体験を思い出したとき、身体が反応する。(例:心臓がドキドキバクバクする、息苦しくなる、汗ばむ)	1	2	3	4	5
3	そのストレス体験を思い出させられるため、特定の活動や状況を避ける。	1	2	3	4	5
4	物事に集中できない。	1	2	3	4	5

2 震災時避難指示区域居住者の現在の居住に関する質問の追加(一般用 問 12 3)3-2)

問 12. あなたの生活状況についてお尋ねします。

～中略～

3-2) 震災時の住所が避難指示区域にあり、その区域が現在、避難指示を解除された区域にある方にお尋ねします。(✓はひとつ)

上記以外の方は次の 4) にお進みください。

震災前の住所の家に住んでいる

避難指示解除区域ではあるが、震災前とは違う住所の家に住んでいる

避難指示解除区域に住んではない(時々家に行く場合も含む)

3 その他変更点については、別紙新旧対照表のとおり。

県民健康調査 こころの健康度・生活習慣に関する調査 調査票 新旧対照表

区分	頁	平成28年度	平成27年度
(0歳～3歳用) (4歳～6歳用) (小学生用) (中学生用) (一般用)	表紙	平成28年度	平成27年度
(0歳～3歳用) (4歳～6歳用) (小学生用) (中学生用) (一般用)	表紙	オンライン用 ID99999999 パスワード*****	
(0歳～3歳用) (4歳～6歳用) (小学生用) (中学生用) (一般用)	表紙	ご記入日:平成29年 月 日	ご記入日:平成28年 月 日
(0歳～3歳用)	1	問1.現在のお子様の健康状態はいかがですか。 (<u>✓はひとつ</u>)	問1.現在のお子様の健康状態はいかがですか。
(0歳～3歳用)	1	問3.ある場合は、当てはまる口すべてに✓をご記入ください。	問3.ある場合は、当てはまる口に✓をご記入ください。
(0歳～3歳用)	1	問4.ある場合は、当てはまる口すべてに✓をご記入ください。	問4.ある場合は、当てはまる口に✓をご記入ください。
(0歳～3歳用)	2	問5.1)お子様が普段夜寝る時刻と朝起きる時刻は何時頃ですか。	問5 1)お子様がふつう夜寝る時刻と起きる時刻は何時頃ですか。
(0歳～3歳用)	2	問5.2)お子様はお昼寝をしますか。(✓はどちらかひとつ)する場合にはだいたい時間を記入ください。	問5 2)お子様はお昼寝をしますか。
(0歳～3歳用)	2	問6.～お子様は普段、運動(室内外での走り廻り、ボール蹴り、三輪車乗りなど)をどのくらいしていますか。(✓はひとつ)	問6.～お子様は普段、運動をどのくらいしていますか。(室内外での走り廻り、ボール蹴り、三輪車乗りなど)
(0歳～3歳用)	2	問7.現在の、お子様の食生活についてお尋ねします。(✓はひとつ)	問7.現在の、お子様の食生活についてお尋ねします。
(0歳～3歳用)	2	問8.育児に自信がもてないことがありますか。(✓はひとつ)	問8.育児に自信がもてないことがありますか。
(4歳～6歳用)	1	問1.現在のお子様の健康状態はいかがですか。 (<u>✓はひとつ</u>)	問1.現在のお子様の健康状態はいかがですか。
(4歳～6歳用)	1	問3.ある場合は、当てはまる口すべてに✓をご記入ください。	問3.ある場合は、当てはまる口に✓をご記入ください。
(4歳～6歳用)	1	問4.ある場合は、当てはまる口すべてに✓をご記入ください。	問4.ある場合は、当てはまる口に✓をご記入ください。
(4歳～6歳用)	2	問5.1)お子様が普段夜寝る時刻と朝起きる時刻は何時頃ですか。	問5.1)お子様がふつう夜寝る時刻と起きる時刻は何時頃ですか。
(4歳～6歳用)	2	問5.2)お子様はお昼寝をしますか。(✓はどちらかひとつ)する場合にはだいたい時間を記入ください。	問5.2)お子様はお昼寝をしますか。

(4歳～6歳用)	2	問6.お子様は普段、運動(室内外での走り廻り、ボール蹴り、自転車乗りなど)をどのくらいしていますか。(✓はひとつ)	問6.お子様は普段、運動をどのくらいしていますか。(室内外での走り廻り、ボール蹴り、自転車乗りなど)
(4歳～6歳用)	4	問8.2)～困難を抱えていると思いますか。(✓はひとつ)	問8.2)～困難を抱えていると思いますか。
(4歳～6歳用)	4	問8.3)～悩んだりしていますか。(✓はひとつ)	問8.3)～悩んだりしていますか。
(4歳～6歳用)	4	問9.保育園・幼稚園に行きたがらないことがありますか。(✓はひとつ)	問9.保育園・幼稚園に行きたがらないことがありますか。
(小学生用)	1	問1.現在のお子様の健康状態はいかがですか。(✓はひとつ)	問1.現在のお子様の健康状態はいかがですか。
(小学生用)	1	問3.ある場合は、当てはまる口すべてに✓をご記入ください。	問3.ある場合は、当てはまる口に✓をご記入ください。
(小学生用)	1	問4.ある場合は、当てはまる口すべてに✓をご記入ください。	問4.ある場合は、当てはまる口に✓をご記入ください。
(小学生用)	2	問5.お子様が普段夜寝る時刻と朝起きる時刻は何時頃ですか。	問5.お子様がふつう夜寝る時刻と起きる時刻は何時頃ですか。
(小学生用)	2	問6.お子様は普段、体育の授業以外に運動(クラブ活動・スポーツ関連の習い事など)をどのくらいしていますか。(✓はひとつ)	問6.お子様は普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか。(クラブ活動・スポーツ関連の習い事など)
(小学生用)	4	問8.2)～困難を抱えていると思いますか。(✓はひとつ)	問8.2)～困難を抱えていると思いますか。
(小学生用)	4	問8.3)～悩んだりしていますか。(✓はひとつ)	問8.3)～悩んだりしていますか。
(小学生用)	4	問9.学校に行きたがらないことがありますか。(✓はどちらかひとつ)	問9.学校に行きたがらないことがありますか。
(中学生用)	1	問1から問5までは、ご本人(中学生の方)がお答えください。もし、どうしてもご本人が回答出来ない場合には、代理の方がご記入ください。回答者がどなたであるかについて続柄を記入してください。	問1から問5までは、ご本人がお答えください。
(中学生用)	1	問1.現在のあなたの健康状態はいかがですか。(✓はひとつ)	問1.現在のあなたの健康状態はいかがですか。
(中学生用)	1	問3.2)日頃の睡眠はあなたにとって十分だと思いますか。(✓はひとつ)	問3.2)日頃の睡眠はあなたにとって十分だと思いますか。
(中学生用)	1	問4.普段、体育の授業以外に運動(部活動・スポーツ関連の習い事など)をどのくらいしていますか。(✓はひとつ)	問4.普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか。(部活動・スポーツ関連の習い事など)
(中学生用)	3	問6.ある場合は、当てはまる口すべてに✓をご記入ください。	問6.ある場合は、当てはまる口に✓をご記入ください。
(中学生用)	3	問7.ある場合は、当てはまる口すべてに✓をご記入ください。	問7.ある場合は、当てはまる口に✓をご記入ください。

(中学生用)	5	問8.2)～困難を抱えていると思いますか。(✓はひとつ)	問8.2)～困難を抱えていると思いますか。
(中学生用)	5	問8.3)～悩んだりしていますか。(✓はひとつ)	問8.3)～悩んだりしていますか。
(中学生用)	5	問9.お子様は、学校に行きたがらないことがありますか。(✓はどちらかひとつ)	問9.お子様は、学校に行きたがらないことがありますか。
(一般用)	1	問1.現在のあなたの健康状態はいかがですか。(✓はひとつ)	問1.現在のあなたの健康状態はいかがですか。
(一般用)	1	問2.2)1年前と比べて体重に変化はありましたか。(✓はひとつ)	問2.2)1年前と比べて体重に変化はありましたか。
(一般用)	1	問3.今までに、次のような病気にかかっていると医師に診断されたことがありますか。(✓はひとつ)	問3.この一年以内に、次のような病気にかかっていると医師に診断されたことがありますか。
(一般用)	1	問3.3)脂質異常症(LDLコレステロールや中性脂肪が高い。または、HDLコレステロールが低い。)	問3.3)高脂血症(または、コレステロールや中性脂肪が高い)
(一般用)	2	問3.8)肺炎(この10年くらいの間で)	問3.8)肺炎
(一般用)	2	問3.9)骨折(50歳以後の骨折経験)	問3.9)骨折
(一般用)	2	問4.2)～睡眠の質に満足していますか。(✓はひとつ)	問4.2)～睡眠の質に満足していますか。
(一般用)	2	問4.3)～週3回以上ありましたか。(✓はどちらかひとつ)	問4.3)～週3回以上ありましたか。
(一般用)	2	問5.あなたは普段、運動をしていますか。(✓はひとつ)	問5.あなたは普段、運動をしていますか。
(一般用)	3	問6.～葉巻やパイプは除きます。(✓はひとつ)	問6.～葉巻やパイプは除きます。
(一般用)	3	問6.(枠内)吸っている方にお尋ねします。吸っている年数、本数をお答えください。※喫煙年数は合計で□□年くらいで、1日あたり平均□□□本くらい、吸っている。	問6.(枠内)吸っている方にお尋ねします。吸っている本数をお答えください。※1日あたり平均□□□本くらい吸っている。
(一般用)	3	問7.1)～飲んでいますか。(✓はひとつ)	問7.1)～飲んでいますか。
(一般用)	3	問7.3)～1日あたり～程度[記入例:1合の場合□1.0合程度]	問7.3)～1日あたり～程度
(一般用)	3	問7.4)～次のことについてお尋ねします。(✓はどちらかひとつ)	問7.4)～次のことについてお尋ねします。
(一般用)	4	問8.～頻度でありましたか。(✓はひとつ)	問8.～頻度でありましたか。

(一般用)	4, 5	問11.1)、2)(全文追加)	—
(一般用)	5	問12.あなたの生活状況についてお尋ねします。	問11.あなたの生活状況についてお尋ねします。
(一般用)	5	問12.1)～現在離れて生活していますか。(✓はひとつ)	問11.1)～現在離れて生活していますか。
(一般用)	5	問12.2)～を教えてください。[記入例:1人暮らしの場合(1)人 夫婦で2人暮らしの場合(2)人]	問11.2)～を教えてください。
(一般用)	5	問12.3)現在のお住まいについてお伺いします。3-1)現在のお住まいについて、あてはまるものひとつに✓をご記入ください。	問11.3)現在お住まいの場所はどこですか。あてはまるものに✓をご記入ください。
(一般用)	5	問12.3) 3-2)(全文追加)	—
(一般用)	6	問12.4)～3口無職(学生、専業主婦・主夫を含む)	問11.4)～3口無職(学生、専業主婦を含む)
(一般用)	6	問12.6)震災時、あなた(または配偶者)は、妊娠中でしたか。あるいは、未成年のあなたの子ども(孫は含まない)と同居していましたか。(複数回答可)	問11.6)震災前、あなた(または配偶者)は、妊娠中でしたか。または、未成年であるあなたの子どもと同居していましたか。(複数回答可)
(一般用)	6	問12.7)現在、あなた(または配偶者)は、妊娠中ですか。あるいは、未成年のあなたの子ども(孫は含まない)と同居していますか。(複数回答可)	問11.7)現在、あなた(または配偶者)は、妊娠中ですか。または、未成年であるあなたの子どもと同居していますか。(複数回答可)
(一般用)	6	問13.放射線の影響についてのあなたの考えをお尋ねします。	問12.放射線についてお尋ねします。
(一般用)	6	問13.2)～どれくらいありましたか。(✓はひとつ)	問12.2)～どれくらいありましたか。
(一般用)	7	問14.現在、ころや身体の問題が生じた場合、相談できる身近な人や各種機関はありますか。(✓はどちらかひとつ)	問13.東日本大震災の被災が原因またはきっかけとなって生じたころや身体の問題について、相談できる身近な人や各種機関はありますか。
(一般用)	7	問14.(本文) 1口ある 2口相談できる人や機関はない	問13.(本文) 1口ある 2口ない
(一般用)	7	問14.10口上記以外の医療機関(一般の内科、外科、眼科、耳鼻科、整形外科、産婦人科など)	問13.10口上記以外(一般の内科、外科、眼科、耳鼻科、整形外科、産婦人科など)の医療機関
(一般用)	7	問14.11口宗教団体(神社、寺院や教会など)	問13.11口寺院や神社、教会などの宗教関連施設

平成27年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」自由記載について

目的および方法

平成27年度の調査票の自由記載からの内容から、①文書および電話支援が必要な者（尺度および尺度以外の支援対象者は除く）の抽出、②調査に関する住民の声を把握することを目的とした。支援対象者の該当基準は、保健師・看護師・臨床心理士等の専門職が判断し、ダブルチェックを実施した。

結果

1. 自由・欄外記載件数について

回答者のうち、子ども15.6%、一般30.6%の方に自由・欄外記載があった。

表1 平成27年度 自由・欄外記載件数

2016/5/9收受現在

	0-3歳	4-6歳	小学生	中学生	子ども小計	一般	合計
調査回答者数	908	1,317	2,696	1,359	6,280	43,343	49,623
自由記載のみ	77	144	260	172	653	6,672	7,325
自由・欄外記載	5	16	36	24	81	2,553	2,634
欄外記載のみ	43	58	105	37	243	4,026	4,269
合計(記載割合%)	125 (13.8)	218 (16.6)	401 (14.9)	233 (17.1)	977 (15.6)	13,251 (30.6)	14,228 (28.7)

2. 支援対象者の抽出について

自由・欄外記載からの電話（文書含む）支援対象者の抽出割合は、子ども2.8（5.9）%、一般0.9（1.6）%であり、子どもは一般に比べ、抽出割合が高かった。また、子どもでは、中学生での抽出割合が高かった。

※参考（平成26年度）：子ども4.2（7.8）%、一般1.2（1.7）%

表2 平成27年度 自由記載等からの電話支援対象者

2016/5/9收受現在

	0-3歳	4-6歳	小学生	中学生	子ども小計	一般	合計
自由・欄外記載いずれかあり	125	201	349	211	886	12,121	13,007
電話支援(高)	0	0	0	1	1	12	13
電話支援(低)	3	2	6	13	24	98	122
小計(抽出割合%)	3 (2.4)	2 (1.0)	6 (1.7)	14 (6.6)	25 (2.8)	110 (0.9)	135 (1.0)
文書支援	4	3	11	9	27	80	107
合計(抽出割合%)	7 (5.6)	5 (2.5)	17 (4.9)	23 (10.9)	52 (5.9)	190 (1.6)	242 (1.9)

*尺度および尺度以外の支援対象者は集計より除外

3. 「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の意見等について

本調査の意見について、子どもは、「調査に関することの苦痛・ストレス（29.3）」の割合がもっとも高く、次いで「調査の目的・方向性（22.0）」、「継続した調査希望 支持・感謝（22.0）」であった。一方、一般は、「継続した調査希望 支持・感謝（26.5）」の割合がもっとも高く、次いで「質問項目に対する記載方法や意見（23.2）」、「調査に関することの苦痛・ストレス（18.1）」であった。

※参考（平成26年度）：

【子ども】「送付方法・費用について（20.9）」、「調査の目的・方向性（18.6）」、「調査に関することの苦痛・ストレス（11.6）」

【一般】 「調査に関することの苦痛・ストレス（19.7）」、「継続した調査希望 支持・感謝（17.8）」、「調査の目的・方向性（15.8）」

表3 平成27年度 自由記載内容(「こころの健康度・生活習慣に関する調査」について) 2016/5/9現在

	合計 n=898	子ども n=41	一般 n=857
1. 調査の目的・方向性	114 (12.7)	9 (22.0)	105 (12.3)
2. 調査内容			
a) 質問項目に対する記載方法や意見	204 (22.7)	5 (12.2)	199 (23.2)
b) 調査対象(年齢に合わない、障がい者・児、認知症など)	37 (4.1)	1 (2.4)	36 (4.2)
c) 分量や表現の理解 質問の書き換え	48 (5.3)	0 (0.0)	48 (5.6)
3. 調査票に回答することの苦痛・ストレス・支援不要	167 (18.6)	12 (29.3)	155 (18.1)
4. 支援のあり方	61 (6.8)	1 (2.4)	60 (7.0)
5. 要望			
a) 調査結果(個人結果票、情報発信)	60 (6.7)	2 (4.9)	58 (6.8)
b) 具体的な方策の提示	30 (3.3)	5 (12.2)	25 (2.9)
c) 継続した調査希望(支持・感謝)	236 (26.3)	9 (22.0)	227 (26.5)
d) 調査方法(面接調査・Web調査)	17 (1.9)	0 (0.0)	17 (2.0)
e) 送付方法・費用(税金)について	42 (4.7)	2 (4.9)	40 (4.7)
6. その他	21 (2.3)	1 (2.4)	20 (2.3)

*尺度および尺度以外の支援対象者、欄外記載のみは集計より除外した

*複数回答あり

その他

◆調査内容において、問12（放射線の認識）の設問は、無回答で「わからない」とのコメントが例年みられる。

まとめ

◆ 調査をストレスに感じる者の割合が子ども（区分）で高い。また、自分は健康なので支援を必要としないという返答も散見される。一方、調査を継続的に実施し、自分たちの健康を見守って欲しいなど、感謝の意を表す記載が年々上昇しており（H25:8.1%, H26:17.4%）、調査を好意的にとらえる回答者の割合が自由記載で多くなった。

見本

(0-3歳用)

〒960-1295
福島県福島市光が丘1
よしみアパート医大 太郎 様
こころID

公立大学法人

福島県立医科大学

放射線医学県民健康管理センター

平成27年度 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」
結果通知書

このたびは、「こころの健康度・生活習慣に関する調査」にご協力いただきまして、ありがとうございます。ご回答いただきました内容から結果通知書を作成しました。平成26年度調査にご回答いただいた方には、その結果も表示しています。こころの健康度や生活習慣のおおよその状態を把握していただき、お子さまの健康管理にお役立ててください。

詳しい状況や問題については、この結果のみで判断することはできません。ご心配な方は、裏面に記載しておりますお問い合わせ先へご相談ください。

お子さまのこころの健康度・生活習慣の状況

調査回答記入日 年 月 日

結果の見方について

○印は、お子さまがそれぞれの項目について、どの位置にあるかを示しています。身長、体重については、()内はお子さまの数値、【 】内は全国平均(月齢)の数値です。なお、回答がない、あるいは不明瞭であった項目の結果については、空欄となっています。

	お子さまの数値	全国平均の数値	平成26年度の結果
身長	(88.2)cm	【95.6】cm	(84.3)cm
体重	(11.5)kg	【14.7】kg	(9.8)kg
食習慣	好ましく ない	平成27年度 平成26年度	好ましい
運動習慣	少ない	平成27年度 平成26年度	多い
就寝時刻	遅い	平成27年度 平成26年度	早い

裏面に、アドバイスを掲載しています

お子さまへのアドバイス

別添の「結果通知書の見方や判定基準について (Q&A) 」もあわせてごらんください。



食習慣について

【アドバイス】

食事の内容が偏る傾向にあります。
魚・野菜などバランスの良い食事を心がけましょう。アレルギー等のある場合は医師に相談しましょう。

運動習慣について

【アドバイス】

適度な運動ができています。
引き続き、定期的な運動をこころがけましょう。

就寝時刻について

【アドバイス】

適度な睡眠がとれています。
引き続き、生活リズムを整え、必要な睡眠をとりましょう。

この調査では、皆様の「こころ」や「からだ」の健康状態をおうかがいし、必要に応じて、保健・医療・福祉・生活に関する情報を提供するなどの支援を実施しております。今回の調査にご回答いただいた方に対し、すでに、福島県立医科大学からお電話等で、ご連絡差し上げている方もございます。今後、何か気になることがありましたら、下記の専用お問い合わせ先へご連絡ください。

今後も継続的に「こころの健康度・生活習慣に関する調査」にご回答いただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター

電話番号：024-549-5170（お掛け間違いにご注意ください）

（9：00～17：00（12/29～1/3及び土日祝日を除く））

結果通知書に関するFAQ（よくある質問）はホームページにも掲載しています



URL <http://fukushima-mimamori.jp/qanda/mental-survey/>



見本

(4-6歳用)

〒960-1295
 福島県福島市光が丘1
 よしみアパート

医大 太郎 様
 ころID



公立大学法人

福島県立医科大学

放射線医学県民健康管理センター

平成27年度 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」 結果通知書

このたびは、「こころの健康度・生活習慣に関する調査」にご協力いただきまして、ありがとうございます。ご回答いただきました内容から結果通知書を作成しました。平成26年度調査にご回答いただいた方には、その結果も表示しています。こころの健康度や生活習慣のおおよその状態を把握していただき、お子さまの健康管理にお役立ててください。

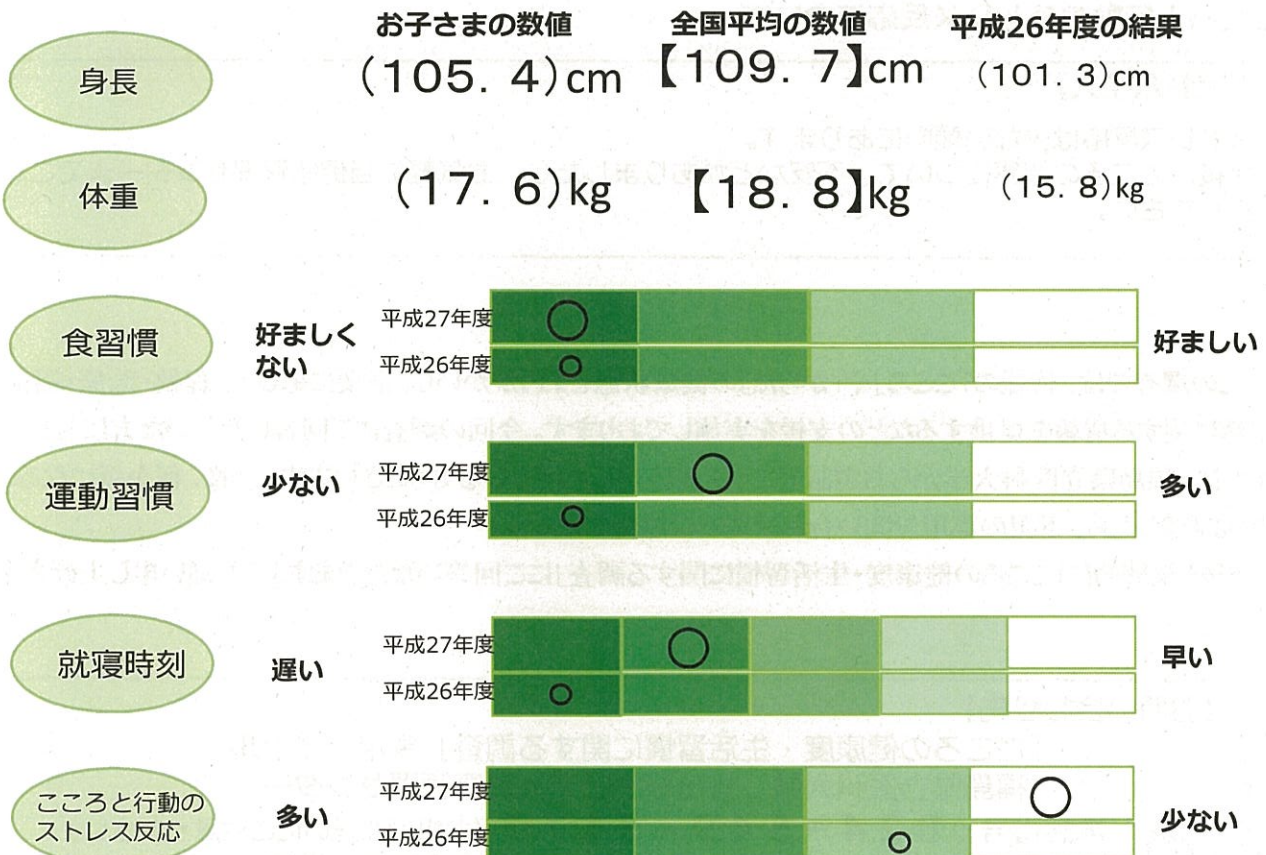
詳しい状況や問題については、この結果のみで判断することはできません。ご心配な方は、裏面に記載しておりますお問い合わせ先へご相談ください。

お子さまのこころの健康度・生活習慣の状況

調査回答記入日 年 月 日

結果の見方について

○印は、お子さまがそれぞれの項目について、どの位置にあるかを示しています。身長、体重については、()内はお子さまの数値、【 】内は全国平均(月齢)の数値です。なお、回答がない、あるいは不明瞭であった項目の結果については、空欄となっています。



裏面に、アドバイスを掲載しています。平成27年度に調査票が『0-3歳用』から『4-6歳用』となった方につきましては、平成26年度の結果は表示しておりませんので、ご了承ください。

お子さまへのアドバイス



別添の「結果通知書の見方や判定基準について（Q&A）」もあわせてごらんください。

食習慣について

【アドバイス】

早食いの傾向があります。早食いをせずよく噛んで食べましょう。
カロリーや塩分をとりすぎる傾向にあります。栄養成分表示を見て、カロリーや塩分のとりすぎに注意しましょう。
食事の内容が偏る傾向にあります。魚・野菜などバランスの良い食事を心がけましょう。アレルギー等のある場合は医師に相談しましょう。

運動習慣について

【アドバイス】

運動する頻度が少ない傾向にあります。
定期的な運動をこころがけましょう。

就寝時刻について

【アドバイス】

適度な睡眠がとれています。
引き続き、生活リズムを整え、必要な睡眠をとりましょう。

こころと行動のストレス反応について

【アドバイス】

ストレス反応は少ない傾向にあります。
今後、こころの健康について、不安などがありましたら、お気軽に当健康管理センターまでご相談ください。

この調査では、皆様の「こころ」や「からだ」の健康状態をおうかがいし、必要に応じて、保健・医療・福祉・生活に関する情報を提供するなどの支援を実施しております。今回の調査にご回答いただいた方に対し、すでに、福島県立医科大学からお電話等で、ご連絡差し上げている方もございます。今後、何か気になることがありましたら、下記の専用お問い合わせ先へご連絡ください。

今後も継続的に「こころの健康度・生活習慣に関する調査」にご回答いただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター

電話番号：024-549-5170（お掛け間違いにご注意ください）
（9：00～17：00（12/29～1/3及び土日祝日を除く））

結果通知書に関するFAQ（よくある質問）はホームページにも掲載しています

URL <http://fukushima-mimamori.jp/qanda/mental-survey/>



見本

(小学生用)

〒960-1295
福島県福島市光が丘1
よしみアパート

医大 太郎 様
こころID



公立大学法人

福島県立医科大学

放射線医学県民健康管理センター

平成27年度 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」 結果通知書

このたびは、「こころの健康度・生活習慣に関する調査」にご協力いただきまして、ありがとうございます。ご回答いただきました内容から結果通知書を作成しました。平成26年度調査にご回答いただいた方には、その結果も表示しています。こころの健康度や生活習慣のおおよその状態を把握していただき、お子さまの健康管理にお役立てください。

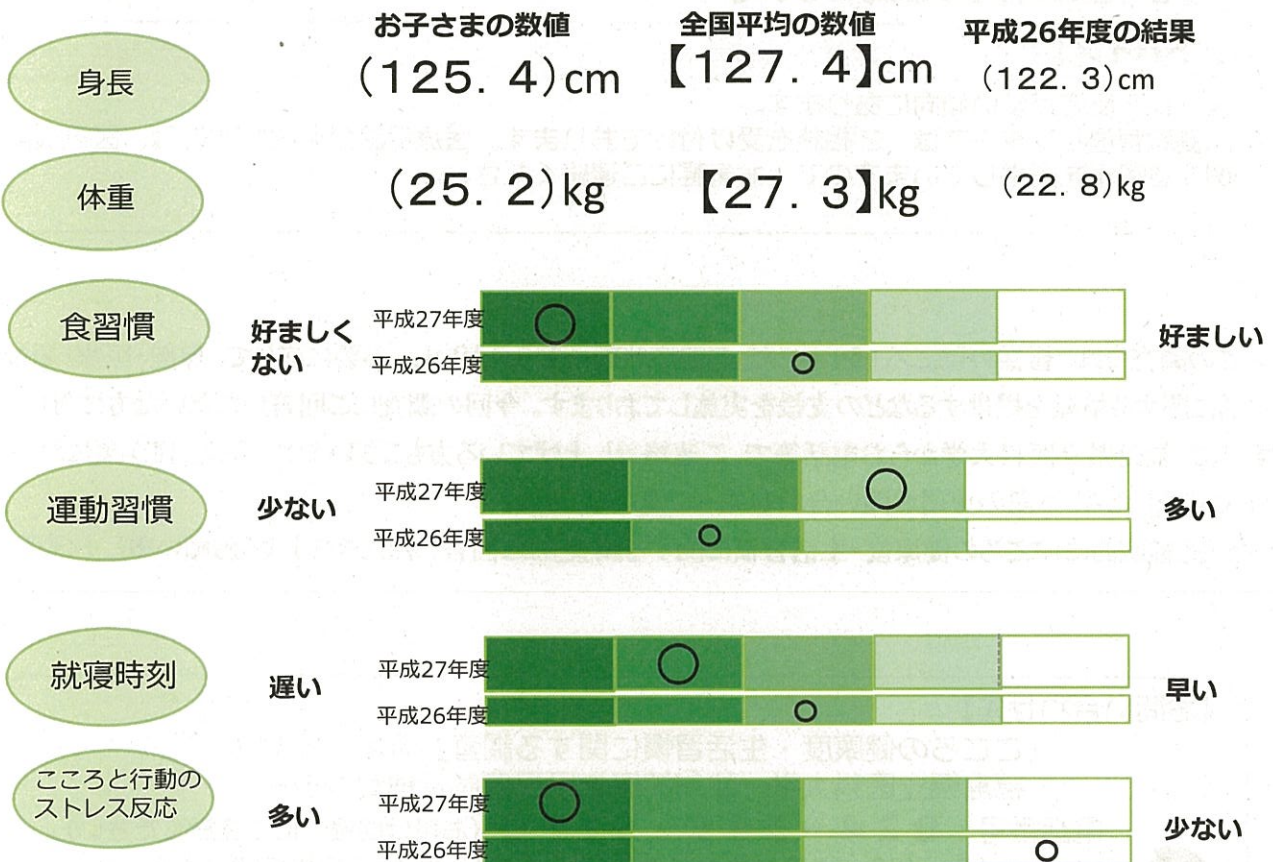
詳しい状況や問題については、この結果のみで判断することはできません。ご心配な方は、裏面に記載しておりますお問い合わせ先へご相談ください。

お子さまのこころの健康度・生活習慣の状況

調査回答記入日 年 月 日

結果の見方について

○印は、お子さまがそれぞれの項目について、どの位置にあるかを示しています。身長、体重については、()内はお子さまの数値、【 】内は全国平均(月齢)の数値です。なお、回答がない、あるいは不明瞭であった項目の結果については、空欄となっています。



裏面に、アドバイスを掲載しています。平成27年度に調査票が『4-6歳用』から『小学生用』となった方につきましては、平成26年度の結果は表示しておりませんので、ご了承ください。

お子さまへのアドバイス

別添の「結果通知書の見方や判定基準について (Q&A) 」もあわせてごらんください。



食習慣について

【アドバイス】

早食いの傾向があります。早食いをせずよく噛んで食べましょう。
朝食をとる頻度が少ない傾向にあります。朝食は頭と身体のウォームアップ！朝食をとる機会を増やしましょう。
カロリーや塩分をとりすぎる傾向にあります。栄養成分表示を見て、カロリーや塩分のとりすぎに注意しましょう。
食事の内容が偏る傾向にあります。魚・野菜などバランスの良い食事を心がけましょう。アレルギー等のある場合は医師に相談しましょう。

運動習慣について

【アドバイス】

適度な運動ができています。
引き続き、定期的な運動をこころがけましょう。

就寝時刻について

【アドバイス】

就寝時刻が遅くなる傾向にあります。
生活リズムを整え、必要な睡眠をとりましょう。

こころと行動のストレス反応について

【アドバイス】

ストレス反応が多い傾向にあります。
当健康管理センターでは、ご相談を受け付けております。医療受診が必要な方には、医療機関に関する情報を提供していますので、お気軽にご連絡ください。

この調査では、皆様の「こころ」や「からだ」の健康状態をおうかがいし、必要に応じて、保健・医療・福祉・生活に関する情報を提供するなどの支援を実施しております。今回の調査にご回答いただいた方に対し、すでに、福島県立医科大学からお電話等で、ご連絡差し上げている方もございます。今後、何か気になることがありましたら、下記の専用お問い合わせ先へご連絡ください。

今後も継続的に「こころの健康度・生活習慣に関する調査」にご回答いただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター

電話番号：024-549-5170（お掛け間違いにご注意ください）

（9：00～17：00（12/29～1/3及び土日祝日を除く））

結果通知書に関するFAQ（よくある質問）はホームページにも掲載しています



URL <http://fukushima-mimamori.jp/qanda/mental-survey/>



見本

(中学生用)

〒960-1295
 福島県福島市光が丘1
 よしみアパート

医大 太郎 様
 ころID



公立大学法人
福島県立医科大学

放射線医学県民健康管理センター

平成27年度 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」 結果通知書

このたびは、「こころの健康度・生活習慣に関する調査」にご協力いただきまして、
 ありがとうございます。ご回答いただきました内容から結果通知書を作成しました。
 平成26年度調査にご回答いただいた方には、その結果も表示しています。こころの健康
 度や生活習慣のおおよその状態を把握していただき、あなた（お子さま）の健康管理に
 お役立てください。

詳しい状況や問題については、この結果のみで判断することはできません。ご心配な
 方は、裏面に記載しておりますお問い合わせ先へご相談ください。

あなた（お子さま）のこころの健康度・生活習慣の状況

調査回答記入日 年 月 日

結果の見方について

○印は、あなた（お子さま）がそれぞれの項目について、どの位置にあるかを
 示しています。身長、体重については、（ ）内はあなた（お子さま）の数値、
 【 】内は全国平均（月齢）の数値です。なお、回答がない、あるいは不明瞭で
 あった項目の結果については、空欄となっています。

	お子さまの数値	全国平均の数値	平成26年度の結果
身長	(159.4)cm	【160.2】cm	(155.3)cm
体重	(51.5)kg	【52.6】kg	(47.8)kg
食習慣	好ましく ない		好ましい
運動習慣	少ない		多い
睡眠	不十分		十分
こころと行動の ストレス反応	多い		少ない

裏面に、アドバイスを掲載しています。平成27年度に調査票が『小学生用』から『中学生用』
 となった方につきましては、平成26年度の結果は表示しておりませんので、ご了承ください。

あなた（お子さま）へのアドバイス



別添の「結果通知書の見方や判定基準について（Q&A）」もあわせてごらんください。

食習慣について

【アドバイス】

早食いのけい向があります。早食いをせずよくかんで食べましょう。
就しん前に飲食する傾向にあります。就しん前の飲食はひかえましょう。
カロリーや塩分をとりすぎるけい向にあります。栄養成分表示を見て、カロリーや塩分のとりすぎに注意しましょう。
食事の内容がかたよるけい向にあります。魚・野菜などバランスの良い食事を心がけましょう。
アレルギー等のある場合は医師に相談しましょう。

運動習慣について

【アドバイス】

運動するひん度が少ないけい向にあります。
定期的な運動を心がけましょう。

睡眠について

【アドバイス】

睡眠が不十分なけい向にあります。
生活リズムを整え、必要な睡眠をとりましょう。

こころと行動のストレス反応について

【アドバイス】

ストレス反応が多いけい向にあります。
当健康管理センターでは、ご相談を受け付けております。医りよう受しんが必要な方には、医りよう機関に関する情報を提供していますので、お気軽にご連絡ください。

この調査では、皆様^{みなさま}の「こころ」や「からだ」の健康状態をおうかがいし、必要に応じて、保健・医療・福祉^{いりよう ふくし}・生活に関する情報を提供するなどの支援^{しえん}を実施^{じっし}しております。今回の調査にご回答^{こたへ}いただいた方に対し、すでに、福島県立医科大学からお電話^{でんわ}等で、ご連絡^{れんらく}差し上げている方もございます。今後、何か気になることがありましたら、下記の専用お問い合わせ先へご連絡ください。

今後も継続^{けいぞく}的に「こころの健康度・生活習慣に関する調査」にご回答^{こたへ}いただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター

電話番号：024-549-5170（お掛け間違いにご注意ください）

（9：00～17：00（12/29～1/3及び土日祝日を除く））

結果通知書に関するFAQ（よくある質問）はホームページにも掲載^{けいさい}しています

URL <http://fukushima-mimamori.jp/qanda/mental-survey/>



見本

(一般用)

実際は印字なし

〒960-1295
福島県福島市光が丘1
よしみアパート

医大 太郎 様

こころID



公立大学法人
福島県立医科大学

放射線医学県民健康管理センター

平成27年度 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」 結果通知書

このたびは、「こころの健康度・生活習慣に関する調査」にご協力いただきまして、ありがとうございます。ご回答いただきました内容から結果通知書を作成しました。平成26年度調査にご回答いただいた方には、その結果も表示しています。こころの健康度や生活習慣のおおよその状態を把握していただき、あなたの健康管理にお役立てください。

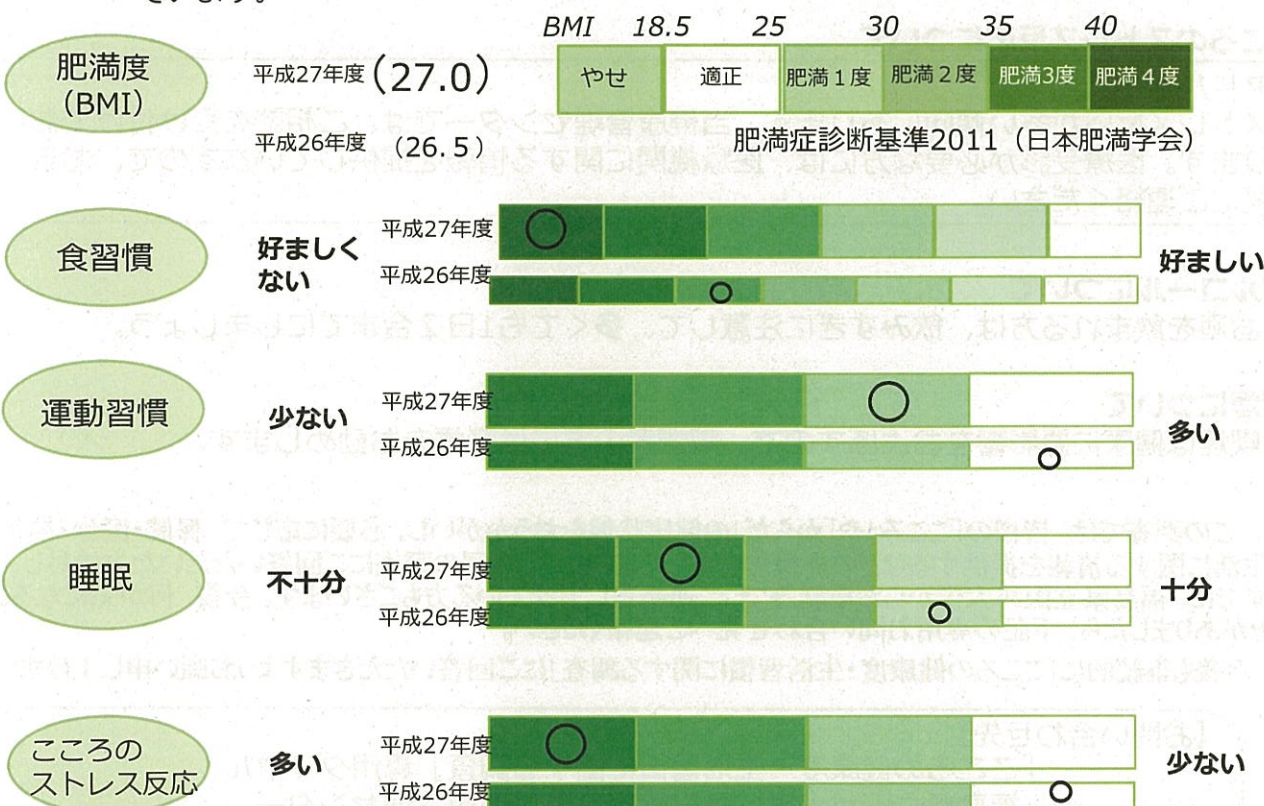
詳しい状況や問題については、この結果のみで判断することはできません。ご心配な方は、裏面に記載しておりますお問い合わせ先へご相談ください。

あなたのこころの健康度・生活習慣の状況

調査回答記入日 年 月 日

結果の見方について

○印は、あなたがそれぞれの項目について、どの位置にあるかを示しています。肥満度については、あなたのBMI (Body Mass Index)を記載しています。なお、回答がない、あるいは不明瞭であった項目の結果については、空欄となっています。



裏面に、アドバイスを掲載しています。食習慣については、質問に変更があったため、帯グラフの区分の数が平成26年度と平成27年度では異なります。平成27年度に調査票が『中学生用』から『一般用』となった方につきましては、平成26年度の結果は表示しておりませんので、ご了承ください。

A

あなたへのアドバイス

別添の「結果通知書の見方や判定基準について (Q&A) 」もあわせてごらんください。



肥満度について

【アドバイス】

肥満傾向にあります。食べ過ぎや間食をさけて体重をコントロールしましょう。

食習慣について

【アドバイス】

早食いの傾向があります。早食いをせずよく噛んで食べましょう。
朝食をとる頻度が少ない傾向にあります。朝食は頭と身体のウォームアップ！朝食をとる機会を増やしましょう。
間食や夜食をとりすぎる傾向にあります。間食や夜食を控えましょう。
就寝前に飲食する傾向にあります。就寝前2時間以内の飲食は控えましょう。
惣菜や弁当など調理された食品をとりすぎる傾向にあります。栄養成分表示を見て、バランスのよい食事をこころがけましょう。

運動習慣について

【アドバイス】

適度な運動ができています。引き続き、定期的な運動をこころがけましょう。

睡眠について

【アドバイス】

睡眠が不十分な傾向にあります。生活リズムを整え、必要な睡眠をとりましょう。眠れない日が続く場合は、かかりつけ医などの専門家にご相談ください。

こころのストレス反応について

【アドバイス】

ストレス反応が多い傾向にあります。当健康管理センターでは、ご相談を受け付けております。医療受診が必要な方には、医療機関に関する情報を提供していますので、お気軽にご連絡ください。

アルコールについて

お酒を飲まれる方は、飲みすぎに注意して、多くても1日2合までにしましょう。

喫煙について

喫煙は健康に悪影響をおよぼすので、喫煙者の方には禁煙をお勧めします。

この調査では、皆様の「こころ」や「からだ」の健康状態をおうかがいし、必要に応じて、保健・医療・福祉・生活に関する情報を提供するなどの支援を実施しております。今回の調査にご回答いただいた方に対し、すでに、福島県立医科大学からお電話等で、ご連絡差し上げている方もございます。今後、何か気になることがありましたら、下記の専用お問い合わせ先へご連絡ください。

今後も継続的に「こころの健康度・生活習慣に関する調査」にご回答いただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター

電話番号：024-549-5170 (お掛け間違いにご注意ください)

(9:00~17:00 (12/29~1/3及び土日祝日を除く))

結果通知書に関するFAQ (よくある質問) はホームページにも掲載しています

URL <http://fukushima-mimamori.jp/qanda/mental-survey/>



こころの健康度と生活習慣 サポートブック

周りの人たちの
コミュニケーションを
大切になね!



不安や悩みは
一人で抱え込まないで!



あなたのこころとからだ
元気ですか？

バランスの取れた
食生活と適度な運動
そして禁煙が大事だよ!



気になったら
相談してね!



食生活



Q 食べ過ぎはなぜよくないの？

A 食べ過ぎると余分なエネルギーが脂肪となって体内にたまり、肥満になります。肥満は万病のもとといわれ、糖尿病や心筋梗塞、脳梗塞などさまざまな生活習慣病の原因となります。ついついお腹いっぱい食べてしまう人、早食いの方はより太りやすくなるのがわかっていますので注意しましょう。

Q バランスの良い食事ってどんなもの？

A 主食・主菜・副菜がそろった食事のことです。主食（ご飯やパン、麺）、主菜（魚、肉、卵、大豆製品を使用した料理）、副菜（野菜、海藻、きのこ、イモなどを使用した料理）を毎日そろえることにより、必要なたんぱく質やビタミン、ミネラルなどの栄養のバランスが整ってきます。できるだけ多くの食材を使うことも重要で、理想は1日30品目。頑張って1日25品目を目指しましょう！

1日3食
規則正しく、
腹八分目を
守ろうね

あなたは大丈夫？

あてはまる項目をチェックしてね。



朝食や昼食を抜いたり、夜遅くに食べることがある

しょうゆやソースなどの調味料をたくさん使う

脂身の多い肉類をよく食べる

魚をほとんど食べない

野菜や果物をあまり食べない

麺類はスープまで飲む

ドカ食い、早食いをする

食事の品数は毎日あまり多くない

当てはまる項目が複数ある場合は、食生活を見直しましょう。

運動



Q 軽い運動が生活習慣病の予防に効果的と聞いたけど本当？

A はい。軽く汗をかく程度で持続的にできる運動は、肥満や糖尿病など生活習慣病の予防に効果的です。また、骨や関節が丈夫になったり、日常生活の動作がスムーズになります。さらに、軽い運動は脳の神経伝達物質を活性化させるため、認知症予防やうつ予防にもつながります。

Q 具体的にはどんな運動をすればいいの？

A 少し早く歩くなど、軽く汗をかく運動を1日30分毎日行うことが理想です。一度に行えなくても、毎日3食の後に10分ずつ運動するなど出来るタイミングで毎日続けることをおすすめします。家事なども良い運動になります。とにかく座りっぱなしの時間を減らしましょう！

持病のある方は、
運動の前に
お医者さんに
相談してね。



あなたは大丈夫？

あてはまる項目をチェックしてね。

- 汗をかくような運動をすることはまれだ
- 外出するよりも家で過ごすほうが好きだ
- 歩くよりも車やバイクを利用することが多い
- エスカレーター、エレベーターは必ず使う
- バスや電車はできるだけ座る
- 体のこりや硬さを感じることもある
- 家事をやるのが面倒に感じる
- 仕事はデスクワーク中心だ

当てはまる項目が複数ある場合は、ウォーキングなど手軽な運動から始めましょう。

睡眠



Q 睡眠不足だとどうなるの？

A 震災などの長期的ストレスが続くと、気が高ぶった状態が続き、不眠が起きやすくなります。睡眠不足が続けば心疾患や高血圧症、うつ病などさまざまな病気の原因になることがあるのでご注意を。

Q 不眠症にはどんなタイプがあるの？

A 寝つきにくい、途中で目が覚める、朝早くに目が覚める、ぐっすり眠れないなどさまざまなタイプがあります。

Q どんなことに気をつければいいの？

A 寝る前にリラックスする時間を設ける、過度な残業は避け生活にリズムをつける、また寝酒は夜中に目を覚ます原因になるのでやめましょう！

不眠が
1～2週間
続くようなら
お医者さんに
相談してね

あなたは大丈夫？
あてはまる項目をチェックしてね。



- 夜、床に入ってから寝つくまで時間がかかる

- 夜間、睡眠途中で目が覚める

- 起きようと思った時刻より早く目が覚めて、それ以上眠れない

- 総睡眠時間が不足している

- 日中、気分がめいる

- 日中の身体的および精神的な活動が低下する

- 日中、眠気におそわれる

これらの症状が続き日常生活に支障がある場合は、巻末の相談先かお近くの医療機関で受診をしてください。

アルコール



Q アルコール依存症って？

A 飲みすぎを繰り返して飲酒量が増え、自分で飲酒のコントロールができなくなる状態のことです。とくに、仕事や生活に支障をきたしたり、自分でやめようと思ってもやめられなかったりします。アルコール離脱時に、禁断症状や抑うつ症状が出現したりすることがあります。

Q 震災以後、お酒の量が増えたんだけど？

A 災害によるストレスやトラウマ体験はお酒の問題を悪化させます。ストレスや不安、抑うつなどを解消するために飲酒を繰り返していると、お酒を飲む量が増え、アルコール依存症に陥ります。

Q 飲酒における危険な兆しって？

A 二日酔いで大事な用事を守れなかったり、入社時間に遅刻したり、日常生活に支障をきたす出来事が増えてきたら要注意です。

お酒は
ほどほどにね!

Q お酒を飲んでも楽しくないんだけど？

A 一度飲み始めると歯止めが利かなくなる問題飲酒が長く続くと、お酒をやめたときうつ病になることがあります。生活や仕事に支障をきたしているにもかかわらずお酒がやめられない場合は依存症と疑い、医師に相談しましょう。



あなたは大丈夫？

あてはまる項目をチェックしてね。

飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがある

飲酒を非難されて、気に障ったことがある

自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがある

神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために「迎え酒」をしたことがある

上記2項目に当てはまる方は、アルコール依存症の可能性がります。巻末の精神保健福祉相談窓口にご相談ください。

PTSD



Q PTSD(心的外傷後ストレス障害)って?

A 震災や大きな事故の後にPTSDになってしまうことがあります。嫌な記憶がよみがえり、苦しい思いをする。いらいらしたり、ビクビクしたりする。そんな精神的な後遺症をPTSDと言います。

あなたは大丈夫?
あてはまる項目をチェックしてね。

- 震災の出来事が突然、思い出され、苦痛である。
- 音や光などの刺激に敏感になったり、夜が眠れなくなったりする。

PTSDの症状は複雑です。自分は大丈夫と過信せず、心療内科や精神科へ相談してください。

こんな症状が
1か月以上
続いていませんか?



うつ病

Q うつ病ってどんな症状なの?

A 落ち込んだ気分が続く、疲れやすい、何事もおっくうに思う、何をしても楽しくない、また食欲低下や不眠症などの症状が続く。そんな場合はうつ病の可能性があります。

あなたは大丈夫?
あてはまる項目をチェックしてね。

- 気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくある
- どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくある

うつ病などの精神疾患は決して希なものではありません。震災後の復興期には出現しやすくなります。気軽に医師に相談してみましょう。

震災後はこころの
ケアも大事だよ



子どものメンタルヘルス



Q 親や周囲の大人が観察すべき子どものSOSサインは？

A 睡眠、食欲、体の不調、交友、遊び（趣味）、元気がなくなる、会話の量が減る、登校拒否、チックのような癖がつくなど普段の生活と異なる行動が目立ち始めると要注意です。たとえば友達と遊ばなくなったり、入浴や歯磨きをしなくなるなど、人が変わったようになることもあります。

Q 子どもへはどんな対応をすればいいの？

A 子どもの様子の変化に注意してください。子どもは、親が自分に本当に注目しているかどうかを、真剣に見ています。どんな短時間でもいいので、頻繁に子どもに声掛けをしてください。また、子どもが要求したときには必ず応えてください。大人の話子どもに聞かせないことも必要な場合があるので、その点にご注意を。

お子さんには
こまめに
声をかけて
あげてね。



あなたのお子さんは大丈夫？
あてはまる項目をチェックしてね。

- 眠れない日が続くことがある

- 食欲がない日が多い

- 体調不良（特に原因不明）がある

- 生活習慣が乱れている（だらしくなってきた）

- 友達と遊ばなくなってきた

- 楽しんでいたものに興味を失ってきた

上記の項目に当てはまる方は、お近くの医療機関（精神科・心療内科）にご相談してください。

お問い合わせ先



「こころの健康度・生活習慣に関する調査」に関するご質問や、こころやからだに関するご相談などをお受けしています。

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル
TEL.024-549-5170 (9:00~17:00 年末年始 土日・祝日を除く)
※おかけ間違いのないようご注意ください

その他、各種相談窓口一覧

こころの悩み、不安、孤独、お酒の問題など、ご自身やご家族のことでお悩みの際にご利用いただける、各種窓口です。

相談窓口	電話番号	受付日時	その他
ふくしま心のケアセンター 被災者相談ダイヤル ふくここライン	024-531-6522	月～金 9:00～17:00(祝祭日、年末年始を除く)	
こころの健康相談ダイヤル (福島県内にお住まいの方) (福島県外にお住まいの方)	0570-064-556 024-535-5560	月～金 9:00～17:00(祝祭日を除く)	
いのちの電話「震災ダイヤル」	0120-556-189	毎日 13:00～20:00 (毎月10日を除く) (発信可能地域:岩手県、宮城県、福島県、茨城県)	通話料無料
東京自殺防止センター	03-5286-9090	毎日20:00～翌朝6:00 (毎週火曜日は17:00～翌朝6:00)	夜間OK
福島県精神保健福祉センター	024-535-3556	月～金 9:00～17:00(祝祭日、年末年始を除く)	

福島県保健福祉事務所等相談窓口

相談窓口	電話番号	受付日時	その他
福島県県北保健福祉事務所	024-534-4300	月～金 9:00～17:00(祝祭日、年末年始を除く)	
福島県県中保健福祉事務所	0248-75-7811		
福島県県南保健福祉事務所	0248-22-5649		
福島県会津保健福祉事務所	0242-29-5275		
福島県南会津保健福祉事務所	0241-63-0305		
福島県相双保健福祉事務所	0244-26-1132		
郡山市保健所	024-924-2163		
いわき市保健所	0246-27-8557		

子どもの相談 (18歳未満)



心配なことがあったら、最寄りの市町村保健センターに相談しましょう。
 気になる症状が続くときは、小児科を受診しましょう。



子どものあらゆる相談(18歳未満)

相談窓口	電話番号	受付日時	その他
児童相談所全国共通ダイヤル	0570-064-000	24時間	年中無休
子どもと家庭テレフォン相談	024-536-4152	9:00～20:00(祝祭日、年末年始を除く)	土日OK

※相談受付時間・曜日(相談期間)は変更になる可能性がありますので、各機関にお問い合わせください。(平成26年1月現在)

お知らせ

「こころの健康度と生活習慣サポートブック」最終頁
「相談窓口一覧」の最新情報は、下記をご参照ください。

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル

TEL.024-549-5170 9:00~17:00(12月29日~1月3日 土日祝日を除く)
※おかけ間違いのないようご注意ください。

その他、各種相談窓口一覧

こころの悩み、不安、孤独、お酒の問題など、ご自身やご家族のことでお悩みの際にご利用いただける、各種窓口です。

相談窓口	電話番号	受付日時
ふくしま心のケアセンター 被災者相談ダイヤル ふくここライン	024-925-8322	月~金 9:00~12:00、13:00~17:00 (祝日、年末年始を除く)
こころの健康相談ダイヤル (福島県内にお住まいの方) (福島県外にお住まいの方)	0570-064-556 024-535-5560	月~金 9:00~17:00(祝日を除く)
福島いのちの電話	024-536-4343	毎日 10:00~22:00(年中無休)
東京自殺防止センター	03-5286-9090	毎日 20:00~翌朝6:00 (毎週火曜日は17:00~翌朝6:00) ※夜間可
福島県精神保健福祉センター	024-535-3556	月~金 9:00~17:00(祝日、年末年始を除く)

福島県保健福祉事務所などの相談窓口です。

相談窓口	電話番号	受付日時
福島県県北保健福祉事務所	024-534-4300	月~金 9:00~17:00(祝日、年末年始を除く)
福島県県中保健福祉事務所	0248-75-7811	
福島県県南保健福祉事務所	0248-22-5649	
福島県会津保健福祉事務所	0242-29-5275	
福島県南会津保健福祉事務所	0241-63-0305	
福島県相双保健福祉事務所	0244-26-1133	
郡山市保健所	024-924-2163	
いわき市保健所	0246-27-8557	

子どもの相談 (18歳未満)

心配なことがあったら、最寄りの市町村保健センターに相談しましょう。
気になる症状が続くときは、小児科を受診しましょう。

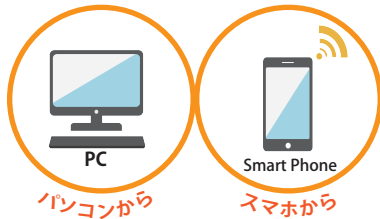
子どものあらゆる相談(18歳未満)

児童相談所全国共通ダイヤル	189	24時間(年中無休)
子どもと家庭テレフォン相談	024-536-4152	9:00~20:00(祝日、年末年始を除く)※土日可

※相談受付時間・曜日(相談期間)は変更になる可能性がありますので、各機関にお問い合わせください。(平成28年10月現在)



ふくしまから
はじめよう。
福島県
福島県立医科大学



オンライン回答のご案内

妊産婦調査では、平成28年度調査からオンライン回答を始めます。

インターネットにより、パソコンやスマートフォンからお好きな時間に回答できます。

「妊産婦に関する調査」 調査票

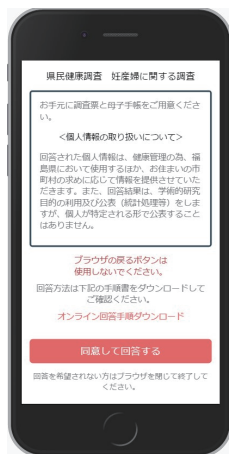
オンライン回答のログインに必要な、
あなたのオンライン用「ID」と「パスワード」は、
調査票の表紙をご覧ください。

オンライン用 【例】
ID
2160123456
パスワード
www99qqj

ログイン後に「新しいパスワード」を設定してください。
オンライン回答の手順については裏面をご確認ください。

まずは、妊産婦調査オンライン回答サイトにアクセス

<http://fukushima-mimamori.jp/16nimpu>



対応ブラウザ



Windows

- Internet Explorer
- Fire fox
- Google Chrome
- Safari

Macintosh

- Fire fox
- Safari

スマートフォン



iPhone

- Safari
- Google Chrome

Android

- Fire fox
- Google Chrome
- Safari



※あなたの回答は、ログインを行う画面以降、全て暗号化（SSL/TLS方式）されています。

※本調査では、電子メールで回答を求めることはありません。妊産婦調査を装う電子メールが届いても、返信したり、そのメール内にあるインターネットアドレス（URL）などをクリックしたりすることは絶対にしないで下さい。

※本調査をかたって、金銭を求める・個人情報を尋ねるなどの行為を行う不審なウェブサイトを見つけたり、不審なメールを受信した場合は、下記のコールセンターにお知らせ下さい。

※ログインできない、またはログインできても画面が進まない、回答が送信できないなどの問題が発生した場合は以下のコールセンターにお問い合わせください。

オンライン回答のログインや操作方法などに関するお問い合わせは、こちらへ

オンライン回答専用コールセンター ※おかけ間違いのないようご注意ください。

電話番号 024-563-6580

受付期間 平成29年3月31日まで（年末年始12月29日～翌1月3日を除く）

受付時間 8:30～21:30（平日）9:30～17:00（土・日・祝祭日）

※妊娠や子育て等についてのご相談は、「妊産婦に関する調査」専用お問い合わせ先へ

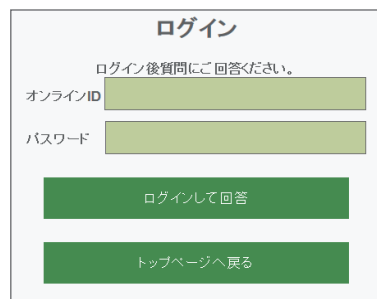
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 電話024-549-5180（平日9:00～17:00）

オンライン回答手順（概略）

オンラインで回答するためには、同封の「県民健康調査 妊産婦に関する調査 調査票」の表紙に書かれているオンライン用のIDとパスワードが必要です。

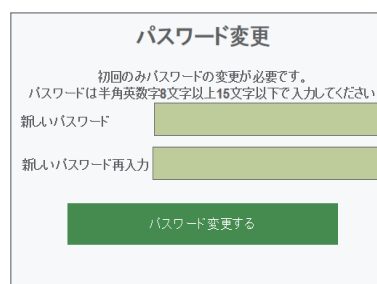
ログイン画面

- オンライン用の「ID」と「パスワード」を入力し、「ログインして回答」を押すと設問画面へ移ります。
- 初回のみパスワード変更画面へ移ります。



パスワード変更画面（初回のみ）

- パスワードの変更は1回のみです。万一、「新しいパスワード」を忘れてしまった場合、回答の入力を再開することはできませんので調査票（質問紙）による回答をお願いいたします。



設問画面

- 設問は、問1から問17まであります。
- 設問ページ間の画面移動は「次へ」「前へ」ボタンで行ってください。

- 次へ** ボタンで次の回答画面に進みます。
- 前へ** ボタンで前の回答画面に戻ります。

ご注意
ブラウザ機能の「←」「→」を使用するとエラーとなり、回答がうまく送信できませんので、必ず左に示すボタンで操作してください。

- 回答を途中で中断しても、一時的に回答の内容は保存されます。回答を再開する場合は、オンライン用「ID」と自身が作成された「新しいパスワード」が必要です。

回答確認画面

- すべての回答が終わった後、回答確認画面が表示されます。回答に誤りがないか確認してください。
- 送信完了の確認メールが必要な場合は、**メールアドレスを登録** ボタンでメールアドレスを登録してください。（任意）
- 回答に誤りがなければ、**送信する** ボタンで回答を送信して終了です。



- 「送信完了」後は、ログインや、回答を修正することはできませんのでご了承ください。

第3回学術研究目的のためのデータ提供に関する検討部会 開催報告

1 日 時：平成28年11月2日（水）10：00～12：00

2 場 所：杉妻会館 3階「百合」

3 出席者

(1) 部会員（50音順、敬称略）

安達豪希、井上悠輔、大平哲也、加茂憲一、菅野晴隆、齋藤広幸、塩谷弘康、
津金昌一郎、寶澤 篤、星 北斗

(2) 情報提供者

[厚生労働省 医政局 研究開発振興課] 矢野好輝 課長補佐

(3) 事務局等

[福島県]

井出孝利 保健福祉部長、小林弘幸 県民健康調査課長

[福島県立医科大学]

高橋秀人 放射線医学県民健康管理センター情報管理・統計室長

4 議 事

(1) 説明事項

ア 県民健康調査のデータ提供と倫理指針との関係について 資料1

イ 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針について 資料2

- ・資料2により、厚生労働省担当者から説明を受けた。
- ・倫理指針の改正を見据えて、「同意の取扱い」、「倫理審査委員会の必要性」等について、改めて論点を整理した上で、検討する必要がある。

(2) 検討事項

ア 前回出された主な意見について 資料3

イ 検討項目及び論点（案）について 資料4～資料5

主な意見等は裏面のとおり。

(3) その他

第4回の検討部会は、改めて日程調整を行った上で開催予定とした。

〔参考〕 検討部会での配付資料

資料1 県民健康調査のデータ提供と倫理指針との関係

資料2 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針について（未添付）

資料3 前回出された主な意見（未添付）

資料4 学術研究目的のためのデータ提供に関する検討部会における検討項目

資料5 学術研究目的のためのデータ提供に関する検討部会での論点（案）

1 データについて

(1) データ提供の対象とする研究

- ・「公益性のある学術を目的とした研究で、研究成果をピアレビュー付きの学術論文として公表するもの。なお、学会等で発表する場合は、論文受理後のみ認める。」として了承された。

2 データの提供先について

(1) 提供先の範囲

- ・想定される対象研究機関において、「医療機関」を追加することとして了承された。

4-1 審査基準について（データ提供時）

(1) 利用目的

論点 17

データ利用が「データ提供の目的」に沿っているかをどのような視点で審査するのか。

事務局案

- ・「公益性」、「学術目的」、「県民の利益」の観点から審査する。
- ・想定される結果から判断し、研究が県民の利益につながるものか。（県民の利益）
（主な意見）
- ・想定される結果から判断する必要はなく、「研究が県民の利益につながる」だけでよいのではないか。最初から結果ありきではまずい。

(2) 利用資格

論点 18

研究の質を確保するために、申請者にどのような条件を付すべきか。

事務局案

- ・申請者はデータ提供の対象とする研究機関に所属し、研究活動を行うことを職務に含む者とする。

〔ポイント〕

- ・共同研究など利用者が複数いる場合、利用者に申請者と同じ利用資格を求めるのか。

（主な意見）

- ・「利用者」の範囲を定義するなど明確にした上で、検討すべきである。

※「4-1 審査基準について（データ提供時）(2)利用資格」以降については、次回以降の検討部会で議論していただく。

以 上

県民健康調査のデータ提供と倫理指針との関係

福島県県民健康調査課

1 倫理指針の位置付け

個人情報の保護の徹底に加えて、研究対象者の自由意志による同意を得るべきこと等の基本方針を踏まえたすべての研究者が遵守すべき統一的なルールとして、指針にて法令等に上乗せした措置を求めている。

2 倫理指針改正を踏まえた整理

	前回まで	今後の対応
同意 (インフォームド・コンセント(IC))	福島県個人情報保護条例第7条第2項	福島県個人情報保護条例第7条第2項
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">例外規定「学術研究の目的」</div> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">同意不要</p>	同左
	倫理指針(改正前)	倫理指針(改正後)
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">原則 IC</div> <p style="text-align: center;">↓ IC困難</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">提供データが連結可能匿名化されている(対応表を提供しない)</div> <p style="text-align: center;">はい → 手続不要</p> <p style="text-align: center;">いいえ ↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">オプトアウト可能</div> <p style="text-align: center;">はい → オプトアウト</p> <p style="text-align: center;">いいえ ↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">社会的な重要性が高い研究(公衆衛生の向上) ※例外規定</div> <p style="text-align: center;">はい → 適切な措置</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">原則 IC</div> <p style="text-align: center;">↓ IC困難</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">提供データが匿名化されている(特定の個人を識別できないものに限る)</div> <p style="text-align: center;">はい → 手続不要</p> <p style="text-align: center;">いいえ ↓</p> <p style="font-size: small;">※改正前の「連結可能匿名化されている(対応表を提供しない)」は特定の個人を識別できる場合に該当</p> <p style="text-align: center;">いいえ 特定の個人を識別できる (個人情報に該当)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">社会的な重要性が高い研究(公衆衛生の向上) ※例外規定</div> <p style="text-align: center;">はい → オプトアウト 又は 適切な措置</p>
倫理審査委員会	倫理指針(改正前)	倫理指針(改正後)
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">データを提供 する場合</div> <p style="font-size: small;">IC困難であり、提供データが連結可能匿名化されている(対応表を提供しない)場合、データの提供を行う者が所属する機関の長がその内容を把握しておく必要がある。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">※倫理審査委員会を通す必要があるとまでは記載されていない。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">データを提供 する場合</div> <p style="font-size: small;">匿名化されている情報【※個人情報に該当】 社会的に重要性の高い研究に用いられるデータが提供される場合、オプトアウト又は適切な措置を講じることについて、倫理審査委員会の意見を聴いた上で、データの提供を行う機関の長の許可を得ることを要する。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">※倫理審査委員会を通す必要がある。</p>

※本資料における「倫理指針」とは、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を指す。

学術研究目的のためのデータ提供に関する検討部会における検討項目

1 データについて

- | | |
|------------------------------|--------|
| (1) データ提供の対象とする研究 | [論点 1] |
| (2) 提供するデータ | [論点 2] |
| (3) 提供するデータの性質 | |
| ア データの性質 | [論点 3] |
| イ データ提供の根拠 | [論点 4] |
| ウ 調査対象者の同意 | [論点 5] |
| エ 匿名化の理由及び方法 | [論点 6] |
| オ 匿名化の妥当性の判断 | [論点 7] |
| (4) 提供する場合のデータの形式 | [論点 8] |
| (5) 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針との関係 | [論点 9] |

2 データの提供先について

- | | |
|----------------------|---------|
| (1) 提供先の範囲 | [論点 10] |
| ・申請が可能な研究者の要件 | |
| ・想定される対象研究機関 | |
| (2) 試行期間の設定 | [論点 11] |
| ・設定の是非 | |
| ・試行期間 | |
| ・試行期間における提供先の範囲 | |
| ・県立医科大学との共同研究する場合の範囲 | |

3 審査委員会について

- | | |
|-------------------|---------|
| (1) 審査委員会の役割 | [論点 12] |
| (2) 審査委員会委員の選任 | [論点 13] |
| ・公平性、中立性の確保 | |
| ・委員構成 | |
| (3) 審査範囲 | [論点 14] |
| ・提供時及び公表前審査 | |
| ・申請内容に変更が生じた場合の審査 | |
| (4) 審査方法 | [論点 15] |
| (5) 審査委員会の運営 | [論点 16] |

4-1 審査基準について（データ提供時）

- | | |
|------------------|---------|
| (1) 利用目的 | [論点 17] |
| ・ 審査の視点 | |
| (2) 利用資格 | [論点 18] |
| ・ 研究の質を確保するための条件 | |
| (3) 研究計画の的確性 | [論点 19] |
| ・ 審査の視点 | |
| (4) 研究の実行可能性 | [論点 20] |
| ・ 審査の視点 | |
| (5) 研究結果の公表 | [論点 21] |
| ・ 学術論文の投稿先 | |
| (6) 利用期間 | [論点 22] |
| ・ データの利用可能期間 | |
| (7) 所属機関の承認 | [論点 23] |
| (8) 倫理審査委員会の承認 | [論点 24] |
| (9) データの取扱い | [論点 25] |

4-2 審査基準について（論文投稿時）

- | | |
|----------|---------|
| (1) 審査項目 | [論点 26] |
|----------|---------|

5 不適正利用について

- | | |
|-----------------|---------|
| (1) 不適正利用の内容 | [論点 27] |
| (2) 不適正利用への対応 | [論点 28] |
| (3) 不適正利用に対する措置 | [論点 29] |
| ・ 措置の対象となる者 | |

6 その他

- | | |
|-----------------|---------|
| (1) 研究成果の県民への還元 | [論点 30] |
|-----------------|---------|

学術研究目的のためのデータ提供に関する検討部会での論点（案）

1 データについて

(1) データ提供の対象とする研究

論点 1

どのような研究に対してデータを提供すべきか。

事務局案

公益性の高い学術を目的とした研究で、研究成果を学術論文等として公表するもの。

事務局修正案

公益性のある学術を目的とした研究で、研究成果をピアレビュー付きの学術論文として公表するもの。

なお、学会等で発表する場合は、論文受理後のみ認める。

[データ提供の目的]

県民健康調査に関する幅広い研究の促進を通して、県民の健康の維持増進など、県民の利益につなげる。

[ポイント]

- ・「公益性」の判断基準
- ・公表の方法
- ・学会発表等の時期
- ・論文投稿の場合の投稿先の範囲 →検討項目「4 審査基準」の中で検討

(2) 提供するデータ

論点 2

提供するデータはどのようなものか。

事務局案

福島県から委託を受けて現在県立医科大学で管理しているデータベースに保存されている県民健康調査関係のデータのうち、重複や誤記等を洗い出して整備したもの。

[ポイント]

- ・データベースに保存されているデータの種類

(3) 提供するデータの性質

ア データの性質

論点3

提供するデータは個人情報として取り扱うのか。

事務局案

提供するデータは、それ自体では特定の個人が識別されないよう匿名化した上で提供するが、他の情報との照合により特定の個人が識別されることが否定できないことから、個人情報として取り扱う。

根拠

- ・福島県個人情報保護条例（第2条第1項第1号「個人情報」）

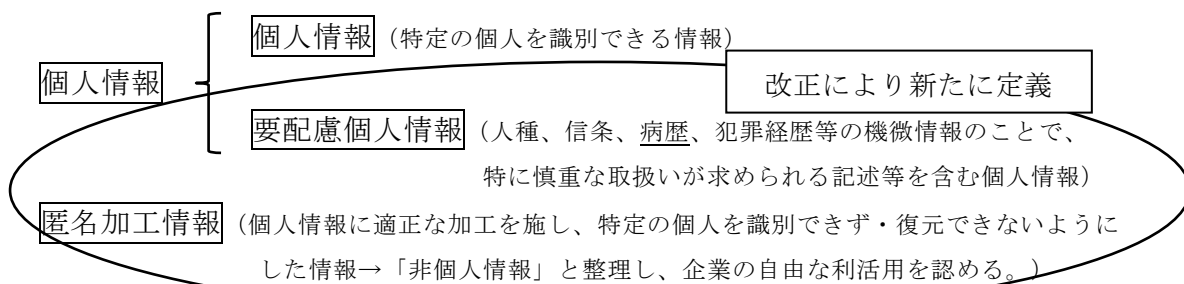
〔ポイント〕

- ・他の情報により特定の個人が識別されるケースの具体例
- ・改正個人情報保護法との関係

→当該法律の対象は民間事業者であるため、行政機関は適用対象外となる。

また、当該法律でも「学術目的の研究」は適用除外となっている。

〔参考〕改正個人情報保護法における「個人情報」の明確化



イ データ提供の根拠

論点 4

①個人情報第三者へ提供することが可能となる根拠は何か。

〔追加論点〕

②県民健康調査データ（個人情報）を第三者へ提供することによって、「本人又は第三者の権利利益を不当に侵害するおそれ」があると認められるのか。

事務局案

①個人情報保護条例により、データ提供が「学術研究の目的」であれば、個人情報を提供することが可能である。

事務局修正案

②今回のデータ提供に関しては、匿名化处理やデータの厳格な管理などを徹底した上で実施するため、一般的に考えて「不当に侵害するおそれ」には当たらない。

「不当に侵害するおそれがあると認められる」とは、おそれが少しでもあれば認められるということではなく、一般的に考えておそれがある場合に認められるということである。

今回のデータ提供については、匿名化处理の徹底など、不当に侵害するおそれが発生しないよう配慮した上で実施する。

根拠

福島県個人情報保護条例（第7条第2項「利用及び提供の制限」）[裏面参照](#)

〔ポイント〕

- ・ 県民が抱く不安に対する対応
提供の目的、匿名化处理の徹底、オプトアウトの導入、不適正利用に対する措置
- ・ “不当に侵害するおそれ” の考え方

福島県個人情報保護条例第7条第2項ただし書き

○福島県個人情報保護条例第7条（利用及び提供の制限）第2項

実施機関は、法令等の規定に基づく場合を除き、利用目的以外の目的のために保有個人情報（保有特定個人情報を除く。以下この条において同じ。）を自ら利用し、又は提供してはならない。

2 前項の規定にかかわらず、実施機関は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、利用目的以外の目的のために保有個人情報を自ら利用し、又は提供することができる。ただし、保有個人情報を利用目的以外の目的のために自ら利用し、又は提供することによって、本人又は第三者の権利利益を不当に侵害するおそれがあると認められるときは、この限りでない。

- 一 本人の同意があるとき又は本人に提供するとき。
- 二 人の生命、身体又は財産を保護するため、緊急かつやむを得ないとき。
- 三 出版、報道等により公にされているとき。
- 四 同一実施機関内で利用し、又は国、独立行政法人等、他の地方公共団体、地方独立行政法人若しくは他の実施機関に提供することに相当な理由があるとき。
- 五 前各号に掲げる場合のほか、専ら統計の作成又は学術研究の目的のために保有個人情報を提供するとき、本人以外の者に提供することが明らかに本人の利益になるときその他保有個人情報を提供することについて特別の理由があるとき。

ウ 調査対象者の同意

論点5

- ①現在、県（県立医大への委託を含む）が行っているデータの利用等について、県民からの同意をどのような形で取得しているのか。
- ②第三者へのデータの提供について同意を得ていないとすれば、改めて同意を取り直さなければならないのか。
- ③対象者が情報の提供を拒んだ場合、どのように対応するのか。

事務局案

- ①県が自らデータを利用する場合や市町村等へ提供する場合等については、各調査票の中で同意を得ているが、第三者へのデータ提供については同意を得ていない。
- ②改めて同意を取り直す必要はない。
- ③対象者に情報の提供を拒否できる機会を与える仕組み（いわゆるオプトアウト（※））については県条例上規定はないが、今回のルールに盛り込む。

根拠

- ②福島県個人情報保護条例（第7条第2項「利用及び提供の制限」）

（※）オプトアウトとは、民間事業者を対象とした個人情報保護法に規定されている制度で、個人情報の第三者提供に関し、本人の求めに応じて第三者への提供を停止すること。

【ポイント】

- ・現在取得している同意内容の解釈（「第三者へのデータ提供」を包含しているか。）
- ・改めて同意を取り直すことの問題点
- ・オプトアウト制の導入の是非

エ 匿名化の理由及び方法

論点 6

- ①個人情報保護条例により学術研究の目的のためであれば保有する個人情報を提供することができる規定されているにもかかわらず、匿名化する理由は何か。
- ②匿名化はどのような方法で行うのか。

事務局案

- ①県民が不利益を受けないよう個人情報の保護に最大限に配慮する必要があるため。
- ②データベース内で暗号化した上で管理し、提供時に再度暗号化する。

〔ポイント〕

- ・現在行っている匿名化の処理方法の妥当性

オ 匿名化の妥当性の判断

論点 7

提供するデータが、それ自体では特定の個人が識別されないように適切に匿名化の処理がなされているかを誰がどのように判断するのか。

事務局案

データ提供の適否を審査するために県が設置する審査委員会において、個々の研究毎に判断する。

〔ポイント〕

- ・審査委員会での審査するための事務局体制

(4) 提供する場合のデータの形式

論点 8

データはどのような形式で提供するのか。

事務局案

予め作成するデータ目録の中から申請者に選択してもらい、テキスト形式で提供する。

〔ポイント〕

- ・オーダーメイドへの対応（申請者の希望によりデータを加工して提供）

(5) 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針との関係

論点 9

県民健康調査データの第三者への提供又はそのデータを利用する研究について、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(※)との関係はどうなっているのか。

事務局案

①上記については、人（情報を含む）を対象として国民の健康の保持増進に資する知識を得ることを目的として実施される活動であることから、倫理指針が適用される。

②データを**提供**する場合

- ・ 県は、研究機関ではないため、倫理審査委員会を通す必要はない。

③- 1 データを**県が利用**する場合

- ・ 県は、研究の実務を行う研究機関ではないため、倫理審査委員会を通す必要はない。ただし、県の研究委託先は予め倫理審査委員会を通す必要がある。

③- 2 データを**第三者が利用**する場合

- ・ データ提供を受ける研究者等は、予め倫理審査委員会を通す必要がある。

(※) 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」とは、人（情報含む）を対象とする医学系研究に携わる全ての関係者が遵守すべき事項を定めることにより、人間の尊厳及び人権が守られ、研究の適正な推進が図られるようにすることを目的として、文部科学省及び厚生労働省において制定されたもの。全ての関係者はこの指針を遵守し、研究を進めなければならない。

【ポイント】

- ・ データ利用の場合の研究機関における倫理審査委員会での審査

県が利用する場合は委託先である県立医大、第三者の場合は研究者の所属機関等

- ・ データ提供する場合

倫理審査委員会での審査は必要ない。

2 データの提供先について

(1) 提供先の範囲

論点 10

- ①申請が可能な研究者(※¹)は研究機関(※²)に所属していることを要件とすべきか。
- ②想定される対象研究機関にはどのようなところがあるのか。

(※¹) 申請が可能な研究者の資格要件については、検討項目「4 審査基準」の中で検討する。

(※²) 研究を実施する法人、行政機関及び個人事業主をいう。(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針における用語の定義より)

事務局案

- ①研究の信頼性を判断するための基準の一つとするため、研究機関に所属する研究者とする。
- ②・公的機関(国の行政機関、国立研究開発法人、国立研究開発法人以外の独立行政法人、特殊法人等)
 - ・公益法人(公益財団法人、公益社団法人)
 - ・大学(大学院含む)
 - ・高等専門学校
 - ・民間研究機関
 - ・医療機関
 - ・海外の研究機関

[ポイント]

- ・研究者と所属機関の関係

所属機関による研究実施の承認を利用条件とする。→検討項目「4 審査基準」の中で検討

※科学研究費助成事業(科研費)【文部科学省】における研究機関の定義〔参考〕

科学研究費補助金取扱規程

(定義)

第二条 この規程において「研究機関」とは、学術研究を行う機関であつて、次に掲げるものをいう。

1. 大学及び大学共同利用機関
2. 文部科学省の施設等機関のうち学術研究を行うもの
3. 高等専門学校
4. 国若しくは地方公共団体の設置する研究所その他の機関、特別の法律により設立された法人若しくは当該法人の設置する研究所その他の機関、国際連合大学の研究所その他の機関又は一般社団法人若しくは一般財団法人のうち学術研究を行うものとして別に定めるところにより文部科学大臣が指定するもの

(2) 試行期間の設定

論点 11

- ① 試行期間(※)を設定すべきか。
- ② 設定するとすればどれくらいの期間とするか。
- ③ 試行期間における提供先をどこまでとするか。
- ④ 試行期間における提供先に県立医科大学を含めた場合、同大学と共同研究する研究機関の範囲をどこまでとするか。

(※) 試行期間とは、データの提供先を限定的に実施する期間のこと。

事務局案

- ① 設定する。
 - ・ データ提供に係る申請件数が予測できない中で、限られた事務局体制で効率的にデータ提供を行うためには、当初の段階では提供範囲をある程度限定する必要がある。
 - ・ 県民が安心できる適切なルールを構築するためには、本格稼働後に発生する課題等を事前に把握しルールに反映する必要がある。
- ② 本格稼働に向けた準備期間として、審査を開始してから当面 1 年間の試行期間を設ける。
- ③ 試行期間においては、県立医科大学及び公的機関とし、公的機関は国の行政機関及び国立研究開発法人とする。
- ④ 県立医科大学所属の研究者が研究責任者であれば、共同研究する研究機関の範囲は限定しない。

[ポイント]

- ・ 試行期間における提供先の範囲の妥当性

3 審査委員会について

(1) 審査委員会の役割

論点 12

県が設置する審査委員会(※)の役割とは何か。

(※) 審査委員会とは、福島県に対してデータ提供の申請があった場合に、定められた審査基準に基づき提供の可否等を審査する福島県が設置する機関のことをいう。

事務局案

審査委員会の役割は、次のとおりとする。

- ・ 県が策定する「第三者へのデータ提供に関するルール」の審議（改正も含む）
- ・ データ提供等の可否に関する審査
- ・ データの不適正利用に対する措置に関する審議
- ・ 審査・審議結果の知事への意見提出

〔ポイント〕

- ・ データ提供等の可否に関する審査の範囲 → 次の「(3) 審査範囲」で検討結果公表の可否まで審査すべきか。
- ・ 県の委託による調査研究と審査委員会との関係

(2) 審査委員会委員の選任

論点 13

- ①審査委員会における審査を中立的かつ公正に行うために、委員の選任をどのようにすべきか。
- ②審査委員会委員の構成として、どのような分野の専門家を委員として選任するのか。

事務局案

- ①審査委員会委員は、基本的に県民健康調査の設計・実施に関わっていない者が過半数を占めるものとする。
- ②データ提供に関する審査を行う上で必要となる法律、個人情報、医療倫理、疫学、統計、データベース、匿名化などの専門的知見を有する専門家を審査委員会委員として選任する。

〔ポイント〕

- ・ 県民健康調査の設計・実施に関わっている者
 県立医科大学所属研究者や各専門委員会委員
- ・ 上記関係者の審査委員会への参加
 円滑な審査を行うために必要な県民健康調査に関する知識や知見
- ・ 事務局案以外に必要な専門分野の有無

(3) 審査範囲

論点 14

- ①データ提供等の可否に関する審査について、審査委員会での審査はデータ提供時のみとすべきか。
- ②申請内容に変更が生じた場合、審査委員会による審査を要する範囲をどうすべきか。

事務局案

- ①データ提供時に加え、論文投稿時にも審査を行う。
- ②申請者の追加、研究目的の変更、研究期間の延長など、研究計画内容に重大な影響を及ぼす変更については審査委員会での審査を要するものとする。
なお、具体的には審査委員会で審議する。

[ポイント]

- ・ 論文投稿時の審査の必要性
学術的審査（県民の利益確保の視点）と倫理的審査（個人情報保護の視点）
- ・ 論文投稿時の審査を行う場合の審査方法と審査基準
審査方法 → 次の「(4)審査方法」で検討
審査基準 → 検討項目「4 審査基準」の中で検討（ピアレビューの基準）

(4) 審査方法

論点 15

審査範囲における各審査をどのように行うべきか。

事務局案

データ提供時 → 委員出席による審査とする。

論文投稿時 → 書面による審査とする。

審査方法は、審査委員会で予め指定した者から提出された意見書に基づき各委員が審査を行うものとする。

研究計画内容変更時

→ 委員出席による審査とする。

但し、軽微な内容についてはこの限りでない。

〔ポイント〕

- ・申請者からのヒアリングの必要性
- ・学会発表時の審査の必要性
- ・軽微な内容の整理

(5) 審査委員会の運営

論点 16

審査委員会の運営をどのように行っていくのか。

事務局案

- ・委員会に関する事務は県直営で行う。
- ・委員会は原則非公開で行う。
- ・運営に関する詳細規程については、別途定める。

〔ポイント〕

- ・審査委員会を公開で開催する場合
県が作成するルールの審議等

4-1 審査基準について（データ提供時）

(1) 利用目的

論点 17

データ利用が「データ提供の目的」に沿っているかをどのような視点で審査するのか。

事務局案

- ・ 研究目的やその計画内容等から、研究に公益性があるといえるか。（公益性）
- ・ 学術誌への論文投稿等、研究は学術の発展に資するものか。（学術目的）
- ・ 想定される結果から判断し、研究が県民の利益につながるものか。（県民の利益）

〔データ提供の目的〕

県民健康調査に関する幅広い研究の促進を通して、県民の健康の維持増進など、県民の利益につなげる。

〔データ提供の対象とする研究〕

公益性のある学術を目的とした研究で、研究成果をピアレビュー付きの学術論文として公表するもの。

なお、学会等で発表する場合は、論文受理後のみ認める。

〔ポイント〕

- ・ データの利用目的については、公益性や学術目的及び県民の利益等から総合的に判断する。
- ・ 「学会等で発表する場合は、論文受理後に論文内容の範囲内で発表すること」を利用条件として予め申請者へ提示する。

(2) 利用資格

論点 18

研究の質を確保するために、申請者（※）にどのような条件を付すべきか。

事務局案

- ・申請者はデータ提供の対象とする研究機関に所属し、研究活動を行うことを職務に含む者とする。
- ・申請者は当該研究機関の研究活動に実際に従事している者とする。
- ・その他、上記に準じる者として審査委員会が認めた者とする。

（※）この場合の申請者とは、データを利用して研究する者であり、研究責任者とする。

[ポイント]

- ・共同研究など利用者が複数いる場合、利用者に申請者と同じ利用資格を求めるのか。

※科学研究費助成事業（科研費）【文部科学省】申請のための研究者番号取得に係る応募資格〔参考〕

<研究者に係る要件>

1. 研究機関に、当該研究機関の研究活動を行うことを職務に含む者として、所属する者であること
(有給・無給、常勤・非常勤、フルタイム・パートタイムの別を問わない。また、研究活動以外のものを主たる職務とする者も含む。)
2. 当該研究機関の研究活動に実際に従事していること（研究の補助は除く。)

(3) 研究計画の的確性

論点 19

研究計画の的確性をどのような視点で審査するのか。

事務局案

- ・ 研究過程において、他の情報との照合により特定の個人を識別する内容となっていないか。(倫理性)
- ・ 明らかに不適切な分析方法になっていないか。(分析方法の妥当性)
- ・ 研究に不必要なデータまで申請されていないか。(利用の合理性)
- ・ 一つの研究テーマに対して、作成する論文は複数になっていないか(研究の一致性)
- ・ データ利用期間が研究計画及び公表時期と整合性がとれているか。(計画の整合性)

[ポイント]

- ・ 「一つの研究テーマに対して、作成する論文は複数になっていない」ことを利用条件として申請者へ提示する。

(4) 研究の実行可能性

論点 20

研究の実行可能性をどのような視点で審査するのか。

事務局案

- ・ 申請者に関連する分野での過去の実績はあるか。(過去の実績)
- ・ 研究に係る人的・組織的な体制は整備されているか。(研究体制)

[ポイント]

- ・ 過去の実績をどこまで勘案するのか。また、実績がない場合はどうするのか。
- ・ 人的・組織的な体制の具体例
必要な人員及び予算の確保など

(5) 研究結果の公表

論点 21

学術論文の投稿先をどこまで認めるべきか。

事務局案

ピアレビュー付きの学術誌とする。

【ポイント】

- ・学術誌をどこまで認めるか。また、学術誌の定義は必要か。
- ・インパクトファクター (※) を基準とするのはどうか。
- ・投稿雑誌を限定する行為は、「学問の自由 (研究発表の自由)」に抵触しないのか。

(※) 学術雑誌を評価する尺度として、雑誌の影響度、引用された頻度を数値化したもの。

(6) 利用期間

論点 22

データの利用可能期間をどの程度とすべきか。

事務局案

原則2年以内とし、必要最小限の期間とする。また、定期的に進捗状況の報告を求めることとする。

〔ポイント〕

- ・ 延長申請があった場合の対応をどうするのか。
- ・ 県立医科大学におけるデータ提供ルールと同様とするべきか。

※利用期間〔参考〕

県立医科大学

申請承認から1年後と2年後に進捗状況の確認を行い、2年経過時に進捗していない場合には、論文課題の取下げ勧告。(分析データ利用・解析計画書に利用期間の記入欄あり)

レセプト情報等【厚生労働省】

原則2年以内の間で、必要最小限。

やむを得ない合理的な理由がある場合、必要最低限の延長可能。

科学研究費助成事業（科研費）【文部科学省】

申請する研究種目によって異なるが、最大5年。

(7) 所属機関の承認

論点 23

研究を実施するにあたり、所属機関からの承認は必要か。

事務局案

研究活動の信頼性を確保するため、所属機関からの承認を得るものとする。

〔ポイント〕

- ・ 申請者が所属していることの実事確認
- ・ 所属機関における研究活動の把握など

(8) 倫理審査委員会の承認 (論点 9) で検討済み)

論点 24

倫理審査委員会からの承認を得ているか。

事務局案

- ・ 研究の実施について、倫理指針に基づき所属機関の倫理審査委員会の承認を得ていることを確認する。
- ・ 所属機関に倫理審査委員会を設置していない場合は、所属長より依頼を受けた研究機関等の倫理審査委員会による承認も可とする。

【ポイント】

- ・ 所属長より依頼を受けた研究機関等の範囲

(9) データの取扱い

論点 25

データを適切に取扱うために、利用者に何を求めるべきか。

事務局案

- ・ データの利用について、個人情報の漏えい、滅失、毀損等を防止するための厳格な管理を求める。
例) 利用者のみでの利用、国内での利用、持ち出し禁止、外部ネットワークとの接続禁止など
- ・ データの管理について、組織的及び物理的な安全対策を求める。
例) 個人情報保護方針及びセキュリティ基本方針の完備、保管場所の施錠、入退者の記録など
- ・ 利用後のデータの取扱いについて、速やかなデータの消去、媒体の破棄等を求める。
例) データの消去、破棄等についての報告書の提出など

〔ポイント〕

- ・ 具体的な内容については、審査委員会において審議する。

※県立医科大学におけるデータの取扱い

- ・ データの利用
利用者は原則申請者のみ、利用・保管場所は申請書に明記した場所のみ
- ・ データの管理
セキュリティ基本方針（物理的、人的、技術的セキュリティ対策等）の完備
- ・ 利用後のデータの取扱い
保管期間終了後は、直ちに消去、若しくは媒体の破棄など

4-2 審査基準について（論文投稿時）

(1) 審査項目

論点 26

論文投稿時の審査項目はどのようなものがあるか。

事務局案

- ・研究成果がデータ提供の目的に寄与しているか。（目的適合性）
- ・データ利用申請の結果を用いた内容となっているか。（分析の一貫性）
- ・特定個人の識別が可能となっていないか。（倫理性）
- ・明らかに県民に不利益をもたらすものとなっていないか。（県民の利益）

〔ポイント〕

- ・論文投稿時の審査は、検閲ではなく、あくまでも倫理的・形式的な審査に留める。

※県立医科大学におけるデータ利用等に関する審査要綱（内部査読審査項目）

（論文等の審査手続き）

第14条第7項

- (1) 県民健康調査の目的である「長期にわたる県民の健康の見守り」に寄与するか
- (2) データ利用申請の結果を用いた内容となっているか
- (3) 結果の内容、解釈に間違いはないか
- (4) 学会発表又は投稿論文として十分な水準に達しているか
- (5) その他、結果発表に関して問題がないか
- (6) 公表データを利用した内部査読申請の場合は、内部査読が必要かどうか

5 不適正利用について

(1) 不適正利用の内容

論点 27

不適正利用とはどのような場合をいうのか。

事務局案

- ・データの紛失・漏えいにつながる行為
例) 利用者以外の利用、持ち出し、外部ネットワークとの接続など
- ・目的外利用
- ・特定個人の識別化
- ・その他、利用条件を遵守していない場合

〔ポイント〕

- ・不適正利用の内容を「遵守事項」として定め、申請者から誓約書の提出を求める。

(2) 不適正利用への対応

論点 28

不適正利用に対して、どのように対応するのか。

事務局案

- ・申請者に対する不適正利用の状況や経緯等の確認
- ・不適正利用が確認された場合の被害拡散防止のための対応
例) 利用の取消、データの即時返却、廃棄、消去など
- ・成果物の公表の禁止
- ・審査委員会への報告

〔ポイント〕

- ・不適正利用があった場合の公表について、どのように考えるべきか。

(3) 不適正利用に対する措置

論点 29

- ①どのような措置が考えられるのか。
- ②不適正利用を行った者のうち、どのような者が措置の対象となるか。

事務局案

- ①一定期間又は無期限の利用禁止、氏名及び所属機関名の公表など
- ②措置を講じることが妥当であると審査委員会が認めた者。

〔ポイント〕

- ・上記以外に不適正利用に対する措置として考えられるものはないか。
- ・措置を講じることに対して、法令上問題が生じることはないのか。

※不適正利用に対する措置〔参考〕

県立医科大学

一定期間、以下の行為への関与を禁止。

- ・データ利用
- ・データ利用申請
- ・論文作成
- ・学会発表

レセプト情報等【厚生労働省】

- ・提供を一定期間又は無期限禁止
- ・提供依頼申出者並びに利用者の氏名及び所属機関名の公表
- ・不当な利益を得た場合、利益相当額の国への支払い

6 その他

(1) 研究成果の県民への還元

論点 30

研究成果の県民への還元として、具体的に想定されるものは何か。

事務局案

論文の和訳を県へ提出することとする。

〔ポイント〕

・その他どのような還元方法が想定されるか。

例) 論文の県民向けの分かりやすい解説、事業改善につながる提案など

県民健康調査における中間取りまとめを踏まえた県の対応について

平成 28 年 12 月 27 日

県 民 健 康 調 査 課

1 基本調査

- ① 本調査で得られた線量推計結果や当時の行動記録は、事故後 4 か月間の外部被ばくに限られたデータであるが、今後被ばくによる健康影響を長期的に見守っていく上での基礎となるものである。
- ② 本調査で得られた線量推計結果(事故後 4 か月間の外部被ばく実効線量:99.8%が 5mSv 未満等)は、これまで得られている科学的知見に照らして、統計的有意差をもって確認できるほどの健康影響が認められるレベルではないと評価する。
- ③ 代表性の検証により、これまでに集計、公表している外部被ばく線量の分布が県民全体の状況を正しく反映し、偏りのないものとなっていることが確認されたことから、更なる回答率の向上を目標とするよりも、自らの被ばく線量を知りたいという県民に対し窓口を用意するという方向にシフトすべきである。

<県の対応>

- ・新聞広報など県民全体の回答率向上を目指した取り組みは平成 27 年度までで終了し、平成 28 年度からは甲状腺検査会場での「書き方相談コーナーの設置」のみ継続している。
- ・線量評価を希望する県民に対しては、継続して線量推計を行っていく。

2 甲状腺検査

◇ 先行検査（一巡目の検査）を終えて、わが国の地域がん登録で把握されている甲状腺がんの罹患統計などから推定される有病数に比べて数十倍のオーダーで多い甲状腺がんが発見されている。このことについては、将来的に臨床診断されたり、死に結びついたりすることがないがんを多数診断している可能性が指摘されている。

これまでに発見された甲状腺がんについては、被ばく線量がチェルノブイリ事故と比べて総じて小さいこと、被ばくからがん発見までの期間が概ね 1 年から 4 年と短いこと、事故当時 5 歳以下からの発見はないこと、地域別の発見率に大きな差がないことから、総合的に判断して、放射線の影響とは考えにくいと評価する。

但し、放射線の影響の可能性は小さいとはいえ現段階ではまだ完全には否定できず、影響評価のためには長期にわたる情報の集積が不可欠であるため、検査を受けることによる不利益についても丁寧に説明しながら、今後も甲状腺検査を継続していくべきである。

- ① 放射線被ばくの影響評価には、長期にわたる継続した調査が必須である。
- ② 事故初期の放射性ヨウ素による内部被ばく線量の情報は、今回の事故の影響を判断する際に極めて重要なものであり、こうした線量評価研究との連携を常に視野に入れて調査を進めていくべきである。

<県の対応>

- ・環境省が実施する「東京電力福島第一原子力発電事故における住民の線量評価に関する包括研究」において、事故初期の内部被ばく線量の再評価を行っている。
- ・第23回検討委員会において、当該研究班から研究の進捗状況について報告して頂いた。今後も研究の進捗状況を注視するとともに、適宜情報共有を図っていく。

- ③ 今後、仮に被ばくの影響で甲状腺がんが発生するとして、どういうデータ（分析）によって、影響を確認していくのか、その点の「考え方」を現時点で予め示しておくべきである。

<県の対応>

- ・甲状腺検査評価部会中間取りまとめの報告を受け、福島県立医科大学への委託業務の一環として「放射線被ばくの影響に関する調査研究」に取り組んでおり、当該調査研究の進捗状況について第23回、第24回検討委員会にて報告したところであり、今後も随時報告していく。
- ・すでに進めている調査デザインのほかに、どのような評価方法あるいは考え方を示せるのか検討委員会で検討をお願いしたい。

- ④ 放射線の影響を受けやすいという観点からは、検査対象者の中で、特に、事故当時の乳幼児における検査結果は重要なものである。

<県の対応>

- ・事故当時0～5歳であった年代の今後のがん発症の状況について注視していく。

- ⑤ 県外への転出等が増加する年代に対する受診案内の確実な送付を徹底すべきである。

<県の対応>

- ・就職・進学などにより親元を離れる高等学校卒業予定者等に対して、検査の目的、意義等について理解してもらうため、啓発活動を行っている。
- ・住所変更があった場合は県民健康管理センターにご連絡していただくよう「甲状腺通信」にハガキを同封しているほか、電話またはホームページからの入力により手続きが行えるようにしている。
- ・検査案内が返戻された場合は、住所移転状況を確認し、対象者へ案内が確実に届くよう努めている。

- ⑥ 個々の甲状腺がんの原因の特定は困難であるものの、集団として捉えた場合、二次検査を受ける患者の多くは、今回の甲状腺検査がなければ、少なくとも当面は（多くはおそらく一生涯）、発生し得なかった診療行為を受けることになると考えられるため、甲状腺検査を契機として保険診療に移行した場合の経済的負担を解消する施策は継続すべきである。

<県の対応>

- ・甲状腺検査の二次検査後に生じた経済的負担に対して支援を行うため平成27年7月から甲状腺検査サポート事業を開始したところであり、継続した支援を行っていくこととしている。

- ⑦ 今回の原子力発電所事故は、福島県民に、「不要な被ばく」に加え、「不要だったかもしれない甲状腺がんの診断・治療」のリスク負担をもたらしている。しかし、甲状腺検査については、事故による被ばくにより、将来、甲状腺がんが発生する可能性が否定できないこと、不安の解消などから検査を受けたいという多数県民の意向もあること、さらには、事故の影響による甲状腺がんの増加の有無を疫学的に検討し、県民ならびに国内外に示す必要があることなどを考慮しなければならない。

<県の対応>

- ・福島県立医科大学に委託し、「放射線被ばくの影響に関する調査研究」を含め、疫学的な分析を論文として、学会や学術誌を通して公表していく。

- ⑧ 甲状腺検査については、県民の理解の促進を図り、受診者等の同意を得て実施していくという方針の下で、利益のみならず不利益も発生しうること、甲状腺がん（乳頭がん）は、発見時点での病態が必ずしも生命に影響を与えるものではない（生命予後の良い）がんであることを県民に引き続きわかりやすく説明したうえで、被ばくによる甲状腺がん増加の有無を検討することが可能な調査の枠組みの中で、現行の検査を継続していくべきである。

<県の対応>

- ・一次検査同意書（検査のお知らせ）の見直しを行い、3巡目検査からは、検査の目的の詳しい説明及び甲状腺がんと超音波による甲状腺検査の特性を記載したうえで、検査の同意・不同意の確認欄を設け、対象者の意思確認を明確に行うこととした（別紙参照）。
- ・また、その同意書の見直しについて、詳しい説明を記載した「甲状腺通信」（第6号—平成28年8月）を発行した。
- ・甲状腺検査に対する説明の充実を図るため、公共施設等の一般会場において検査結果説明ブースを設置しているほか、平成28年4月から、甲状腺検査結果や医学的なお問合せに対する甲状腺検査医学専用ダイヤルを設置している。
- ・引き続き、学校において出張説明会及び出前授業を実施し、検査への理解を図っていく。

- ⑨ 甲状腺検査の対象者やがんと診断された者の置かれた状況に鑑み、カウンセリング等の精神的なサポートを充実させていくべきである。

<県の対応>

- ・二次検査対象者については、福島県立医科大学において「甲状腺ケア・サポートチーム」を立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケア・サポートに努め、「WEB相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応を行っている。
- ・保険診療移行後についても病院のチームと協力しながら、継続して支援を行っている。
- ・対象者への不安については、県内外の検査機関にも理解を得ながら、甲状腺ケア・サポートチームの充実及び甲状腺検査医学専用ダイヤルの活用等により、必要なサポート体制の構築を進めていく。

3 健康診査

- ① 白血球数・分画の結果から、放射線の直接的な影響については、現在のところ確認されていない。一方、循環器危険因子（肥満、高血圧、脂質異常、糖尿病、腎機能障害、高尿酸血症）の増加がみられ、放射線の間接的な影響（避難等による生活環境の変化などによる健康影響）が考えられることから、これらについては対策を一層重視していくべきである。

<県の対応>

- ・避難区域等市町村において健診結果説明会及び健康セミナーを開催するとともに、今年度からは更に多くの方に対応するため、市町村が実施する行事において健康セミナーのコーナーを設置し、医師による講話、健康相談、血圧・血糖測定などを行い、今後の健康管理に役立てていただくこととしている。
- ・福島県立医科大学から対象市町村の広報誌を利用した健康コラムの配信を行っている。
- ・県民の健康への関心や取組意欲の向上を図るため、健康づくりにおけるインセンティブ付与の仕組みを構築するとともに、市町村や企業等と連携した減塩と野菜摂取に関する普及啓発を行うなど、食・運動・社会参加を三本の柱に、健康をテーマとする県民運動と連携しながら、健康づくり事業を推進していく。

- ② 乳幼児の採血については、保護者の十分な理解に基づく希望がある場合にのみの限定的な実施に留めるべきである。

<県の対応>

- ・小児健康診査は従来から、「小児健康診査のお知らせ」で希望に基づく任意の受診である点について広報してきたが、平成28年度より、「受診録兼結果報告書」に採血の希望の有無の欄を設けた。

4 こころの健康度・生活習慣に関する調査

- ① 避難地域等の居住歴がある県民の心理状況を把握し、電話等による支援を行ってきたことは評価される。一方、毎年調査票が送付され回答を求められる心理的負荷や現行調査のアプローチからのみではハイリスク非回答者への支援に結びつかないことを今後一層考慮していくべきであり、縣市町村や関係機関による総合的なメンタルヘルス対策に移行していくべきである。
- ② 避難等による生活環境の変化などによる健康影響がメンタル面でも認められており、こうした放射線の間接的な影響への対策を一層重視していくべきである。
- ③ 「次世代への影響」といった極めて長期的な影響を心配している方が未だ半数近くいることから、引き続き、心配について聞き取りの機会を増やし、健康調査の結果も含め求められる情報を丁寧に説明する努力が必要である。

<県の対応>

- ・回答内容から、相談・支援の必要があると判断された場合は「こころの健康支援チーム」による電話支援をし、必要な場合は登録医師の紹介等を実施している。
- ・緊急の支援や継続した支援が必要な場合は、市町村やふくしま心のケアセンター等の関係機関や、県の避難者支援・メンタルヘルス部門と連携し、要支援者情報の引き継ぎ等、継続的な支援が実施されるよう体制を整えている。
- ・平成 26 年度調査より、回答者に対し個々の調査結果に加え、調査結果に応じた健康へのアドバイスを記載した個別通知を送付している。
- ・電話支援等が必要な方及び調査に関する住民の声を把握することを目的に、平成 27 年度調査票の自由記載内容の分析を行った。
- ・放射線への不安に対しては、福島県立医科大学でのよろず健康相談事業のほか、県医師会等に委託している「放射線と健康」理解促進事業等を通して相談体制の充実に努めている。

5 妊産婦に関する調査

- ① 震災後の妊産婦の置かれた状況や心理状況を把握し、電話等による支援を行ってきたことは評価される。妊娠・出産を希望する方が、安心して妊娠・出産できるようにするため、支援の在り方を含め、今後の調査の方向性を引き続き検討していくべきである。
- ② 若い世代が自信をもって県内で妊娠・出産できるように、本県における先天異常の発生率等を継続的に把握し、一般的なレベルを超えていないことなど妊娠・出産にかかる正確な情報を積極的に発信していく必要がある。

<県の対応>

- ・ 検討委員会での意見を踏まえながら今後の調査の方向性を継続して検討していく。
- ・ 先天異常の発生率については、本調査で継続的に把握するとともに、日本産婦人科医学会が実施している先天異常モニタリングの情報も併せて注視していく。
- ・ 情報発信については、平成 26 年度以降、調査票送付時に、過去の調査結果や相談窓口等記載したパンフレットを対象者・調査協力医療機関・市町村へ送付しており、継続して実施していく。

6 調査結果の活用について

- ① 個人情報保護も重要であるが、データの市町村における活用の促進についても検討が必要であり、市町村保健事業等個人の健康管理の取組との連携に活用すべきである。

<県の対応>

- ・ 市町村の希望により各調査の集計結果等を送付していると共に、福島県立医科大学において市町村ごとにデータの分析を行って市町村保健事業に生かしていただくようにしている。
- ・ 各調査結果について、避難区域等の市町村職員を対象とした結果説明会を実施している。

- ② 調査結果が国内外の専門家にも広く活用されるよう、データの管理や提供のルールを定める必要がある。

<県の対応>

- ・ 検討委員会の下に「学術研究目的のためのデータ提供に関する検討部会」を設置し、本年 5 月より検討を開始している。

- ③ 調査結果等について国際的にも正しく評価されるようにすべきであり、適宜英語などでのリリースを充実させるべきである。

<県の対応>

- ・県のウェブサイトにおいて9カ国語（日本語を含む）で県民健康調査を紹介し、情報発信を行っている。
- ・福島県立医科大学放射線県民健康管理センターホームページに英語ウェブサイトを設け、県民健康調査に関する説明や検討委員会の資料について掲載している。
- ・福島県立医科大学による調査研究については、国際的にも評価されるために、英語論文での発信などを行っている。なお、概要については日本語文でも福島県立医科大学ホームページで確認できるようにした。

7 他の調査との連携

- ① 甲状腺がんのみならず、各種がんの発生状況を捉えるため、がん登録の精緻化を加速させ、その結果を適宜公表していくべきである。

<県の対応>

- ・平成22年3月から地域がん登録事業を実施し、平成28年1月から「がん登録等の推進に関する法律」に基づき、全国がん登録事業を実施している。
- ・福島県立医科大学に委託し、がん登録に係る情報を収集しており、情報を精査、整理し、今後公表する予定としている。

【お知らせ文の変更】

新 本格検査 2 回目（3 巡目検査）から

甲状腺検査のお知らせ

福島県及び福島県立医科大学では、東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、子どもたちの健康を長期的に見守るために、甲状腺検査を実施しています。この検査は、一人一人の甲状腺の状態を長期的にわたり観察し、健康な生活を送るための支援につなげたり、将来的な健康影響についての調査に役立てるものです。

この検査は、超音波検査などで甲状腺の状態を調べますが、個別に放射線被ばくの影響を調べるものではありません。検査によって、甲状腺の状態がある程度分かりますので、その結果をお伝えします。検査の結果、治療が必要な変化が発見され、早期発見早期治療につながることもありますが、甲状腺の特性上、治療の必要のない変化も数多く認めることになり、ご心配をお掛けすることもあります。そのため、甲状腺の超音波検査による検診は、一般的には行われてきませんでした。

受診されるかどうかはご本人（20歳まではご本人と保護者）のご希望によりますので、検査の内容と意義をご理解していただき、受診を希望されるかどうか、ご返信にてお知らせください。

（同封の「甲状腺検査受診の手引き」をご確認のうえ、必要書類を同封の返信用封筒によりご返送ください。）

甲状腺検査対象者及び保護者 様

旧 本格検査 1 回目（2 巡目検査）まで

甲状腺検査（2 回目）のお知らせ

（平成23年4月2日から平成24年4月1日までにお生まれの方には1回目のお知らせとなります。）

福島県及び福島県立医科大学では、東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、子どもたちの健康を長期的に見守るために、甲状腺検査を実施しています。

このたび、現時点での甲状腺の状態を把握するための1回目の検査（先行検査）に引き続き、甲状腺の状態を継続して確認するための2回目の検査（本格検査）を以下のとおり実施します。検査1回目の受診の有無や検査結果に関わらず、受診することをおすすめいたします。

つきましては、同封しました「平成27年度甲状腺検査のご案内」をご確認の上、必要書類を同封の返信用封筒によりご返送ください。

甲状腺検査対象者及び保護者 様

【同意・不同意欄の追加】

※ 同意・不同意欄の追加に伴い、「検査同意書兼問診票」の名称を「検査同意確認書兼問診票」に変更した。

新 本格検査 2 回目（3 巡目検査）から

以上のことを理解のうえ

1 後記対象者（本人が未成年の場合は保護者）が、今回の甲状腺検査を受けることについて伺います。当てはまるものにを入れてください。

同意します • 同意しません→ 2へお進みください。

2 今後の甲状腺検査のお知らせが不要である方のみを入れてください。

甲状腺検査のお知らせは不要です

★ 今後の甲状腺検査のお知らせを希望されない場合でも、送付の再開はいつでも可能ですので、その際にご連絡ください。

★ 対象者が未成年で保護者の方が甲状腺検査のお知らせは不要と回答いただいた場合でも、ご本人が成人に達した際に、送付することもありますので、ご了解願います。

<検査同意確認書兼問診票>

平成 年 月 日

旧 本格検査 1 回目（2 巡目検査）まで

以上のことを理解のうえ、後記受診者（本人が未成年の場合は法定代理人）が、「県民健康調査」甲状腺検査を受けることに同意します。

<検査同意書兼問診票>

平成 年 月 日

甲状腺検査 受診の手引き はじめに

新

はじめに（お問い合わせ先）

福島県及び福島県立医科大学では、東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、子どもたちの健康を長期的に見守り、将来的な健康影響についての調査に役立てるために、甲状腺検査を実施しております。甲状腺の状態は、時間の経過により変化することがありますので、これまでの受診の有無や検査結果に関わらず、受診することをおすすめいたします。

一方、この検査の結果、早期発見・早期治療につながることもありますが、甲状腺の特性上、治療の必要のない変化を見つけ、ご心配をお掛けすることもあります。そのため、甲状腺の超音波による検診は、一般的には行われてきませんでした。

受診を希望される方は、検査の内容と意義をご理解いただいたうえで、ご受診ください。

	検査区分	期 間	対 象 者
検査 1回目	先行検査 (甲状腺の状態を把握するため実施)	平成23年10月 ～平成26年3月	震災時福島県にお住まいで 概ね18歳以下であった全国民 (平成4年4月2日～平成23年4月1日生まれの方)
検査 2回目	本格検査 (先行検査と比較するため実施)	平成26年4月 ～平成28年3月	上記の方に加え、 平成23年4月2日～平成24年4月1日 生まれの方
検査 3回目～	長期にわたり見守ります	平成28年4月～	平成4年4月2日～ 平成24年4月1日生まれの方 20歳を超えるまでは2年ごと、25歳以降は25歳、30歳等、5年 ごとの節目に検査を実施。 ※平成29年度以降、平成4年度生まれの方から、5年ごとの節目健 診が始まります。年齢ごとの検査時期(間隔)は6頁をご覧ください。

対象者様の年齢などにより、受診していただく検査場所が異なります。
下記に沿ってご確認ください。

福島県内の未就学児の方 → 2 ページ上段をご覧ください

福島県内の小・中・高・特別支援学校に在籍の方 → 2 ページ下段をご覧ください

福島県内・県外の大学生・社会人の方
福島県外にお住まいの方 など

同封の「甲状腺検査のお知らせ」の下段【4 検査場所】を
ご覧ください

具体的な
会場名の記載のある方 → 2 ページ上段をご覧ください

会場名の記載のない方 → 3 ページをご覧ください

●お問い合わせ先

甲状腺検査の検査場所や日時の変更などに関するお問い合わせ(検査会場や検査実施機関への直接のお問い合わせはご遠慮ください。)

福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター 放射線医学県民健康管理センター

コールセンター TEL 024-549-5130 (9:00～17:00 土日・祝日を除く) <http://fukushima-mimamori.jp/thyroid-examination/>

※おかけ間違いのないようご注意ください。メールアドレス: kenkan@fmu.ac.jp



参考資料

第23回「県民健康調査」
検討委員会（平成28年6月6日）

資料4 - 3

平成26年度 県民健康調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

結果報告書

福島県立医科大学

放射線医学県民健康管理センター

（平成28年6月）

【 目 次 】

平成 26 年度 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

調査票別集計結果

結 果 概 要	1
0 歳～3 歳用	3
4 歳～6 歳用	5
小 学 生 用	9
中 学 生 用	13
一 般 用	17

平成 26 年度 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

調査票別資料

0 歳～3 歳用	28
4 歳～6 歳用	29
小 学 生 用	30
中 学 生 用	31
一 般 用	32

平成 26 年度 県民健康調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

調査票別集計結果

平成 26 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」結果概要

1. 目 的

平成 23 年 3 月 11 日発生の東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所爆発事故以降、放射線への不安、避難生活、財産の喪失及び恐怖体験等により、精神的苦痛や心的外傷(トラウマ)を負った県民のこころの健康度や生活習慣を把握し、適切なケアを提供するため、平成 23 年度から県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」を実施し、支援を行っている。

平成 23 年度から平成 25 年度の調査結果を踏まえ、引き続きこころの健康状態及び生活習慣の推移を見守り、継続して支援を行う必要があることから、平成 26 年度も質問紙による調査を実施した。

2. 方 法

1) 対 象

平成 26 年度の対象は、平成 23 年 3 月 11 日時点で国が指定する避難区域等の住民及び平成 26 年 4 月 1 日までに生まれた者であり、具体的には、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市、田村市、川俣町の全域及び伊達市の一部(特定避難勧奨地点関係地区)の市町村に住民登録があった者、212,753 人を対象とした。

0 歳～3 歳用	:平成 23 年 4 月 2 日から平成 26 年 4 月 1 日までに生まれた者	3,842 人
4 歳～6 歳用	:平成 20 年 4 月 2 日から平成 23 年 4 月 1 日までに生まれた者	5,103 人
小学生用	:平成 14 年 4 月 2 日から平成 20 年 4 月 1 日までに生まれた者	10,861 人
中学生用	:平成 11 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までに生まれた者	6,066 人
一般用	:平成 11 年 4 月 1 日以前に生まれた者	186,881 人

2) 方 法

上記対象に対して、上記区分に従い、調査票(自記式または保護者回答)を郵送した。

3) 集計対象期間

平成 27 年 2 月 6 日から平成 27 年 10 月 31 日までとした。

4) 有効回答数

回答者数(回答率)は、0 歳～3 歳用が 1,077 人(28.0%)、4 歳～6 歳用が 1,478 人(29.0%)、小学生用が 2,887 人(26.6%)、中学生用が 1,376 人(22.7%)、一般用が 43,845 人(23.5%)であった。

有効回答数(有効回答率)は、0 歳～3 歳用が 1,077 人(28.0%)、4 歳～6 歳用が 1,478 人(29.0%)、小学生用が 2,859 人(26.3%)、中学生用が 1,324 人(21.8%)、一般用が 43,811 人(23.4%)であった(表 1)。

調査票ごとに、各項目について結果を集計した。集計結果は、結果報告書のとおりである。なお、各項目に欠損値があるため、合計は上記有効回答数と一致しない場合がある。また、結果報告書の割合(%)は、端数処理を行っているため、合計が 100%にならない場合がある。

表1 各年度の質問紙調査における対象数、回答者数および有効回答数(割合)

		平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度	
対 象 数	0 歳～3 歳	3,842	4,164	4,625	子ども①	11,717
	4 歳～6 歳	5,103	5,169	5,047		
	小学生	10,861	11,167	11,413	子ども②	11,791
	中学生	6,066	6,013	6,023	子ども③	6,077
	(小計)	(25,872)	(26,513)	(27,108)	(小計	29,585)
一般	186,881	185,859	184,507	一般	180,604	
	計	212,753	212,372	211,615	計	210,189
回 答 者 数 (%)	0 歳～3 歳	1,077 (28.0)	1,635 (39.3)	2,143 (46.3)	子ども①	7,824 (66.8)
	4 歳～6 歳	1,478 (29.0)	2,033 (39.3)	2,231 (44.2)		
	小学生	2,887 (26.6)	4,005 (35.9)	4,703 (41.2)	子ども②	7,509 (63.7)
	中学生	1,376 (22.7)	1,822 (30.3)	2,126 (35.3)	子ども③	3,412 (56.1)
	(小計)	(6,818 (26.4))	(9,495 (35.8))	11,203 (41.3))	(小計	18,745 (63.4))
一般	43,845 (23.5)	46,388 (25.0)	55,076 (29.9)	一般	73,569 (40.7)	
	計	50,663 (23.8)	55,883 (26.3)	66,279 (31.3)	計	92,314 (43.9)
有 効 回 答 数 (%)	0 歳～3 歳	1,077 (28.0)	1,634 (39.2)	2,143 (46.3)	子ども①	7,818 (66.7)
	4 歳～6 歳	1,478 (29.0)	2,032 (39.3)	2,230 (44.2)		
	小学生	2,859 (26.3)	3,987 (35.7)	4,683 (41.0)	子ども②	7,464 (63.3)
	中学生	1,324 (21.8)	1,820 (30.3)	2,118 (35.2)	子ども③	3,411 (56.1)
	(小計)	(6,738 (26.0))	(9,473 (35.7))	(11,174 (41.2))	(小計	18,693 (63.2))
一般	43,811 (23.4)	46,377 (25.0)	55,064 (29.8)	一般	73,433 (40.7)	
	計	50,549 (23.8)	55,850 (26.3)	66,238 (31.3)	計	92,126 (43.8)

平成26年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（0歳～3歳用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（0歳～3歳用）の対象3,842人のうち、有効回答は1,077人（28.0%）であった。内訳は、男児550人（51.1%）、女児527人（48.9%）で、平均年齢は2.0歳であった。

現住所は、県内853人（79.2%）、県外224人（20.8%）であった。

1. お子様の健康状態について（問1）

健康状態は、「きわめて良好」が374人（35.2%）、「良好」が459人（43.2%）、「普通」が219人（20.6%）、「悪い」が11人（1.0%）、「きわめて悪い」が0人（0.0%）であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問2）

男児の身長・体重の平均は、1歳（平成27年4月1日時点）79.5cm・10.5kg、2歳87.5cm・12.4kg、3歳95.2cm・14.9kgであった。女児の身長・体重の平均は、1歳77.9cm・9.9kg、2歳87.3cm・12.5kg、3歳95.0cm・14.3kgであった。

3. 治療中の病気等について（問3）

治療中の病気等は、「ない」が768人（71.8%）、「ある」が302人（28.2%）であった。

「ある」と回答した者の内訳（複数回答）は、表2のとおりであった。

4. 1年以内の入院の経験について（問4）

この1年以内の入院の経験は、「ない」が935人（87.4%）、「ある」が135人（12.6%）であった。

「ある」と回答した者の内訳（複数回答）は、表3のとおりであった。

表2 治療中の病気等の内訳

病名	人数
風邪	109
喘息	50
アトピー性皮膚炎	48
中耳炎	48
歯科疾患	27
アレルギー性鼻炎	21
喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎以外のアレルギー性疾患	16
副鼻腔炎・蓄膿症	7
インフルエンザ	3
てんかん	2
ADHD	0
その他	48

（複数回答）

表3 この1年以内の入院時の病気の内訳

病名	人数
風邪	50
RSウイルス感染症	25
肺炎	20
インフルエンザ	19
胃腸炎	16
熱性けいれん	14
喘息	9
気管支炎	7
川崎病	4
ロタウイルス感染症	3
鼠径ヘルニア	3
マイコプラズマ肺炎	2
その他	27

（複数回答）

5. 睡眠時間と昼寝の有無について（問5）

- 1) 就寝時刻は、平均で午後9時11分であり、起床時刻は午前7時7分であった。睡眠時間は、平均で9時間56分であった。
- 2) 昼寝の有無（お子様はお昼寝をしますか）は、「いいえ」が159人（14.9%）、「はい」が908人（85.1%）であった。昼寝時間は、平均で1時間53分であった。

6. 普段の運動量について（問6）

運動（普段、運動をどのくらいしていますか（調査票記入時点で2歳以上））は、「ほとんど毎日している」が382人（53.1%）、「週に2～4回している」が211人（29.3%）、「週1回程度している」が71人（9.9%）、「ほとんどしていない」が55人（7.6%）であった。

7. 食生活について（問7）

- 1) 母乳（お子様は母乳を飲んでいますか）は、「はい」が159人（15.3%）、「いいえ」が877人（84.7%）であった。
- 2) 最近1ヶ月間の食事について（調査票記入時点で1歳以上）は、表4のとおりであった。

表4 最近1ヶ月間の食事について

	はい	いいえ	有効回答
1. 魚介類を食べる日は、週に3日以上ですか	510 (49.6%)	519 (50.4%)	1,029
2. 漬物以外の野菜・海藻・きのこ類をほぼ毎食食べますか	686 (66.5%)	345 (33.5%)	1,031
3. 果物をほぼ毎日食べますか	560 (54.3%)	472 (45.7%)	1,032
4. 大豆製品をほぼ毎日食べますか	613 (59.5%)	418 (40.5%)	1,031
5. 乳製品をほぼ毎日とりますか	787 (76.3%)	245 (23.7%)	1,032

8. 育児について（問8）

育児（育児に自信がもてないことがありますか）は、「はい」が138人（12.9%）、「いいえ」が477人（44.5%）、「何ともいえない」が458人（42.7%）であった。

平成26年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（4歳～6歳用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（4歳～6歳用）の対象5,103人のうち、有効回答は1,478人（29.0%）であった。内訳は、男児736人（49.8%）、女児742人（50.2%）で、平均年齢は4.9歳であった。

現住所は、県内1,057人（71.5%）、県外421人（28.5%）であった。

1. お子様の健康状態について（問1）

健康状態は、「きわめて良好」が445人（31.2%）、「良好」が582人（40.8%）、「普通」が379人（26.6%）、「悪い」が18人（1.3%）、「きわめて悪い」が1人（0.1%）であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問2）

男児の身長・体重の平均は、4歳（平成27年4月1日時点）103.4cm・17.1kg、5歳109.1cm・18.8kg、6歳116.7cm・21.7kgであった。女児の身長・体重の平均は、4歳102.2cm・16.5kg、5歳108.7cm・18.6kg、6歳114.8cm・20.8kgであった。

3. 治療中の病気等について（問3）

治療中の病気等は、「ない」が941人（63.9%）、「ある」が531人（36.1%）であった。

「ある」と回答した者の内訳（複数回答）は、表5のとおりであった。

4. 1年以内の入院の経験について（問4）

この1年以内の入院の経験は、「ない」が1,344人（91.4%）、「ある」が127人（8.6%）であった。

「ある」と回答した者の内訳（複数回答）は、表6のとおりであった。

表5 治療中の病気等の内訳

病名	人数
風邪	126
アレルギー性鼻炎	122
喘息	107
アトピー性皮膚炎	102
歯科疾患	101
中耳炎	52
喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎以外のアレルギー性疾患	38
副鼻腔炎・蓄膿症	29
てんかん	8
インフルエンザ	5
ADHD	5
その他	68

（複数回答）

表6 この1年以内の入院時の病気の内訳

病名	人数
風邪	55
インフルエンザ	27
胃腸炎	18
喘息	9
肺炎	8
気管支炎	8
熱性けいれん	6
マイコプラズマ肺炎	5
川崎病	4
鼠径ヘルニア	4
RSウイルス感染症	3
ロタウイルス感染症	1
その他	32

（複数回答）

5. 睡眠時間と昼寝の有無について（問5）

- 1) 就寝時刻は、平均で午後9時9分であり、起床時刻は午前6時52分であった。睡眠時間は、平均で9時間43分であった。
- 2) 昼寝の有無（お子様はお昼寝をしますか）は、「いいえ」が947人（64.9%）、「はい」が512人（35.1%）であった。昼寝時間は、平均で1時間37分であった。

6. 普段の運動量について（問6）

運動（普段、運動をどのくらいしていますか）は、「ほとんど毎日している」が801人（54.6%）、「週に2～4回している」が461人（31.4%）、「週1回程度している」が132人（9.0%）、「ほとんどしていない」が73人（5.0%）であった。

7. 食生活について（問7）

最近1ヶ月間の食事については、表7のとおりであった。

表7 最近1ヶ月間の食事について

	速い	ふつう・遅い	有効回答
1. 人と比較して食べる速度が速いほうですか	134 (9.1%)	1,341 (90.9%)	1,475
	はい	いいえ	有効回答
2. 砂糖入りの飲料をほぼ毎日飲みますか	481 (32.6%)	995 (67.4%)	1,476
3. 魚介類を食べる日は、週に3日以上ですか	619 (42.0%)	856 (58.0%)	1,475
4. 漬物以外の野菜・海藻・きのこ類をほぼ毎食食べますか	916 (62.0%)	561 (38.0%)	1,477
5. 果物をほぼ毎日食べますか	748 (50.7%)	728 (49.3%)	1,476
6. 大豆製品をほぼ毎日食べますか	735 (49.8%)	742 (50.2%)	1,477
7. 乳製品をほぼ毎日とりますか	1,187 (80.5%)	288 (19.5%)	1,475
8. 惣菜や弁当など調理された食品を、ほぼ毎日食べますか	170 (11.5%)	1,307 (88.5%)	1,477
9. ほぼ毎日外食をしていますか	5 (0.3%)	1,472 (99.7%)	1,477

8. 子どもの情緒と行動について（問8）

- 1) 子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答1,475人のうち、16点^{※1}以上が198人(13.4%)、20点^{※2}以上が75人(5.1%)であった(図1)。平均総合得点は9.6点であった。
 男児では有効回答735人のうち、16点以上が100人(13.6%)、20点以上が34人(4.6%)であり、女児では有効回答740人のうち、16点以上が98人(13.2%)、20点以上が41人(5.5%)であった(図2)。平均総合得点は男児では9.9点、女児では9.3点であった。
- 2) 子どもが情緒、集中力、行動、他人との付き合いのいずれか1つ以上の領域において困難を抱えているかについて、「いいえ」が1,112人(75.6%)、「はい(ささいな困難)」が304人(20.7%)、「はい(明らかな困難)」が42人(2.9%)、「はい(深刻な困難)」が13人(0.9%)であった。
- 3) 2)で「はい」と回答した者のうち、子どもがその困難によって動揺したり、悩んだりしているかについて、「まったくない」が161人(46.8%)、「すこしだけ」が167人(48.5%)、「かなり」が14人(4.1%)、「大いに」が2人(0.6%)であった。

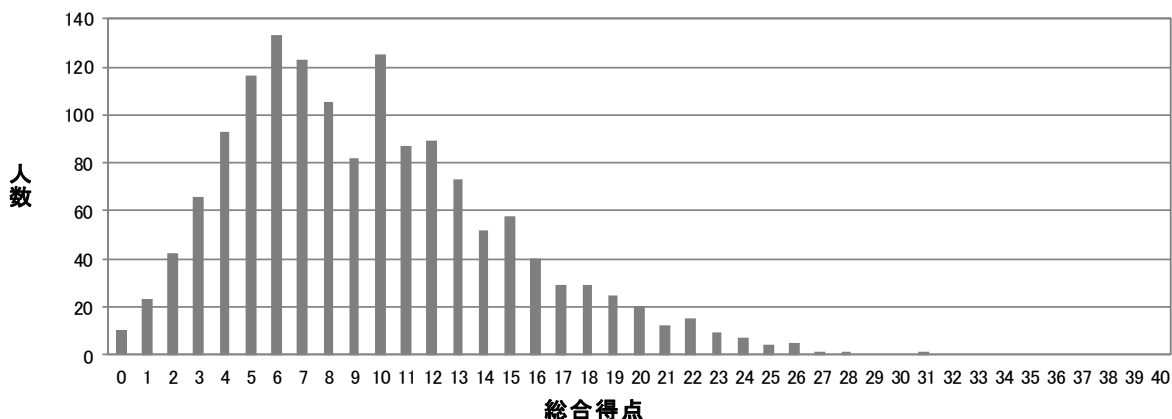


図1 4歳～6歳の子どもの情緒と行動(SDQ): 全体

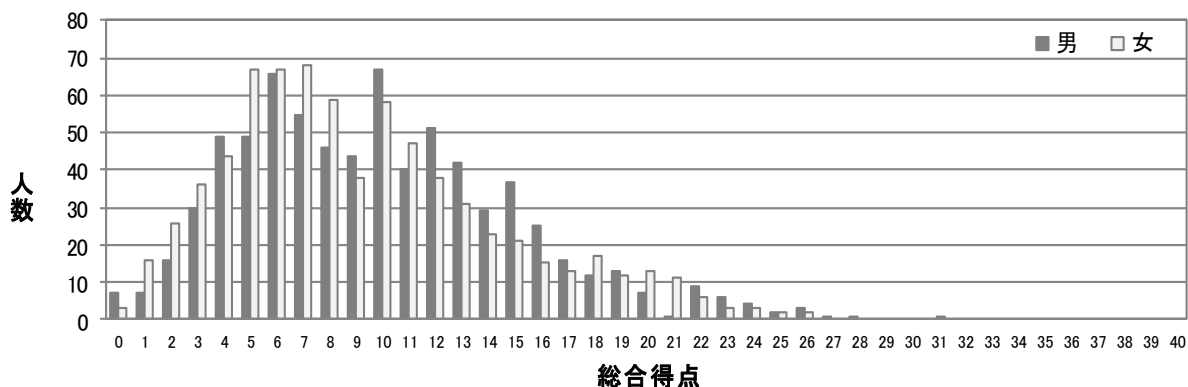


図2 4歳～6歳の子どもの情緒と行動(SDQ): 男女別

※1 16点: 先行研究で示されている基準

※2 20点: 福島県立医科大学の医師等が支援を行うために設けた基準

9. 保育園・幼稚園について（問9）

保育園・幼稚園（保育園・幼稚園に行きたがらないことがありますか）について、「ある」が269人（18.3%）、「ない」が1,131人（77.1%）、「現在入園していない」が67人（4.6%）であった。

平成 26 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）の対象 10,861 人のうち、有効回答は 2,859 人（26.3%）であった。内訳は、男児 1,453 人（50.8%）、女児 1,406 人（49.2%）で、平均年齢は 9.4 歳であった。

現住所は、県内 2,154 人（75.3%）、県外 705 人（24.7%）であった。

1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 735 人（27.2%）、「良好」が 1,106 人（41.0%）、「普通」が 815 人（30.2%）、「悪い」が 36 人（1.3%）、「きわめて悪い」が 6 人（0.2%）であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

男児の身長・体重の平均は、1 年生 122.5cm・24.5kg、2 年生 127.8cm・27.4kg、3 年生 132.8cm・30.5kg、4 年生 138.6cm・34.9kg、5 年生 144.6cm・40.2kg、6 年生 151.4cm・44.6kg であった。女児の身長・体重の平均は、1 年生 120.7cm・23.6kg、2 年生 126.6cm・26.6kg、3 年生 132.1cm・30.6kg、4 年生 138.5cm・33.4kg、5 年生 145.8cm・38.8kg、6 年生 150.9cm・42.9kg であった。

3. 治療中の病気等について（問 3）

治療中の病気等は、「ない」が 1,802 人（63.3%）、「ある」が 1,045 人（36.7%）であった。

「ある」と回答した者の内訳（複数回答）は、表 8 のとおりであった。

4. 1 年以内の入院の経験について（問 4）

この 1 年以内の入院の経験は、「ない」が 2,691 人（94.4%）、「ある」が 161 人（5.6%）であった。

「ある」と回答した者の内訳（複数回答）は、表 9 のとおりであった。

表 8 治療中の病気等の内訳

病名	人数
アレルギー性鼻炎	415
歯科疾患	253
アトピー性皮膚炎	141
喘息	132
風邪	123
喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎以外のアレルギー性疾患	80
副鼻腔炎・蓄膿症	54
ADHD	38
中耳炎	30
てんかん	12
インフルエンザ	7
その他	176

（複数回答）

表 9 この 1 年以内の入院時の病気の内訳

病名	人数
風邪	80
インフルエンザ	43
胃腸炎	28
喘息	13
マイコプラズマ肺炎	8
気管支炎	7
RS ウイルス感染症	1
ロタウイルス感染症	1
川崎病	1
肺炎	0
熱性けいれん	0
鼠径ヘルニア	0
その他	37

（複数回答）

5. 睡眠時間について（問5）

就寝時刻は、平均で午後9時31分であり、起床時刻は午前6時26分であった。睡眠時間は、平均で8時間54分であった。

6. 普段の運動量について（問6）

運動（普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか）は、「ほとんど毎日している」が280人（9.8%）、「週に2～4回している」が904人（31.8%）、「週1回程度している」が685人（24.1%）、「ほとんどしていない」が974人（34.3%）であった。

7. 食生活について（問7）

最近1ヶ月間の食事については、表10のとおりであった。

表10 最近1ヶ月間の食事について

	速い	ふつう・遅い	有効回答
1. 人と比較して食べる速度が速いほうですか	399 (14.0%)	2,457 (86.0%)	2,856
	はい	いいえ	有効回答
2. 朝食を抜くことがよくありますか	220 (7.7%)	2,637 (92.3%)	2,857
3. 砂糖入りの飲料をほぼ毎日飲みますか	817 (28.6%)	2,039 (71.4%)	2,856
4. 魚介類を食べる日は、週に3日以上ですか	1,284 (45.0%)	1,570 (55.0%)	2,854
5. 漬物以外の野菜・海藻・きのこ類をほぼ毎食食べますか	1,878 (65.8%)	978 (34.2%)	2,856
6. 果物をほぼ毎日食べますか	1,058 (37.1%)	1,797 (62.9%)	2,855
7. 大豆製品をほぼ毎日食べますか	1,420 (49.8%)	1,434 (50.2%)	2,854
8. 乳製品をほぼ毎日とりますか	2,424 (84.8%)	433 (15.2%)	2,857
9. 惣菜や弁当など調理された食品を、ほぼ毎日食べますか	221 (7.7%)	2,636 (92.3%)	2,857
10. ほぼ毎日外食をしていますか	11 (0.4%)	2,846 (99.6%)	2,857

8. 子どもの情緒と行動について（問 8）

- 1) 子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 2,856 人のうち、16 点^{※1}以上が 430 人(15.1%)、20 点^{※2}以上が 157 人(5.5%)であった(図 3)。平均総合得点は 9.2 点であった。
 男児では有効回答 1,451 人のうち、16 点以上が 254 人(17.5%)、20 点以上が 95 人(6.5%)であり、女児では有効回答 1,405 人のうち、16 点以上が 176 人(12.5%)、20 点以上が 62 人(4.4%)であった(図 4)。平均総合得点は男児では 9.8 点、女児では 8.6 点であった。
- 2) 子どもが情緒、集中力、行動、他人との付き合いのいずれか 1 つ以上の領域において困難を抱えているかについて、「いいえ」が 2,008 人(70.5%)、「はい(ささいな困難)」が 681 人(23.9%)、「はい(明らかな困難)」が 130 人(4.6%)、「はい(深刻な困難)」が 30 人(1.1%)であった。
- 3) 2)で「はい」と回答した者のうち、子どもがその困難によって動揺したり、悩んだりしているかについて、「まったくない」が 198 人(24.7%)、「すこしだけ」が 527 人(65.7%)、「かなり」が 55 人(6.9%)、「大いに」が 22 人(2.7%)であった。

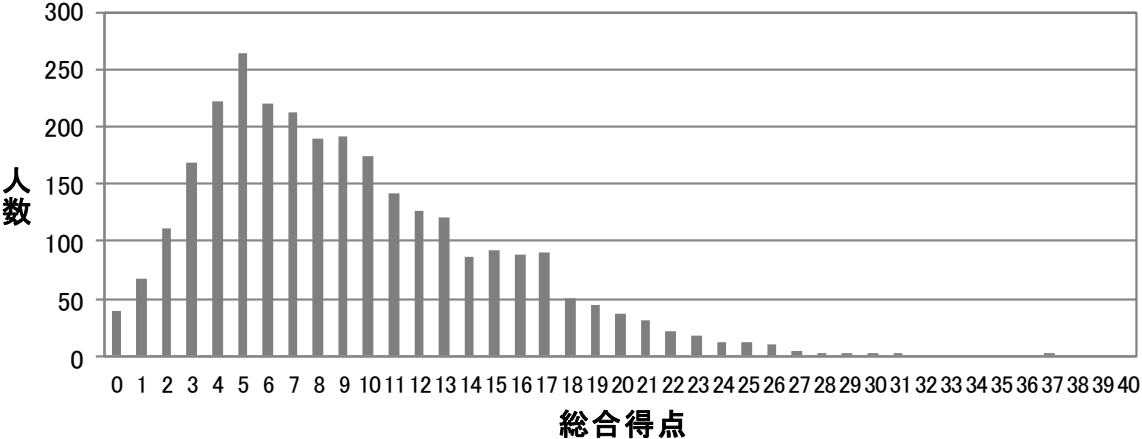


図 3 小学生の子どもの情緒と行動(SDQ) : 全体

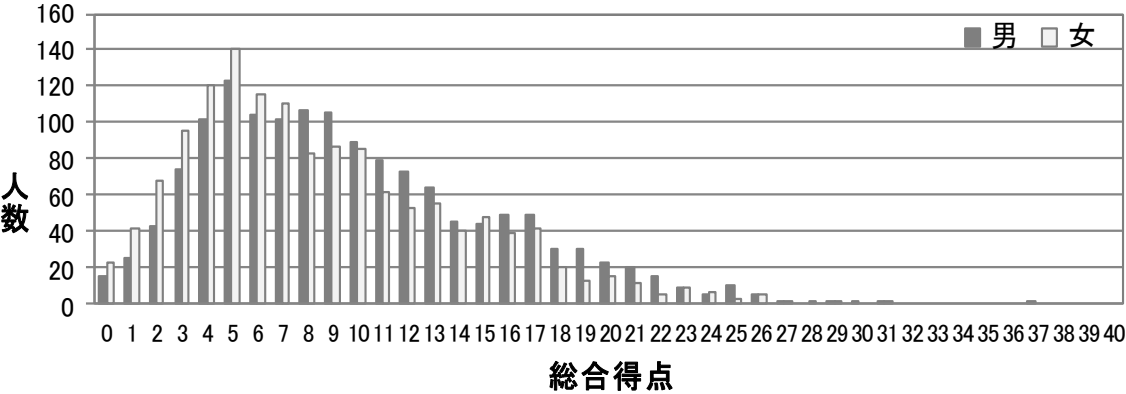


図 4 小学生の子どもの情緒と行動(SDQ) : 男女別

※1 16 点: 先行研究で示されている基準
 ※2 20 点: 福島県立医科大学の医師等が支援を行うために設けた基準

9. 学校について（問9）

学校(学校に行きたがらないことがありますか)について、「ある」が 342 人(12.1%)、「ない」が 2,484 人(87.9%)であった。

平成 26 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（中学生用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（中学生用）の対象 6,066 人のうち、有効回答は 1,324 人（21.8%）であった。内訳は、男子 680 人（51.4%）、女子 644 人（48.6%）で、平均年齢は 13.9 歳であった。

現住所は、県内 1,052 人（79.5%）、県外 272 人（20.5%）であった。

1. 健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 239 人（28.1%）、「良好」が 278 人（32.7%）、「普通」が 304 人（35.7%）、「悪い」が 29 人（3.4%）、「きわめて悪い」が 1 人（0.1%）であった。

2. 現在の身長と体重について（問 2）

男子の身長・体重の平均は、1 年生 159.9cm・50.0kg、2 年生 164.0cm・53.5kg、3 年生 168.5cm・60.2kg であった。女子の身長・体重の平均は、1 年生 154.1cm・46.6kg、2 年生 155.7cm・49.4kg、3 年生 156.8cm・51.1kg であった。

3. 睡眠について（問 3）

- 1) 睡眠時間は、平均で 7 時間 9 分であった。
- 2) 睡眠満足度は、「十分だと思う」が 365 人（42.6%）、「やや足りない」が 400 人（46.7%）、「足りない」が 92 人（10.7%）であった。

4. 普段の運動量について（問 4）

運動（普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか）は、「ほとんど毎日している」が 411 人（47.7%）、「週に 2～4 回している」が 119 人（13.8%）、「週 1 回程度している」が 76 人（8.8%）、「ほとんどしていない」が 255 人（29.6%）であった。

5. 食生活について（問 5）

最近 1 ヶ月間の食事については、表 11（次頁）のとおりであった。

表 11 最近 1 ヶ月間の食事について

	速い	ふつう・遅い	有効回答
1. 人と比較して食べる速度が速いほうですか	177 (20.6%)	682 (79.4%)	859
	はい	いいえ	有効回答
2. 朝食を抜くことがよくありますか	100 (11.6%)	760 (88.4%)	860
3. 夕食後 1～2 時間以内に床につきますか	67 (7.8%)	789 (92.2%)	856
4. 砂糖入りの飲料をほぼ毎日飲みますか	303 (35.3%)	556 (64.7%)	859
5. 魚介類を食べる日は、週に 3 日以上ですか	393 (45.8%)	465 (54.2%)	858
6. 漬物以外の野菜・海藻・きのこ類をほぼ毎食食べますか	598 (69.5%)	262 (30.5%)	860
7. 果物をほぼ毎日食べますか	304 (35.3%)	556 (64.7%)	860
8. 大豆製品をほぼ毎日食べますか	448 (52.1%)	412 (47.9%)	860
9. 乳製品をほぼ毎日とりますか	713 (83.0%)	146 (17.0%)	859
10. 惣菜や弁当など調理された食品を、ほぼ毎日食べますか	122 (14.2%)	738 (85.8%)	860
11. ほぼ毎日外食をしていますか	4 (0.5%)	856 (99.5%)	860

6. 治療中の病気等について（問 6）

治療中の病気等は、「ない」が 924 人 (71.3%)、「ある」が 372 人 (28.7%)であった。

「ある」と回答した者の内訳（複数回答）は、表 12 のとおりであった。

7. 1 年以内の入院の経験について（問 7）

この 1 年以内の入院の経験は、「ない」が 1,259 人 (97.1%)、「ある」が 38 人 (2.9%)であった。

「ある」と回答した者の内訳（複数回答）は、表 13 のとおりであった。

表 12 治療中の病気等の内訳

病名	人数
アレルギー性鼻炎	152
歯科疾患	77
アトピー性皮膚炎	60
喘息	34
ADHD	25
喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎以外のアレルギー性疾患	21
副鼻腔炎・蓄膿症	15
風邪	13
インフルエンザ	5
中耳炎	3
てんかん	3
その他	83

（複数回答）

表 13 この 1 年以内の入院時の病気の内訳

病名	人数
風邪	17
インフルエンザ	11
胃腸炎	6
喘息	1
気管支炎	1
肺炎	0
マイコプラズマ肺炎	0
RS ウイルス感染症	0
ロタウイルス感染症	0
熱性けいれん	0
川崎病	0
鼠径ヘルニア	0
その他	10

（複数回答）

8.子どもの情緒と行動について（問8）

- 1) 子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答1,300人のうち、16点^{※1}以上が169人(13.0%)、20点^{※2}以上が70人(5.4%)であった(図5)。平均総合得点は8.6点であった。
男子では有効回答665人のうち、16点以上が95人(14.3%)、20点以上が42人(6.3%)であり、女子では有効回答635人のうち、16点以上が74人(11.7%)、20点以上が28人(4.4%)であった(図6)。平均総合得点は男子では9.1点、女子では8.2点であった。
- 2) 子どもが情緒、集中力、行動、他人との付き合いのいずれか1つ以上の領域において困難を抱えているかについて、「いいえ」が866人(66.3%)、「はい(ささいな困難)」が323人(24.7%)、「はい(明らかな困難)」が96人(7.4%)、「はい(深刻な困難)」が21人(1.6%)であった。
- 3) 2)で「はい」と回答した者のうち、子どもがその困難によって動揺したり、悩んだりしているかについて、「まったくない」が72人(17.0%)、「すこしだけ」が282人(66.5%)、「かなり」が54人(12.7%)、「大いに」が16人(3.8%)であった。

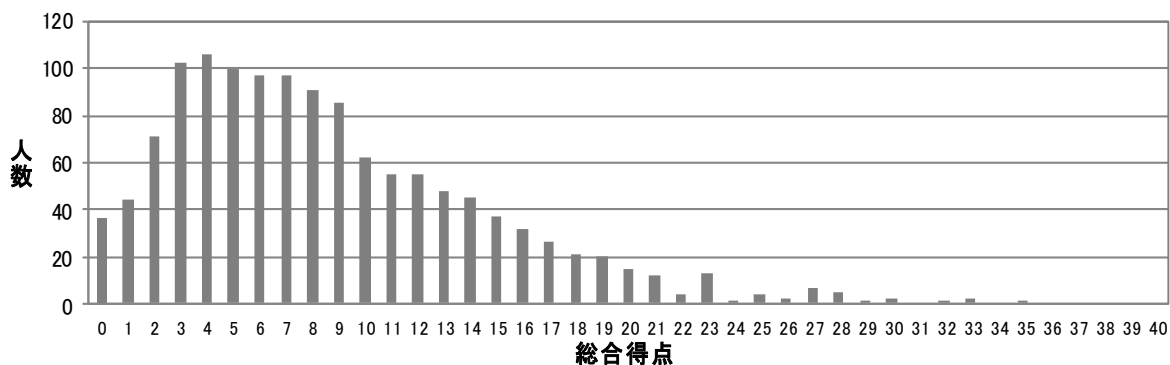


図5 中学生の子どもの情緒と行動(SDQ):全体

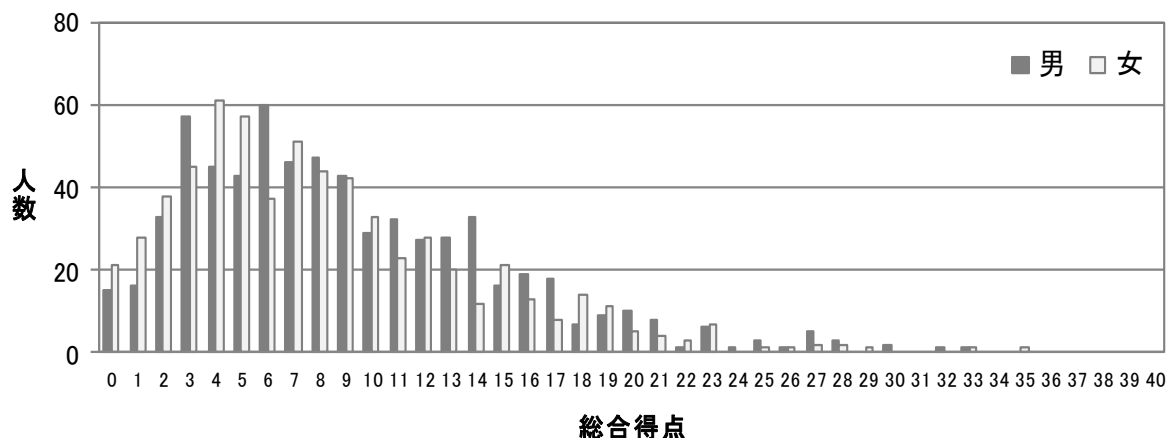


図6 中学生の子どもの情緒と行動(SDQ):男女別

※1 16点:先行研究で示されている基準

※2 20点:福島県立医科大学の医師等が支援を行うために設けた基準

9. 学校について（問9）

学校(学校に行きたがらないことがありますか)について、「ある」が 199 人(15.7%)、「ない」が 1,072 人(84.3%)であった。

平成26年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）の対象 186,881 人のうち、有効回答は 43,811 人（23.4%）であった。内訳は、男性 19,653 人（44.9%）、女性 24,158 人（55.1%）で、平均年齢は 60.5 歳であった。

現住所は、県内 37,092 人（84.7%）、県外 6,719 人（15.3%）であった。

1. 健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 1,478 人（4.0%）、「良好」が 5,909 人（15.9%）、「普通」が 22,855 人（61.7%）、「悪い」が 6,188 人（16.7%）、「きわめて悪い」が 632 人（1.7%）であった。

2. 身長と体重について（問 2）

- 1) 男性の身長・体重の平均は、165.7cm・66.1kg であり、BMI の平均は、24.0 kg/m² であった。

男性の BMI 18.5 kg/m² 未満は 701 人（3.8%）、18.5 kg/m² 以上 25.0 kg/m² 未満は 11,193 人（61.1%）、25.0 kg/m² 以上 27.5 kg/m² 未満は 3,796 人（20.7%）、27.5 kg/m² 以上 30.0 kg/m² 未満は 1,686 人（9.2%）、30.0 kg/m² 以上は 958 人（5.2%）であった。

女性の身長・体重の平均は、153.2cm・54kg であり、BMI の平均は 23.0 kg/m² であった。

女性の BMI 18.5 kg/m² 未満は 1,840 人（8.4%）、18.5 kg/m² 以上 25.0 kg/m² 未満は 14,392 人（65.4%）、25.0 kg/m² 以上 27.5 kg/m² 未満は 3,253 人（14.8%）、27.5 kg/m² 以上 30.0 kg/m² 未満は 1,448 人（6.6%）、30.0 kg/m² 以上は 1,074 人（4.9%）であった。

- 2) 体重変化（1 年前と比べて体重に変化はありましたか）は、「3kg 以上増えた」が 6,071 人（14.6%）、「ほぼ変わらない（±3kg 以内）」が 31,435 人（75.8%）、「3kg 以上減った」が 3,986 人（9.6%）であった。

男性の体重変化は、「3kg 以上増えた」が 2,537 人（13.6%）、「ほぼ変わらない（±3kg 以内）」が 14,321 人（76.7%）、「3kg 以上減った」が 1,804 人（9.7%）であった。

女性の体重変化は、「3kg 以上増えた」が 3,534 人（15.5%）、「ほぼ変わらない（±3kg 以内）」が 17,114 人（75.0%）、「3kg 以上減った」が 2,182 人（9.6%）であった。

3. この1年以内の既往歴について（問3）

この1年以内の既往歴（この一年以内に、次のような病気にかかっていると医師に診断されたことがありますか）は、表14のとおりであった。

表14 一般の傷病別の診断経験および通院状況（上段人数／下段割合）

傷病名	有効回答数	診断された経験		現在の通院状況※1	
		ない	ある	はい	いいえ
高血圧 （または、血圧が高い）	42,200	24,914 (59.0%)	17,286 (41.0%)	15,804 (93.0%)	1,189 (7.0%)
糖尿病 （または、血糖が高い）	41,024	35,113 (85.6%)	5,911 (14.4%)	5,155 (89.7%)	590 (10.3%)
高脂血症 （または、コレステロールや中性脂肪が高い）	41,312	27,454 (66.5%)	13,858 (33.5%)	9,768 (72.9%)	3,633 (27.1%)
精神疾患	41,532	37,169 (89.5%)	4,363 (10.5%)	3,432 (81.8%)	765※2 (18.2%)
がん （白血病やリンパ腫を含む）	41,600	39,883 (95.9%)	1,717 (4.1%)		
脳卒中	41,858	40,225 (96.1%)	1,633 (3.9%)		
（脳卒中の種類）複数回答					
脳こうそく			1,143		
脳出血			180		
くも膜下出血			120		
その他			19		
わからない			195		
心臓病	42,158	37,026 (87.8%)	5,132 (12.2%)		
（心臓病の種類）複数回答					
心筋梗塞			631		
狭心症			1,406		
不整脈			2,606		
その他			693		
わからない			423		
肺炎	42,059	41,334 (98.3%)	725 (1.7%)		
骨折	42,007	40,147 (95.6%)	1,860 (4.4%)		
甲状腺疾患	41,726	40,431 (96.9%)	1,295 (3.1%)		
（甲状腺疾患種類）複数回答					
甲状腺機能亢進症（バセドウ病）			235		
甲状腺機能低下症			491		
その他			492		

※1「現在の通院状況」はその有効回答数の割合とした

※2うち、312人は、「現在は改善しているため、通院はしていない」

4. 睡眠について (問 4)

- 1) 睡眠時間は、平均で7時間3分であった。
- 2) 睡眠満足度は、「満足している」が14,094人(38.3%)、「少し不満」が17,052人(46.3%)、「かなり不満」が4,705人(12.8%)、「非常に不満か、全く眠れなかった」が960人(2.6%)であった。
- 3) 睡眠に関する経験(以下の経験が少なくとも週3回以上ありましたか)は、表15のとおりであった。

表 15 一般の睡眠に関する経験(人数(割合))

	ある	ない	有効回答数
1. 夜、床に入ってから寝つくまでの時間がかかる	15,533 (42.4%)	21,115 (57.6%)	36,648
2. 夜間、睡眠途中で目が覚める	24,035 (65.2%)	12,828 (34.8%)	36,863
3. 希望する起床時刻より早く目覚め、それ以上眠れない	14,798 (41.1%)	21,235 (58.9%)	36,033
4. 総睡眠時間が不足する	12,634 (35.8%)	22,637 (64.2%)	35,271
5. 日中の気分がめいる	9,673 (27.7%)	25,298 (72.3%)	34,971
6. 日中の身体的および精神的な活動が低下する	11,187 (31.6%)	24,241 (68.4%)	35,428
7. 日中の眠気	17,436 (48.4%)	18,580 (51.6%)	36,016

5. 運動について (問 5)

運動は、「ほとんど毎日している」が6,524人(15.3%)、「週に2~4回している」が10,414人(24.4%)、「週1回程度している」が7,061人(16.5%)、「ほとんどしていない」が18,670人(43.8%)であった。

6. 喫煙について (問 6)

喫煙(タバコ(紙巻きタバコ)を吸いますか。葉巻やパイプは除きます。)は、「吸ったことがない」が23,400人(57.4%)、「やめた」が10,315人(25.3%)、「吸っている」が7,019人(17.2%)であった。「吸っている」と回答した人のうち、平均1日本数は16.3本であった。

7. 飲酒について (問 7)

- 1) 飲酒(現在、お酒(アルコール飲料)を飲みますか)は、「飲まない、または、ほとんど飲まない(月に1回未満)」が22,128人(54.4%)、「やめた」が1,689人(4.2%)、「飲む(月に1回以上)」が16,869人(41.5%)であった。
- 2) 「飲む(月に1回以上)」と回答した人のうち、お酒を飲む頻度は、週に1日が2,307人(14.7%)、2日が1,624人(10.3%)、3日が1,557人(9.9%)、4日が1,005人(6.4%)、5日が1,724人(11.0%)、6日が1,925人(12.2%)、7日が5,591人(35.5%)であった。
- 3) 1日あたりの平均飲酒量は、日本酒換算で約1.1合であった。飲酒(問7の1))の有効回答者40,686人のうち3,233人(7.9%)が多量飲酒者(日本酒2合以上)であった。

4) 飲酒に関する経験(過去30日間を振り返って、次のことについてお尋ねします(CAGE:アルコール依存症に関する尺度))の各項目への回答状況は、表16のとおりであった。「はい」という回答を1点とし、4項目の合計点を算出した。

年代別の結果は、表17のとおりで、全体では0点が9,330人(62.0%)、1点が3,333人(22.2%)、2点が1,428人(9.5%)、3点が674人(4.5%)、4点が279人(1.9%)であった。

男性では、0点が5,758人(56.5%)、1点が2,551人(25.0%)、2点が1,111人(10.9%)、3点が561人(5.5%)、4点が212人(2.1%)であり、女性では、0点が3,572人(73.6%)、1点が782人(16.1%)、2点が317人(6.5%)、3点が113人(2.3%)、4点が67人(1.4%)であった。

表16 飲酒に関する経験(上段人数/下段割合)

		いいえ	はい	有効 回答数
1	飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがありますか?	10,431 (68.5%)	4,799 (31.5%)	15,230
2	他人があなたの飲酒を批難するので気にさわったことがありますか?	13,659 (90.3%)	1,470 (9.7%)	15,129
3	自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがありますか?	13,144 (86.8%)	2,002 (13.2%)	15,146
4	神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために、「迎え酒」をしたことがありますか?	13,932 (91.9%)	1,230 (8.1%)	15,162

※回答数が異なるため、合計が一致しない場合がある。

表17 年代別の飲酒に関する経験(上段人数/下段割合)

	0点	1点	2点	3点	4点	有効 回答数
20代	521 (78.3%)	82 (12.3%)	37 (5.6%)	18 (2.7%)	7 (1.1%)	665
30代	979 (66.2%)	263 (17.8%)	133 (9.0%)	67 (4.5%)	36 (2.4%)	1,478
40代	1,154 (61.9%)	404 (21.7%)	187 (10.0%)	85 (4.6%)	34 (1.8%)	1,864
50代	1,545 (58.3%)	628 (23.7%)	288 (10.9%)	127 (4.8%)	61 (2.3%)	2,649
60代	2,696 (59.6%)	1,099 (24.3%)	438 (9.7%)	208 (4.6%)	84 (1.9%)	4,525
70代以上	2,435 (63.0%)	857 (22.2%)	345 (8.9%)	169 (4.4%)	57 (1.5%)	3,863
全体	9,330 (62.0%)	3,333 (22.2%)	1,428 (9.5%)	674 (4.5%)	279 (1.9%)	15,044

8. 食欲について（問8）

食欲（この2週間で、食欲がないことがどのくらいの頻度でありましたか）は、「0日」が30,250人（75.5%）、「数日」が7,595人（19.0%）、「半分以上」が1,366人（3.4%）、「ほとんど毎日」が841人、（2.1%）であった。

9. 食生活について（問9）

最近1ヶ月間の食事については、表18のとおりであった。

表18 最近1ヶ月間の食事について

	速い	ふつう・遅い	有効回答
1. 人と比較して食べる速度が速いほうですか	11,851 (27.3%)	31,507 (72.7%)	43,358
	はい	いいえ	有効回答
2. 朝食を抜くことがよくありますか	7,079 (16.3%)	36,243 (83.7%)	43,322
3. ついついお腹いっぱい食べるほうですか	20,712 (47.9%)	22,533 (52.1%)	43,245
4. 間食または夜食をほぼ毎日とりますか	11,141 (25.9%)	31,876 (74.1%)	43,017
5. 脂身の多い肉類を食べる日は、週に3回以上ですか	14,475 (33.7%)	28,492 (66.3%)	42,967
6. 魚介類を食べる日は、週に3日以上ですか	25,993 (60.2%)	17,158 (39.8%)	43,151
7. 汁物を1日2杯以上飲みますか	18,371 (42.4%)	24,960 (57.6%)	43,331
8. 漬物を1日2回以上食べますか	16,759 (38.7%)	26,493 (61.3%)	43,252
9. 漬物以外の野菜・海藻・きのこ類をほぼ毎食食べますか	28,916 (66.8%)	14,363 (33.2%)	43,279
10. 果物をほぼ毎日食べますか	20,038 (46.3%)	23,194 (53.7%)	43,232
11. 大豆製品をほぼ毎日食べますか	25,621 (59.1%)	17,750 (40.9%)	43,371
12. 乳製品をほぼ毎日とりますか	25,341 (58.5%)	17,983 (41.5%)	43,324
13. 惣菜や弁当など調理された食品を、ほぼ毎日食べますか	8,759 (20.3%)	34,475 (79.7%)	43,234
14. ほぼ毎日外食をしていますか	1,544 (3.6%)	41,685 (96.4%)	43,229

10. 全般的な精神健康状態について（問 10）

1) 全般的な精神健康状態 (K6) は、有効回答 36,186 人のうち、13 点^{※1}以上が 2,776 人 (7.7%) であった (図 7)。平均点は 4.7 点であった。

男性では有効回答 16,300 人のうち、13 点以上が 1,120 人 (6.9%) であり、女性では有効回答 19,886 人のうち、13 点以上が 1,656 人 (8.3%) であった (図 8)。男性の平均点は 4.4 点、女性の平均点は 4.9 点であった。

年齢階級別は、表 19 (次頁) のとおりである。

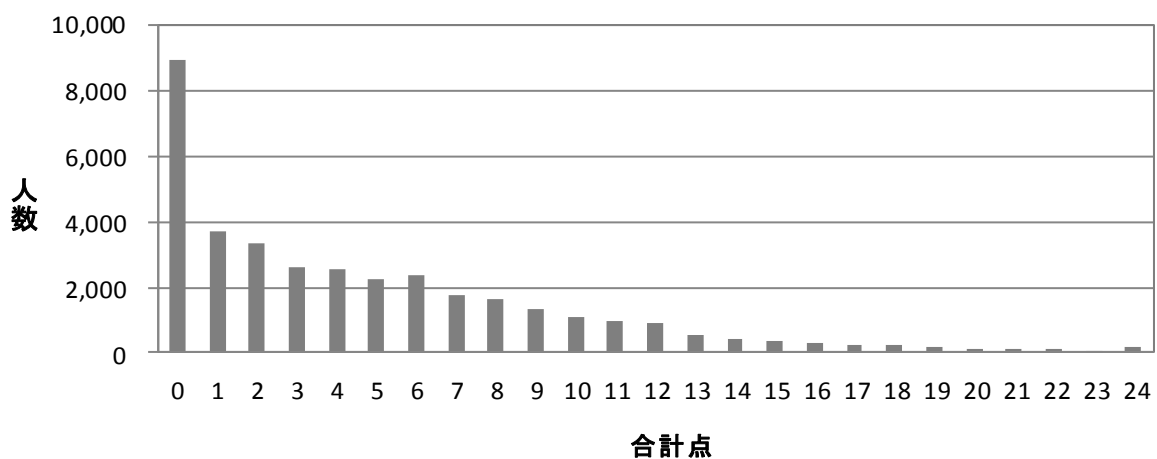


図 7 全般的な精神健康状態 (K6) : 全体

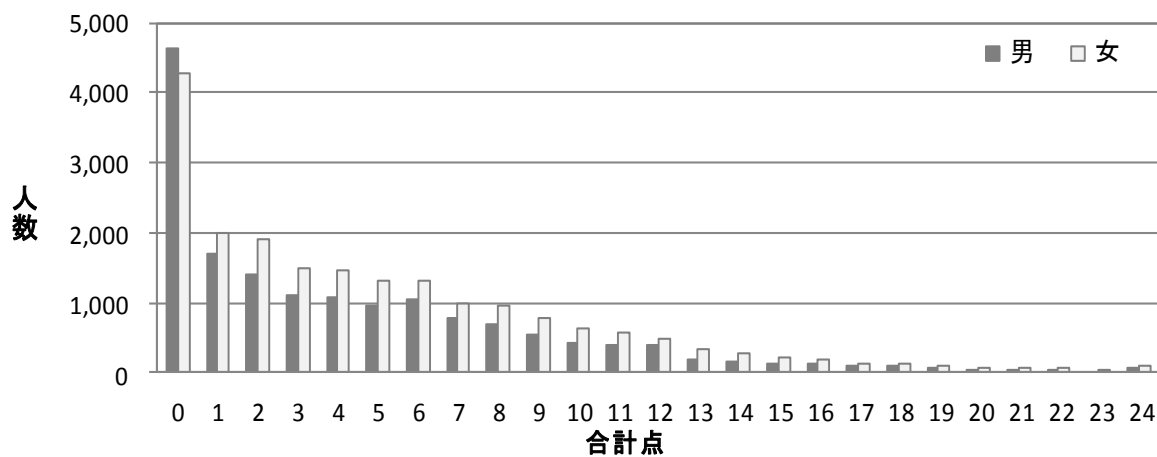


図 8 全般的な精神健康状態 (K6) : 男女別

表 19 全般的な精神健康状態(K6):年齢階級別 (人数(割合))

	13 点以上	有効回答数
10 代	33 (4.6%)	712
20 代	148 (8.4%)	1,769
30 代	307 (8.6%)	3,584
40 代	317 (8.5%)	3,737
50 代	458 (8.9%)	5,175
60 代	605 (6.2%)	9,699
70 代以上	908 (7.9%)	11,510

※1 13 点:先行研究で示されている基準

11. (現在の)生活状況について(問 11)

- 1) 震災のため、もともと同居していた家族と、離れて生活しているかどうかについては、「はい」が 14,719 人(34.4%)、「いいえ」が 28,123 人(65.6%)であった。
- 2) 同居の人数(自分を含めて)は、震災前が、「1 人(ひとり暮らし)」が 2,821 人(7.0%)、「2 人」が 9,210 人(23.0%)、「3 人」が 8,171 人(20.4%)、「4 人」が 6,819 人(17.0%)、「5 人」が 4,954 人(12.4%)、「6 人」が 4,165 人(10.4%)、「7 人」が 2,483 人(6.2%)、「8 人」が 964 人(2.4%)、「9 人」が 364 人(0.9%)、「10 人以上」が 158 人(0.4%)であった。現在は、「1 人(ひとり暮らし)」が 5,741 人(13.7%)、「2 人」が 14,760 人(35.3%)、「3 人」が 8,648 人(20.7%)、「4 人」が 5,813 人(13.9%)、「5 人」が 3,271 人(7.8%)、「6 人」が 1,993 人(4.8%)、「7 人」が 1,077 人(2.6%)、「8 人」が 380 人(0.9%)、「9 人」が 124 人(0.3%)、「10 人以上」が 54 人(0.1%)であった。
- 3) 現在の住まい(複数回答)は、「借上住宅」が 9,147 人、「仮設住宅」が 134 人、「復興公営住宅」が 14 人、「借家・アパート」が 431 人、「親戚宅」が 322 人、「持家」が 300 人、「その他」が 478 人であった。
- 4) 勤務形態は、「常勤・自営」が 11,532 人(27.4%)、「パート」が 3,317 人(7.9%)、「無職(学生、専業主婦を含む)」が 27,182 人(64.7%)であった。
- 5) 現在のくらし向きを経済的にみてどう感じているかについては、「苦しい」が 4,533 人(10.9%)、「やや苦しい」が 9,557 人(22.9%)、「普通」が 24,703 人(59.3%)、「ややゆとりがある」が 2,112 人(5.1%)、「ゆとりがある」が 768 人(1.8%)であった。
- 6) 震災前の子どもとの同居状況(震災前、あなた(または配偶者)は妊娠中でしたか。または、未成年であるあなたの子とも同居していましたか)については、「はい」が 7,510 人(20.4%)、「いいえ」が 29,296 人(79.6%)であった。
「はい」と回答した者のうち、「自分(または配偶者)は妊娠中であった」が 592 人(7.9%)、「就学前の子どもと同居していた」が 3,201 人(42.6%)、「小学生の子どもと同居していた」が 2,910 人(38.7%)、「中学生の子どもと同居していた」が 1,409 人(18.8%)、「中学卒業以上の未成年の子どもと同居していた」が 1,927 人(25.7%)であった(複数回答)。

7) 現在の子どもの同居状況(現在、あなた(または配偶者)は妊娠中でしたか。または、未成年であるあなたの子とも同居していましたか)については、「はい」が5,914人(16.4%)、「いいえ」が30,198人(83.6%)であった。

「はい」と回答した者のうち、「自分(または配偶者)は妊娠中である」が329人(5.6%)、「就学前の子とも同居している」が2,473人(41.8%)、「小学生の子とも同居している」が2,447人(41.4%)、「中学生の子とも同居している」が1,493人(25.2%)、「中学卒業以上の未成年の子とも同居している」が1,425人(24.1%)であった(複数回答)。

12.放射線の健康影響についての認識について(問12)

1) 放射線の健康影響についての認識は、表20のとおりであった。

表20 放射線の健康影響についての認識(上段人数/下段割合)

		可能性は 極めて 低い	←	→	可能性は 非常に 高い	有効 回答数
1	現在の放射線被ばくで、後年に生じる健康障害(例えば、がんの発症など)がどのくらい起こると思いますか。	12,879 (36.0%)	11,664 (32.6%)	6,522 (18.2%)	4,742 (13.2%)	35,807
2	現在の放射線被ばくで、次世代以降の人(将来生まれてくる自分の子や孫など)への健康影響がどれくらい起こると思いますか。	10,273 (29.2%)	11,501 (32.7%)	7,776 (22.1%)	5,577 (15.9%)	35,127

2) この1ヶ月間に、放射線に対する不安が原因で、日常生活に支障をきたした頻度は、「しばしばあった」が2,140人(5.8%)、「時々あった」が5,580人(15.2%)、「まれにあった」が7,907人(21.5%)、「1度もなかった」が21,079人(57.4%)であった。

13.相談先について(問13)

相談先(東日本大震災の被災が原因またはきっかけとなって生じたところや身体の問題について、相談できる身近な人や各種機関はありますか)については、「ある」が27,137人(72.7%)、「ない」が10,186人(27.3%)であった。

「ある」と回答した者の内訳は、表21(次頁)のとおりであった。

表 21 相談先の内訳

	人数
家族・親戚	23,202
友人・知人	14,963
同僚・上司	3,206
市町村相談窓口(市保健所、保健センター等)	5,870
都道府県相談窓口(都道府県保健所、保健福祉事務所等)	1,325
精神保健福祉センター	613
ふくしま心のケアセンター	785
訪問看護・介護サービス機関	1,722
心療内科・精神科・神経科・メンタルクリニックなどの医療機関	3,335
上記以外(一般の内科、外科、眼科、耳鼻科、整形外科、産婦人科など)の医療機関	6,046
寺院や寺社、教会などの宗教関連施設	499
その他	271

(複数回答)

平成 26 年度 県民健康調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

資 料

平成 26 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（0 歳～3 歳用）」資料

			人数	割合
性別 (平均年齢 2.0歳)	(有効回答 1,077人)	・男児	550	51.1%
		・女児	527	48.9%
住所別	(有効回答 1,077人)	・県内	853	79.2%
		・県外	224	20.8%
問1 健康状態	(有効回答 1,063人)	・きわめて良好	374	35.2%
		・良好	459	43.2%
		・普通	219	20.6%
		・悪い	11	1.0%
		・きわめて悪い	0	0.0%
問2 身長と体重		(性別年齢階級別 ※本文中に掲載)		
問3 治療中の病気等	(有効回答 1,070人)	・ない	768	71.8%
		・ある	302	28.2%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問4 1年以内の入院の経験	(有効回答 1,070人)	・ない	935	87.4%
		・ある	135	12.6%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問5 睡眠時間と昼寝の有無				
1) 睡眠時間	(有効回答 1,070人)	・平均睡眠時間 9時間 56分		
		(有効回答 1,070人) ・平均就寝時刻 午後 9時 11分		
		(有効回答 1,071人) ・平均起床時刻 午前 7時 7分		
2) 昼寝の有無	(有効回答 1,067人)	・いいえ	159	14.9%
		・はい	908	85.1%
		(有効回答 883人) (平均昼寝時間 1時間53分)		
問6 普段の運動量	(有効回答 719人)	・ほとんど毎日している	382	53.1%
		・週に2～4回している	211	29.3%
		・週1回程度している	71	9.9%
		・ほとんどしていない	55	7.6%
問7 食生活				
1) 母乳による授乳	(有効回答 1,036人)	・はい	159	15.3%
		・いいえ	877	84.7%
		2) 最近1ヶ月間の食事について		・本文中に掲載
問8 育児	(有効回答 1,073人)	・はい	138	12.9%
		・いいえ	477	44.5%
		・何ともいえない	458	42.7%

※()は内数

平成 26 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（4 歳～6 歳用）」資料

		人数	割合
性別 (平均年齢 4.9歳)	(有効回答 1,478人)・男児	736	49.8%
	・女児	742	50.2%
住所別	(有効回答 1,478人)・県内	1,057	71.5%
	・県外	421	28.5%
問1 健康状態	(有効回答 1,425人)・きわめて良好	445	31.2%
	・良好	582	40.8%
	・普通	379	26.6%
	・悪い	18	1.3%
	・きわめて悪い	1	0.1%
問2 身長と体重	(性別年齢階級別 ※本文中に掲載)		—
問3 治療中の病気等	(有効回答 1,472人)・ない	941	63.9%
	・ある	531	36.1%
(内訳 ※本文中に掲載)			
問4 1年以内の入院の経験	(有効回答 1,471人)・ない	1,344	91.4%
	・ある	127	8.6%
(内訳 ※本文中に掲載)			
問5 睡眠時間と昼寝の有無			
1) 睡眠時間	(有効回答 1,471人)・平均睡眠時間	9時間43分	
	(有効回答 1,474人)・平均就寝時刻	午後9時9分	
	(有効回答 1,471人)・平均起床時刻	午前6時52分	
2) 昼寝の有無	(有効回答 1,459人)・いいえ	947	64.9%
	・はい	512	35.1%
(有効回答 483人) (平均昼寝時間 1時間37分)			
問6 普段の運動量	(有効回答 1,467人)・ほとんど毎日している	801	54.6%
	・週に2～4回している	461	31.4%
	・週1回程度している	132	9.0%
	・ほとんどしていない	73	5.0%
問7 食生活	・本文中に掲載		
問8 SDQ	(有効回答 1,475人)・平均総合得点	9.6点	
1) SDQ	(有効回答 735人)・平均総合得点 男	9.9点	
	(有効回答 740人)・平均総合得点 女	9.3点	
		・16点以上	198 13.4%
		(男)	(100) —
		(女)	(98) —
		・20点以上	75 5.1%
		(男)	(34) —
		(女)	(41) —
2) 困難の有無および程度	(有効回答 1,471人)・いいえ	1,112	75.6%
	・はい(ささいな困難)	304	20.7%
	・はい(明らかな困難)	42	2.9%
	・はい(深刻な困難)	13	0.9%
3) 困難による動揺の程度	(有効回答 344人)・まったくない	161	46.8%
	・すこしだけ	167	48.5%
	・かなり	14	4.1%
	・大いに	2	0.6%
問9 保育園・幼稚園にいきたがらない	(有効回答 1,467人)・ある	269	18.3%
	・ない	1,131	77.1%
	・現在入園していない	67	4.6%

※()は内数

平成26年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）」資料

		人数	割合
性別 (平均年齢 9.4歳)	(有効回答 2,859人)	・男児 1,453	50.8%
		・女児 1,406	49.2%
住所別	(有効回答 2,859人)	・県内 2,154	75.3%
		・県外 705	24.7%
問1 健康状態	(有効回答 2,698人)	・きわめて良好 735	27.2%
		・良好 1,106	41.0%
		・普通 815	30.2%
		・悪い 36	1.3%
		・きわめて悪い 6	0.2%
問2 身長と体重		(性別年齢階級別 ※本文中に掲載) —	
問3 治療中の病気等	(有効回答 2,847人)	・ない 1,802	63.3%
		・ある 1,045	36.7%
(内訳 ※本文中に掲載)			
問4 1年以内の入院の経験	(有効回答 2,852人)	・ない 2,691	94.4%
		・ある 161	5.6%
(内訳 ※本文中に掲載)			
問5 睡眠時間	(有効回答 2,841人)	・平均睡眠時間 8時間54分	
	(有効回答 2,844人)	・平均就寝時刻 午後9時31分	
	(有効回答 2,842人)	・平均起床時刻 午前6時26分	
問6 普段の運動量	(有効回答 2,843人)	・ほとんど毎日している 280	9.8%
		・週に2~4回している 904	31.8%
		・週1回程度している 685	24.1%
		・ほとんどしていない 974	34.3%
問7 食生活		・本文中に掲載	
問8 SDQ	(有効回答 2,856人)	・平均総合得点 9.2点	
	1) SDQ	(有効回答 1,451人)	・平均総合得点 男 9.8点
	(有効回答 1,405人)	・平均総合得点 女 8.6点	
		・16点以上 430	15.1%
		(男) (254)	—
		(女) (176)	—
		・20点以上 157	5.5%
		(男) (95)	—
		(女) (62)	—
2) 困難の有無および程度	(有効回答 2,849人)	・いいえ 2,008	70.5%
		・はい(ささいな困難) 681	23.9%
		・はい(明らかな困難) 130	4.6%
		・はい(深刻な困難) 30	1.1%
3) 困難による動揺の程度	(有効回答 802人)	・まったくない 198	24.7%
		・すこしだけ 527	65.7%
		・かなり 55	6.9%
		・大いに 22	2.7%
問9 学校にいきたがらない	(有効回答 2,826人)	・ある 342	12.1%
		・ない 2,484	87.9%

平成 26 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（中学生用）」資料

		人数	割合
性別 (平均年齢 13.9歳)	(有効回答 1,324人)	・男子	680 51.4%
		・女子	644 48.6%
住所別	(有効回答 1,324人)	・県内	1,052 79.5%
		・県外	272 20.5%
問1 健康状態	(有効回答 851人)	・きわめて良好	239 28.1%
		・良好	278 32.7%
		・普通	304 35.7%
		・悪い	29 3.4%
		・きわめて悪い	1 0.1%
問2 身長と体重	(性別年齢階級別 ※本文中に掲載)		
問3 睡眠			
1) 睡眠時間	(有効回答 860人)	・平均睡眠時間 7時間 9分	
2) 睡眠(最近)1カ月間	(有効回答 857人)	・十分だと思う	365 42.6%
		・やや足りない	400 46.7%
		・足りない	92 10.7%
問4 運動	(有効回答 861人)	・ほとんど毎日している	411 47.7%
		・週に2~4回している	119 13.8%
		・週1回程度している	76 8.8%
		・ほとんどしていない	255 29.6%
問5 食生活	・本文中に掲載		
問6 治療中の病気等	(有効回答 1,296人)	・ない	924 71.3%
		・ある	372 28.7%
(内訳 ※本文中に掲載)			
問7 1年以内の入院の経験	(有効回答 1,297人)	・ない	1,259 97.1%
		・ある	38 2.9%
(内訳 ※本文中に掲載)			
問8 SDQ	(有効回答 1,300人)	・平均総合得点 8.6点	
1) SDQ	(有効回答 665人)	・平均総合得点 男 9.1点	
	(有効回答 635人)	・平均総合得点 女 8.2点	
2) 困難の有無の程度	(有効回答 1,306人)	・16点以上	169 13.0%
		(男)	(95) —
		(女)	(74) —
		・20点以上	70 5.4%
		(男)	(42) —
		(女)	(28) —
3) 困難による動揺の程度	(有効回答 424人)	・いいえ	866 66.3%
		・はい(ささいな困難)	323 24.7%
		・はい(明らかな困難)	96 7.4%
		・はい(深刻な困難)	21 1.6%
問9 学校に行きたがらない	(有効回答 1,271人)	・まったくない	72 17.0%
		・すこしだけ	282 66.5%
		・かなり	54 12.7%
		・大いに	16 3.8%
		・ある	199 15.7%
		・ない	1,072 84.3%

※()は内数

平成 26 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）」資料

		人数	割合
性別	(有効回答 43,811人)	・男性	19,653 44.9%
(平均年齢 60.5歳)		・女性	24,158 55.1%
住所別	(有効回答 43,811人)	・県内	37,092 84.7%
		・県外	6,719 15.3%
問1 健康状態	(有効回答 37,062人)	・きわめて良好	1,478 4.0%
		・良好	5,909 15.9%
		・普通	22,855 61.7%
		・悪い	6,188 16.7%
		・きわめて悪い	632 1.7%
問2 身長と体重		・本文中に掲載	
問3 この1年以内の既往歴		・本文中に掲載	
問4 睡眠			
1) 睡眠時間	(有効回答 42,488人)	・平均睡眠時間 7時間 3分	
2) 睡眠(最近)1カ月間	(有効回答 36,811人)	・満足している	14,094 38.3%
		・少し不満	17,052 46.3%
		・かなり不満	4,705 12.8%
		・非常に不満か、全く眠れなかった	960 2.6%
3) 睡眠に関する経験	—	・本文中に掲載	—
問5 運動	(有効回答 42,669人)	・ほとんど毎日している	6,524 15.3%
		・週に2~4回している	10,414 24.4%
		・週1回程度している	7,061 16.5%
		・ほとんどしていない	18,670 43.8%
問6 喫煙	(有効回答 40,734人)	・吸ったことがない	23,400 57.4%
		・やめた	10,315 25.3%
		・吸っている	7,019 17.2%
		(平均1日本数 16.3本)	
問7 お酒			
1) アルコール飲料の飲酒	(有効回答 40,686人)	・飲まない、または、ほとんど飲まない	22,128 54.4%
		・やめた	1,689 4.2%
		・飲む(月1回以上)	16,869 41.5%
2) 飲酒の頻度	(有効回答 15,733人)	・本文中に掲載	
3) 1日あたりの飲酒量	(有効回答 14,796人)	・平均 1.1合	
4) 飲酒に関する経験	(有効回答 15,044人)	・本文中に掲載	
問8 食欲について	(有効回答 40,052人)	・0日	30,250 75.5%
		・数日	7,595 19.0%
		・半分以上	1,366 3.4%
		・ほとんど毎日	841 2.1%
問9 食生活	※複数回答	・本文中に掲載	
問10 精神健康状態(K6)	(有効回答 36,186人)	・平均点 4.7点	
	(有効回答 16,300人)	・平均点 男 4.4点	
	(有効回答 19,886人)	・平均点 女 4.9点	
		・13点以上	2,776 7.7%
		(男)	(1,120) —
		(女)	(1,656) —
		(年齢階級別 ※本文中に掲載)	—

※()は内数

		人数	割合
問11 現在の生活状況について			
1) 家族との生活状況	(有効回答 42,842人)	・はい ・いいえ	14,719 34.4% 28,123 65.6%
2) 同居人数	(有効回答 40,109人)	・1人(ひとり暮らし) ・2人 ・3人以上	2,821 7.0% 9,210 23.0% 28,078 70.0%
		※詳細は本文中に掲載	
現在	(有効回答 41,861人)	・1人(ひとり暮らし) ・2人 ・3人以上	5,741 13.7% 14,760 35.3% 21,360 51.0%
		※詳細は本文中に掲載	
3) 現在の住まい	※複数回答	・借上住宅 ・仮設住宅 ・復興公営住宅 ・借家・アパート ・親戚宅 ・持家 ・その他	9,147 — 134 — 14 — 431 — 322 — 300 — 478 —
4) 勤務形態	(有効回答 42,031人)	・常勤・自営 ・パート ・無職(学生、専業主婦を含む)	11,532 27.4% 3,317 7.9% 27,182 64.7%
5) 現在のくらし向き	(有効回答 41,673人)	・苦しい ・やや苦しい ・普通 ・ややゆとりがある ・ゆとりがある	4,533 10.9% 9,557 22.9% 24,703 59.3% 2,112 5.1% 768 1.8%
6) 震災前の子どもの同居状況	(有効回答 36,806人)	・はい (妊娠中) (就学前の子ども) (小学生の子ども) (中学生の子ども) (中学生以上の未成年の子ども) ・いいえ	7,510 20.4% (592) — (3,201) — (2,910) — (1,409) — (1,927) — 29,296 79.6%
7) 現在の子どもとの同居状況	(有効回答 36,112人)	・はい (妊娠中) (就学前の子ども) (小学生の子ども) (中学生の子ども) (中学生以上の未成年の子ども) ・いいえ	5,914 16.4% (329) — (2,473) — (2,447) — (1,493) — (1,425) — 30,198 83.6%
問12 放射線の健康影響			
1) 放射線の健康影響に関する認識		・本文中に掲載	
2) 日常生活への支障	(有効回答 36,706人)	・しばしばあった ・時々あった ・まれにあった ・1度もなかった	2,140 5.8% 5,580 15.2% 7,907 21.5% 21,079 57.4%
問13 相談先について	(有効回答 37,323人)	・ある ・ない (内訳 ※本文中に掲載)	27,137 72.7% 10,186 27.3%

※()は内数

